

モアノート
moreNOTE[®]

アプリ操作マニュアル

Windows ストア編



商標について

- moreNOTE は富士ソフトの登録商標です。
- Google および Google ロゴ、Android および Android ロゴ、Google Play (旧 Android マーケット) および Google Play ロゴは、Google Inc. の商標または登録商標です。
- iPhone、iPad は、Apple Inc.の商標です。
- Wi-Fi は、Wi-Fi Alliance の登録商標です。
- WiMAX は、WiMAX Forum の商標または登録商標です。
- LTE は、欧州電気通信標準協会の商標または登録商標です。
- Windows の正式名称は Microsoft Windows Operating System です。
- Windows 10、Windows 8.1、Windows 7、Windows Vista は、米国 Microsoft Corporation.の商品名称です。
- Windows、Microsoft Office、PowerPoint、Microsoft Excel、Windows Vista は米国 Microsoft Corporation. の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- Adobe PDF は、米国 Adobe Systems Incorporated の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- その他の記載されている会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

なお、本マニュアルでは、以下のように省略することがあります。

Microsoft Windows 10	→	Windows 10
Microsoft Windows 8.1	→	Windows 8.1
Microsoft Windows 7	→	Windows 7
Microsoft Windows Vista	→	Windows Vista
Microsoft Office	→	Office
Adobe PDF	→	PDF

注意事項

- 本マニュアルでは、Windows 10 や Windows 8.1 端末の操作方法や機能を理解されていることを前提として説明しています。本マニュアルに記載されていないことについては、Microsoft が提供しているユーザーズガイドなどをご覧ください。
- 本マニュアルの画面は、Windows 10 で作成しています。Windows 8.1 で操作が異なる箇所については、補足として説明しています。
- 本マニュアルが対象にしている moreNOTE は、Ver. 5.3.3 以降のバージョンです。それ以前のバージョンをお使いの場合は、対応しているマニュアルをご覧ください。

moreNOTE のマニュアル構成

moreNOTE のマニュアルは、以下の 7 冊で構成されています。

マニュアル名	内容
moreNOTE マネージャー操作マニュアル (管理者編)	moreNOTE 管理者向けに、PC から「moreNOTE マネージャー」にログインして、ユーザー、コンテンツ、ログ、端末を管理するための方法が記載されています。
moreNOTE マネージャー操作マニュアル (ユーザー編)	moreNOTE ユーザー向けに、PC から「moreNOTE マネージャー」にログインして、コンテンツを管理するための方法が記載されています。
moreNOTE シューター操作マニュアル	「moreNOTE シューター」を利用して、PC 上のファイルを moreNOTE マネージャーにアップロードするための方法が記載されています。
moreNOTE アプリ操作マニュアル (for Windows 編)	「moreNOTE アプリ」を利用して、PC からコンテンツを管理・閲覧するための方法が記載されています。
moreNOTE アプリ操作マニュアル (iOS 編)	「moreNOTE アプリ」を利用して、iPad、iPad mini、iPhone などの iOS 端末でコンテンツを閲覧するための方法が記載されています。
moreNOTE アプリ操作マニュアル (Windows ストア編)	「moreNOTE アプリ」を利用して、Windows 8.1 および Windows 10 端末でコンテンツを閲覧するための方法が記載されています (本マニュアル)。
moreNOTE アプリ操作マニュアル (Android 編)	「moreNOTE アプリ」を利用して、Android 端末でコンテンツを閲覧するための方法が記載されています。

このマニュアルのみかた

このマニュアルで使用しているアイコンや記号には、以下の意味があります。



特に重要な情報を記載しています。



本文や手順に対する補足的な情報を記載しています。



操作を進めるうえで役に立つアドバイスなどの追加情報を記載しています。



マニュアルのほかのページやほかのマニュアルなどの参照情報を記載しています。

目次

商標について	2
注意事項	2
moreNOTE のマニュアル構成	3
このマニュアルのみかた	3
目次	4
<hr/>	
1 章 はじめに	8
1-1 moreNOTE とは	8
1-2 moreNOTE でできること	9
1-3 ユーザーの種類	11
1-4 お使いになる前に	12
■ moreNOTE アプリの利用環境	12
■ 閲覧できるコンテンツの種類	13
■ moreNOTE で使用する用語	13
■ Windows 8.1/10 端末の操作	14
<hr/>	
2 章 moreNOTE のセットアップ	15
2-1 moreNOTE をインストールする	15
2-2 初期設定をする	17
<hr/>	
3 章 moreNOTE の基本操作	21
3-1 moreNOTE にログインする	21
3-2 基本的な画面の構成	23
■ ホーム画面	23
■ ハンバーガーメニュー	25
■ アプリバー	26
3-3 パスワードを変更する	28
3-4 moreNOTE からログアウトする	30
<hr/>	
4 章 フォルダー／コンテンツの表示操作	31
4-1 コンテンツ一覧を表示する	31
4-2 フォルダーとコンテンツのアイコン	32
■ フォルダーの種類	32
■ コンテンツのアイコン	32
4-3 表示を絞り込む	34

4-4	フォルダーとコンテンツを並べ替える	36
4-5	新着/更新コンテンツを表示する	37
<hr/>		
5	コンテンツの操作	39
5-1	コンテンツを検索する	39
5-2	コンテンツを閲覧する	41
5-3	コンテンツを操作する	43
	■ コンテンツ操作ボタンの表示手順	43
	■ コンテンツ操作ボタン	44
5-4	コンテンツの詳細を表示する	45
	■ コンテンツの詳細画面の表示手順	45
	■ コンテンツの詳細画面の構成	46
5-5	PDF を操作する	48
	■ 基本操作	48
	■ ビューアーの構成	48
	■ サイドメニュー	51
	■ ツール	51
	■ 表示方法の設定	52
	■ テキスト検索	53
5-6	しおりと付箋を利用する	56
	■ しおりの追加	56
	■ 付箋の利用	58
5-7	サムネイルでページを切り替える	65
5-8	ペンツールで手書きする	67
	■ ペンツールの概要	67
	■ ペンツールの使い方	68
	■ 手書きメモ付きコンテンツのアップロード	74
	■ 保存済みの手書きメモ付きコンテンツの確認	77
	■ 保存済みの手書きメモ付きコンテンツに再度手書きする場合	78
5-9	メモ付きコンテンツを参照する	81
	■ 手書きメモ付きコンテンツの一覧表示	81
	■ しおり付きコンテンツの一覧表示	83
	■ 付箋付きコンテンツの一覧表示	85
5-10	動画を操作する	87
	■ 動画プレイヤーの構成	87
5-11	コンテンツを保存する	88
	■ 個別に保存	88
	■ まとめてダウンロード	89
5-12	コンテンツを複製する	90

5-13	コンテンツを削除する	93
■	保存済みコンテンツの削除	93
■	moreNOTE 上からコンテンツを削除	94
5-14	コンテンツを更新する	96
5-15	画面を切り替える	97
<hr/>		
6 章	moreNOTE の活用	99
6-1	会議リストを利用する	99
■	会議画面の表示	99
■	会議画面の構成	100
■	会議の詳細情報画面の表示	102
■	会議の詳細情報画面の構成	103
■	会議の参加者の追加	104
■	会議資料の追加	106
■	会議の開催通知	108
6-2	画面を共有する（シングルペアリング）	109
■	シングルペアリングの概要	109
■	ペアリングのネットワーク設定	110
■	ペアリング発表者の操作	110
■	ペアリング参加者の操作	116
6-3	画面を共有する（マルチペアリング）	121
■	マルチペアリングの概要	121
■	ペアリングのネットワーク設定	121
■	フォルダーからのマルチペアリング	122
■	会議リストからのマルチペアリング	128
■	発表者への切り替え	133
6-4	写真やコンテンツをアップロードする	135
■	フォルダーからアップロード	135
■	写真を撮影してアップロード	139
6-5	テキストメモを追加する	141
■	メニューから追加	141
■	コンテンツから追加	144
6-6	ダウンロード URL を発行する	147
<hr/>		
7 章	高度な設定	150
7-1	アプリの設定をする	150
7-2	オフラインモードで使用する	154
7-3	複数の接続先を切り替えて利用する	157
■	接続先サーバーの追加	157

■ 接続先サーバーの切り替え.....	162
■ 接続先サーバーの編集.....	163
7-4 自動ログインする.....	166
■ 自動ログインの設定.....	166
■ 自動ログイン情報の削除.....	168
7-5 端末認証する.....	170
7-6 外部アプリと連携する.....	172
■ 外部アプリでコンテンツを表示.....	172
■ 外部アプリからのコンテンツアップロード.....	173
<hr/>	
8章 F A Q.....	177
■ ログイン.....	177
■ コンテンツ一覧.....	177
■ PDF の閲覧.....	178
■ ペアリング.....	178
■ 端末認証.....	179
<hr/>	
付録.....	180
付録 A アプリのセキュリティ仕様.....	180

1章

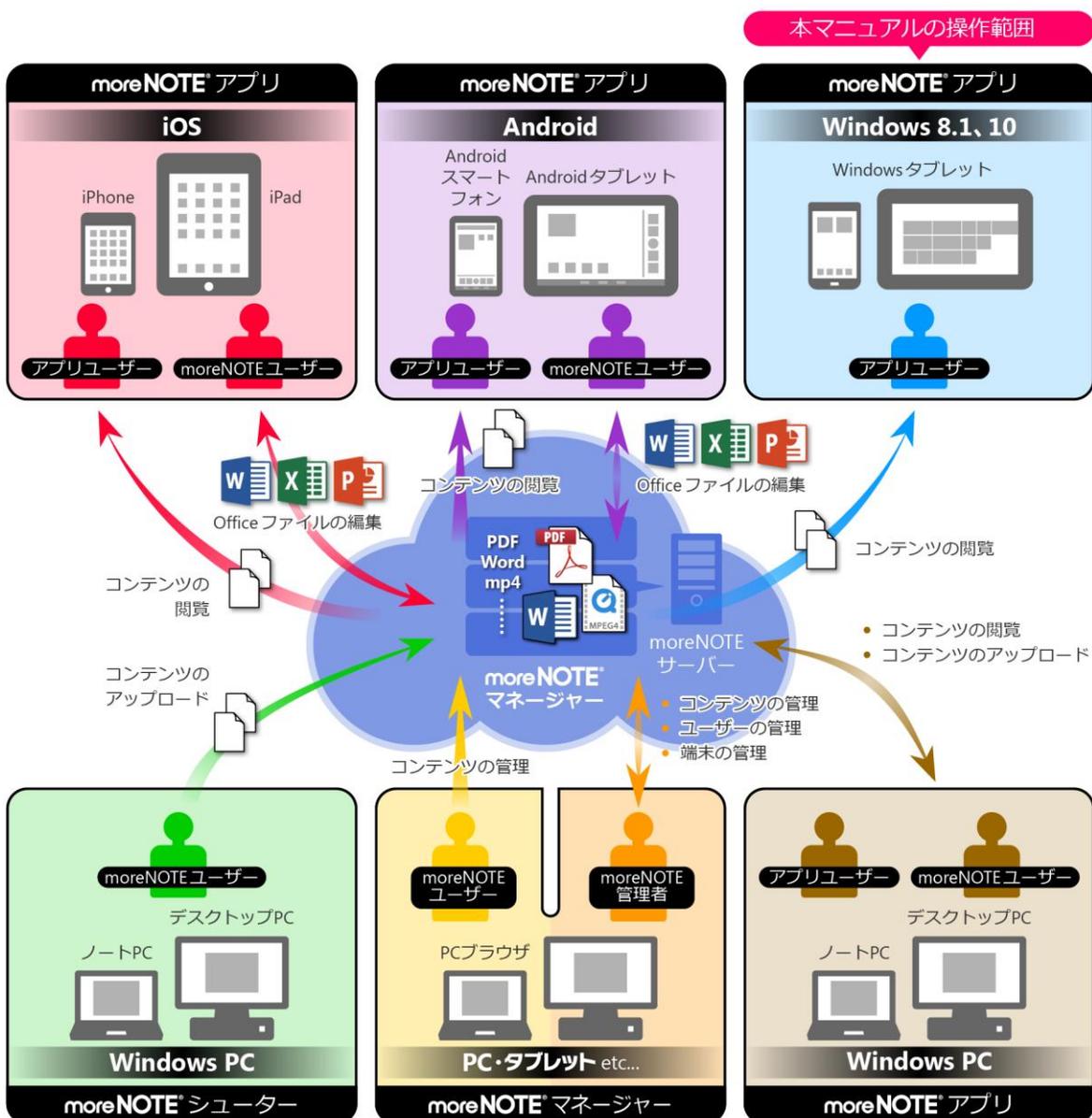
はじめに

この章では、moreNOTE の概要および moreNOTE を使用するために必要な情報について説明します。

1-1 moreNOTEとは

moreNOTE は、ドキュメントファイル、動画、画像などのコンテンツを、Windows 8.1 端末や Windows 10 端末で簡単に共有できるサービスです。

moreNOTE サーバーにアップロードされたコンテンツは、moreNOTE アプリを使って、必要なときに、必要なひとが、安全に閲覧することができます。



1-2 moreNOTEでできること

moreNOTE アプリでは、以下の操作が可能です。

- コンテンツの閲覧
PDF や Microsoft Office で作成されたファイルのほかに、HTML、動画などのさまざまな種類のコンテンツを閲覧することができます。
PDF では、よく見るページにしおりや付箋を付けたり、ペンツールで手書きした内容を追加／保存したりする便利な機能があります。
 ペンツールは、PDF ファイルに対応しています。
 - ▶ 対応しているファイルについては、『[1-4 お使いになる前に](#)』の『[■閲覧できるコンテンツの種類](#)』を参照してください。
 - ▶ PDF のしおりと付箋の設定方法については、『[5-6 しおりと付箋を利用する](#)』を参照してください。
 - ▶ ペンツールについては、『[5-8 ペンツールで手書きする](#)』を参照してください。
- コンテンツの検索
コンテンツ名を指定することで、目的のコンテンツを探すことができます。
 - ▶ コンテンツの検索方法については、『[5-1 コンテンツを検索する](#)』を参照してください。
- 会議リスト登録されている会議リスト一覧を表示します。カレンダーで会議を選択すると、会議で使用するための資料一式や会議参加者の一覧を参照することができます。
 - ▶ 会議リストについては、『[6-1 会議リストを利用する](#)』を参照してください。
- オフラインでの利用
ネットワークに接続できない場合でも、自動的にオフラインモードに切り替わり、端末上にダウンロードされているコンテンツを閲覧することができます。
 - ▶ オフラインモードのオン／オフを切り替える方法については、『[7-2 オフラインモードで使用する](#)』を参照してください。
- 外部アプリ連携
外部アプリとの連携が許可されているコンテンツを、端末上にインストールされているほかのアプリで表示することができます。
また、外部アプリで開いているファイルを、moreNOTE にアップロードすることもできます。
 - ▶ 外部アプリでコンテンツを表示する方法については、『[7-6 外部アプリと連携する](#)』を参照してください。

- ダウンロード URL の発行
ダウンロード URL を発行してメールなどで知らせることで、moreNOTE にログインしなくてもコンテンツを共有することが可能です。
▶ [ダウンロード URL を発行する方法については、『6-6 ダウンロード URL を発行する』を参照してください。](#)
- 画面の共有
ペアリング機能を利用すると、ある 1 台の端末の画面上に表示されているコンテンツを、複数のユーザーがそれぞれの端末で閲覧することができるようになります。これによって、たとえば、発表者が PDF ファイルにペンツールで手書きしながらプレゼンテーションするといった使い方ができます。
ペアリングの開始と参加方法には、共通のアクセスコードを入力する「シングルペアリング」と、ペアリング用のフォルダーを利用する「マルチペアリング」があります。会議の詳細情報画面からマルチペアリングを開始することもできます。
▶ [シングルペアリングで画面を共有する方法については、『6-2 画面を共有する \(シングルペアリング\)』を参照してください。](#)
▶ [マルチペアリングで画面を共有する方法については、『6-3 画面を共有する \(マルチペアリング\)』を参照してください。](#)
▶ [会議リストからマルチペアリングで画面を共有する方法については、『6-3 画面を共有する \(マルチペアリング\)』の『■会議リストからのマルチペアリング』を参照してください。](#)
- テキストメモの追加
テキストメモを追加することができます。テキストメモはサーバーに保存され、メニューやコンテンツから参照することができます。
▶ [テキストメモについては、『6-5 テキストメモを追加する』を参照してください。](#)
- 写真のアップロード
カメラロールに保存されている写真をアップロードできます。カメラで撮った写真を直接アップロードする場合は端末上に保存しないようにすることもできますので、機密情報を扱うときも安心です。
▶ [写真をアップロードする方法については、『6-4 写真やコンテンツをアップロードする』を参照してください。](#)

1-3 ユーザーの種類

moreNOTE には、3 種類のユーザーが存在します。ユーザーの種類によってできる操作が異なります。

- アプリユーザー
moreNOTE アプリを利用するユーザーです。moreNOTE のすべてのユーザーは、moreNOTE アプリを利用することができます。
 ユーザー権限の設定によっては、手書きメモ付きコンテンツなどのアップロードはできません。
 - ▶ ユーザー権限の設定については、別冊の『moreNOTE マネージャー操作マニュアル（管理者編）』を参照してください。
- moreNOTE ユーザー
moreNOTE アプリの利用に加え、moreNOTE マネージャーを利用したコンテンツの管理、moreNOTE シューターを利用したコンテンツのアップロードができるユーザーです。
- moreNOTE 管理者
moreNOTE の全体を管理するユーザーです。moreNOTE アプリの利用とコンテンツの管理に加え、moreNOTE のユーザー／グループやログを管理することができます。

1-4 お使いになる前に

moreNOTE アプリを使用するために必要な機器やソフトウェア、moreNOTE に対応しているコンテンツなどについて説明します。また、moreNOTE アプリで使用する用語についてまとめています。

マニュアルを読み進めるうえでわからないことがあった場合は、この節に記載されている情報を参照してください。

■ moreNOTEアプリの利用環境

moreNOTE アプリをインストールして利用するには、以下の環境を準備する必要があります。

端末

OS	Windows 8.1、Windows 8.1 Update、 Windows RT 8.1、Windows RT 8.1 Update、 Windows 10
----	--

ネットワーク環境

Wi-Fi 環境	Windows 8.1 または Windows 10 端末でアクセスできる Wi-Fi アクセスポイント
モバイルデータ通信環境	3G/LTE データ通信対応の SIM カードを搭載している Windows 8.1 または Windows 10 端末、または WiMAX によるデータ通信環境



ネットワーク環境として、上記の Wi-Fi 環境またはモバイルデータ通信環境のいずれかが必要となります。

その他

moreNOTE アカウント	moreNOTE 管理者から発行されたユーザー名とパスワード
moreNOTE アプリ設定用 URL	moreNOTE 管理者から通知されたアプリ設定に必要なサーバーの URL
Microsoft アカウント	Windows ストアにアクセスするために必要な ID  Microsoft アカウントが不明な場合は、管理者に確認してください。

■ 閲覧できるコンテンツの種類

moreNOTE アプリで閲覧できるコンテンツには、以下の種類があります。

種類	フォーマット	拡張子
PDF	PDF ファイル ^{※1}	.pdf
テキスト	Unicode のテキストファイル	.txt
HTML	Web ページ	.htm、.html
画像	-	.jpg、.jpeg、.tif、.png、.tiff、.bmp
動画	-	.wmv ^{※2※4} 、.m4v ^{※3※4} 、.mp4 ^{※3※4} 、 .mov ^{※3※4}
音声	-	.aac(.m4a)、.wma

※1 パスワードが設定されているファイルは閲覧できません。

※2 Windows RT をお使いの場合は閲覧できません。これは外部アプリ連携の機能を利用する場合も含まれます。

※3 コンテンツが暗号化されている場合は閲覧できません。

※4 エンコードの種類によっては、閲覧できない場合があります。



moreNOTE アプリで、これらのコンテンツを編集することはできません。



moreNOTE マネージャーの「セキュリティ設定」で暗号化が「あり」に設定されている 300MB 以上（PDF の場合は 150MB 以上）のコンテンツは閲覧できません。

■ moreNOTEで使用する用語

moreNOTE アプリの操作で使用する基本的な用語について説明します。

- moreNOTE マネージャー
Windows 8.1 や Windows 10 端末にインストールされている moreNOTE アプリに、コンテンツを配信するためのシステムです。
- moreNOTE アプリ
iPad、iPad mini、iPhone などの iOS 端末、Windows 8.1 端末、Windows 10 端末、Android 端末にインストールしてコンテンツを閲覧するためのソフトウェアです。
- 端末
moreNOTE アプリがインストールされている Windows 8.1 端末、Windows 10 端末、iPad、iPad mini、iPhone などの iOS 端末、Android 端末などのハードウェアのことです。
- サーバー
moreNOTE のコンテンツが保存されているコンピューターのことです。
- ログイン
moreNOTE でコンテンツをダウンロードするために必要な、システムへの接続操作のことです。ログインには、moreNOTE 管理者から発行されたユーザー名とパスワードが必要です。
- オンライン/オフライン
サーバーとの接続状態のことです。サーバーに接続されている状態のことをオンライン、接続されていない状態のことをオフラインと呼びます。

- フォルダー
moreNOTE でコンテンツを分類・整理するための保存場所のことです。
moreNOTE では、5 階層のフォルダー構成を利用可能です。
- コンテンツ
moreNOTE アプリで閲覧可能な PDF、画像、動画などのファイルのことです。

■ Windows 8.1 / 10 端末の操作

- moreNOTE アプリのタッチスクリーンでは、複数の指を使ってさまざまな操作をします。この操作のことを、タッチジェスチャーやタッチ操作と呼びます。

moreNOTE アプリで用いるタッチ操作は、以下のとおりです。

タッチ操作	操作の方法
タップ	画面に指で短く 1 回タッチします。マウスのクリックに相当します。
ダブルタップ	画面に指ですばやく 2 回タッチします。マウスのダブルクリックに相当します。
スワイプ	画面に指で触れた状態で指を滑らせます。
スワイプによる選択	画面がスクロールしない方向にコンテンツを短くスライドさせます。  マウスで操作する場合は、右クリックでコンテンツを選択することができます。
ピンチ	2 本の指をそれぞれスワイプさせて近づけます。  Ctrl キーを押しながらマウスホイールを上下に動かして、ピンチ操作とストレッチ操作を行うこともできます。
ストレッチ	2 本の指をそれぞれスワイプさせて遠ざけます。  Ctrl キーを押しながらマウスホイールを上下に動かして、ピンチ操作とストレッチ操作を行うこともできます。
スライドによるスクロール	画面に指で触れた状態で横方向に指を滑らせて画面をスクロールさせます。
右端からスワイプ	画面の右端から画面内側に向かってスワイプします。画面の右端にチャームを表示させる操作です。
上端または下端からスワイプ	画面の上端または下端から画面の内側に向かってスワイプします。画面の上下端にアプリバーを表示させる操作です。

- スナップを使用することで、moreNOTE アプリとその他のアプリを 1 つの画面に並べて表示することができます。



スナップを使用するには、端末の画面の解像度が 1366×768 以上である必要があります。

2章

moreNOTEのセットアップ

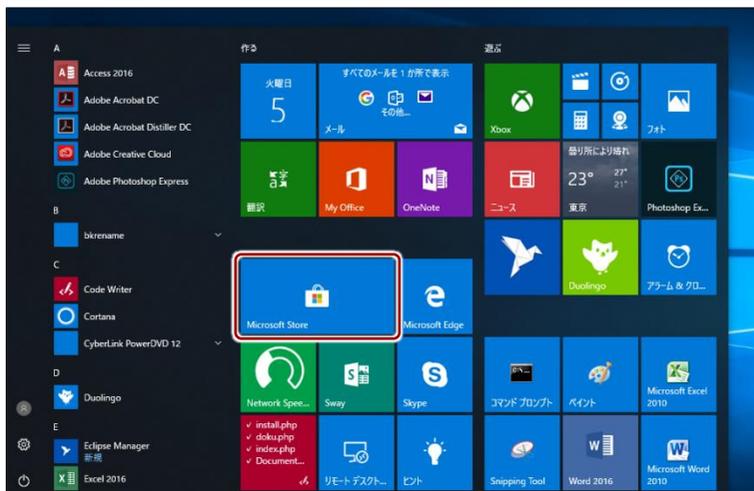
この章では、Windows 8.1 端末または Windows 10 端末に moreNOTE アプリをインストールし、moreNOTE マネージャーへ接続するための設定方法について説明します。

2-1 moreNOTEをインストールする

ここでは、Microsoft Store から moreNOTE アプリをインストールする手順について説明します。

- ❗ Wi-Fi でネットワークに接続できることを確認してください。
- ❗ moreNOTE をインストールする Windows 8.1 または Windows 10 端末の充電が十分かどうかを確認してください。
- ❗ インストールは、Windows にログオンするユーザーアカウントごとに行ってください。

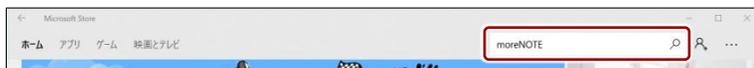
1. スタート画面で [Microsoft Store] アイコンをタップします。



Microsoft Store が起動します。

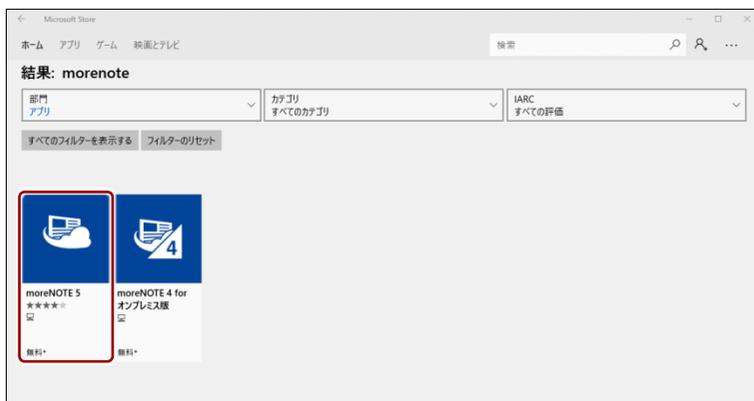
2. 検索欄に「moreNOTE」と入力して検索します。

検索結果に、moreNOTE が表示されます。



- ❗ moreNOTE アプリには複数のバージョンがあります。Windows ストアには複数のバージョンの moreNOTE アプリがあるため、インストールするアプリのバージョンにはご注意ください。

3. [moreNOTE 5] のアイコンをタップします。



moreNOTE のインストール画面が表示されます。

4. [入手] をタップします。



- 
 - 認証ダイアログが表示されたら、Microsoft アカウントのパスワードを入力して、[OK] をタップします。
 - Microsoft アカウントが不明な場合は、管理者に確認してください。

インストールが開始されます。

インストールが終了すると、インストール画面に「この製品はインストール済みです。」と表示されます。

- 
 - インストール画面で [起動] をタップして moreNOTE を起動することができるようになります。

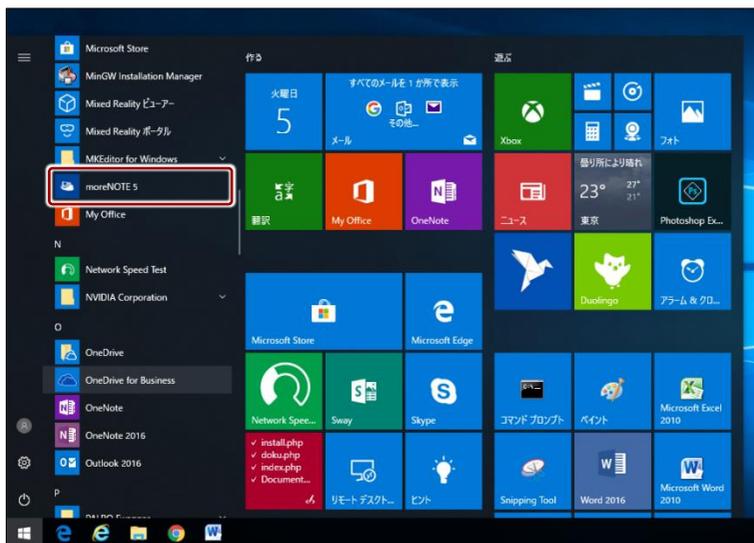
以上で moreNOTE アプリのインストールは完了です。次の初期設定に進んでください。

2-2 初期設定をする

moreNOTE アプリを最初に起動したときの設定について説明します。

! 設定を開始する前に、接続するサーバーの情報と位置情報の設定について、moreNOTE 管理者に確認してください。

1. スタートメニューを表示し、[moreNOTE 5] をタップします。



moreNOTE アプリが起動し、「サーバー設定をしてください」というメッセージが表示されます。

! moreNOTE アプリには複数のバージョンがあります。Windows ストアには複数のバージョンの moreNOTE アプリがあるため、起動するアプリのバージョンにはご注意ください。

point 位置情報サービスの利用について

moreNOTE アプリをはじめて起動したときに、位置情報の利用許可を求めるメッセージが表示されることがあります。

moreNOTE では、操作をしたときのログとして、端末の位置情報を記録することができます。位置情報サービスを利用するかどうかについては、moreNOTE 管理者の指示に従ってください。

[OK] をタップすると、位置情報サービスがオンになります。位置情報サービスのオン/オフは、設定チャームの「アクセス許可」で設定し直すこともできます。



位置情報サービスは、端末によっては使用できない場合があります。

2. [閉じる] をタップします。



「接続先サーバー」画面が表示されます。

3. [サーバー追加] をタップします。

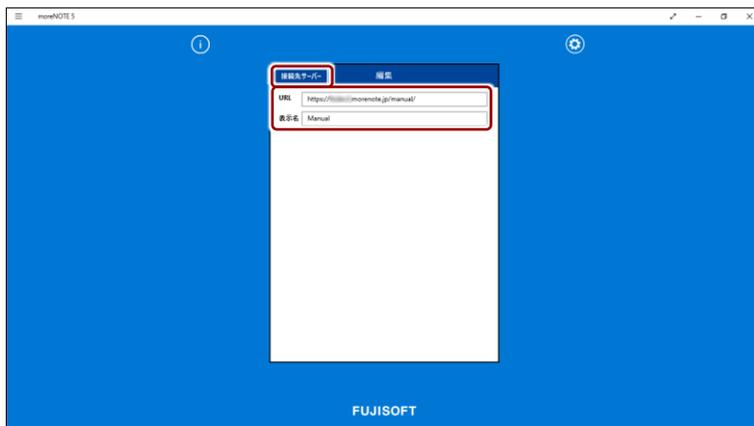


「編集」画面が表示されます。

4. 接続先サーバーの URL と表示名を入力して、[接続先サーバー] をタップします。



- 表示名は、複数の接続先サーバーがあるときに、接続先を識別するために使用します。
- 接続先サーバーの URL には、moreNOTE 管理者から通知された、moreNOTE アプリを利用するために必要な URL を入力してください。

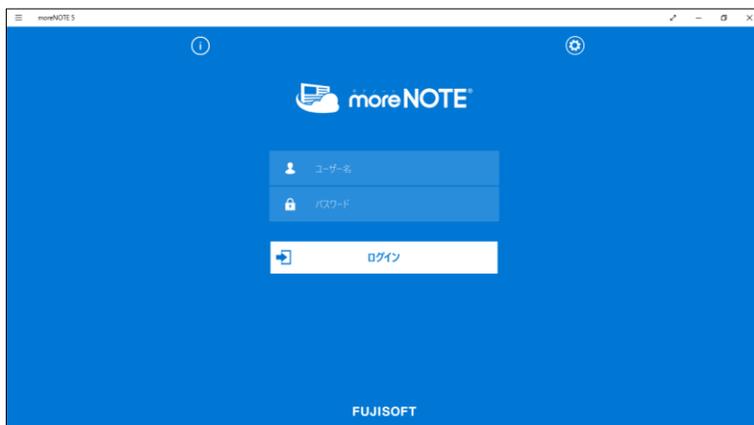


接続先サーバー情報が保存され、「接続先サーバー」画面に戻ります。

5. 接続先サーバーをタップします。



「ログイン」画面が表示されます。





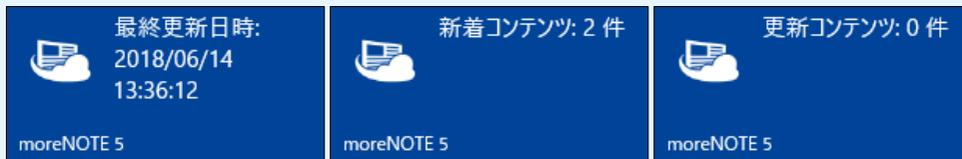
- サーバー情報が保存されたあとに moreNOTE を起動すると、「接続先サーバー」画面は表示されません。
- 設定ボタン  をタップして設定チャームを表示し、[オプション] の [接続先サーバーを選択] をタップすると、「接続先サーバー」画面を表示することができます。
 - ▶ 「設定」画面については、『7-1 アプリの設定をする』を参照してください。

point ライブタイルについて

スタート画面の [moreNOTE] アイコンはライブタイルに対応しています。ライブタイルには、以下の情報が表示されます。



Windows 10 でライブタイルに moreNOTE の情報を表示するには、ライブタイルのサイズが「横長」に設定されている必要があります。



- 最終更新日時
オンライン状態でログインした、最終の日時が表示されます。
- 新着コンテンツ
最終更新日時の時点の新着コンテンツ件数が表示されます。
- 更新コンテンツ
最終更新日時の時点の更新コンテンツ件数が表示されます。



- Windows 10 でライブタイル機能をオフにするには、[moreNOTE] アイコンを長押ししたときにアイコンの右下に表示される [...] をタップし、[その他] メニューの [ライブタイルをオフにする] を選択してください。
- Windows 8.1 でライブタイル機能をオフにするには、[moreNOTE] アイコンを長押しして、アプリバーに表示される [ライブタイルをオフにする] アイコンをタップします。

3章

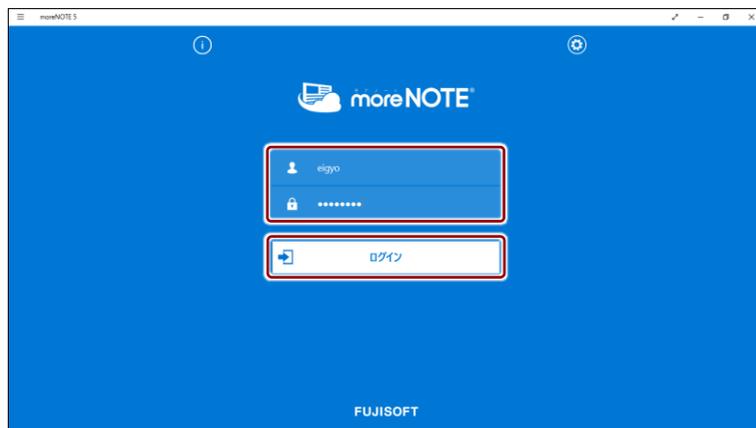
moreNOTEの基本操作

この章では、ログイン/ログアウトやパスワード変更などの moreNOTE アプリの基本操作について説明します。また、moreNOTE アプリの操作の基本となるホーム画面や表示されるボタンについても説明します。

3-1 moreNOTEにログインする

moreNOTE にログインする手順について説明します。

1. アプリの起動後に表示される[ログイン]画面で、ユーザー名とパスワードを入力し、[ログイン] をタップします。



- 複数の接続先サーバーを登録している場合は、[ユーザー名]欄の上に、現在選択されている接続先サーバー名が表示されます。
 - ▶ 複数の接続先を登録する方法については、『7-3 複数の接続先を切り替えて利用する』を参照してください。
- 左上のお知らせボタン  をタップすると、接続先サーバーの moreNOTE 管理者からのお知らせや、moreNOTE の障害情報やメンテナンス情報が表示されます（障害情報やメンテナンス情報は、オンプレミス版をご利用の場合など、ご契約によっては表示されないことがあります）。お知らせに更新がある場合、お知らせボタンの上に赤のバッジ  が表示されます。お知らせを閲覧すると、バッジは表示されないようになります。
 - ▶ 詳細については、『■ホーム画面』を参照してください。
- アプリが最新バージョンではない場合、アプリの起動時に通知が表示されます。最新バージョンへアップデートするかどうかについては、moreNOTE 管理者の指示に従ってください。
- 自動ログイン機能を有効に設定していると、条件にあてはまる場合に「ログイン」画面を省略することが可能です。
 - ▶ 自動ログインの詳細については、『7-4 自動ログインする』を参照してください。

ログインに成功すると、ホーム画面が表示されます。



 moreNOTE マネージャーで端末認証が有効に設定されている場合は、認証の手続きが必要です。

- ▶ 端末認証の詳細については、『[7-5 端末認証する](#)』を参照してください。

 ログインしてからアプリを表示せずに一定時間経過した場合、再度ログインする必要があります。

point ログインに関する注意

以下の条件にあてはまる場合、安全のために「アプリ内のキャッシュ」がすべて削除されます。「アプリ内のキャッシュ」には、ダウンロード済みのコンテンツ、編集集中の手書きメモ付きコンテンツ、アップロード前のテキストメモが含まれます。

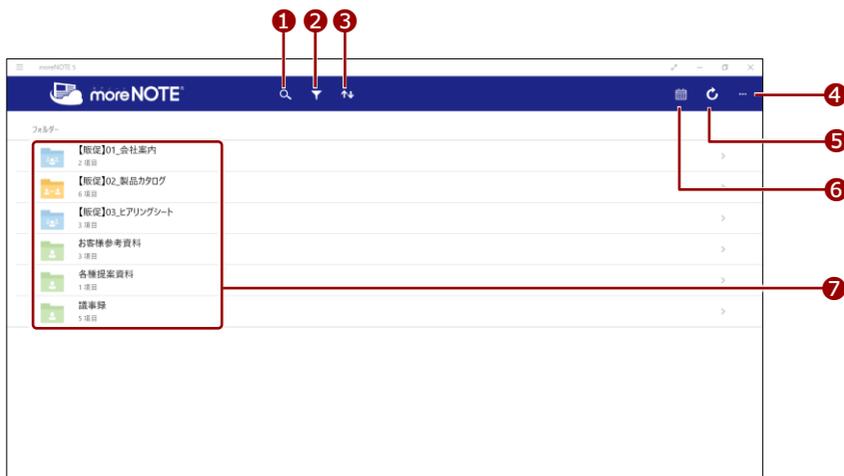
- 5回連続してログインに失敗した場合
 - オフラインモードのまま、7日以上経過してからオフライン状態でログインした場合
- ▶ 詳細については、『[付録 A アプリのセキュリティ仕様](#)』を参照してください。

3-2 基本的な画面の構成

moreNOTE のホーム画面と操作の基本となるボタンについて説明します。

■ ホーム画面

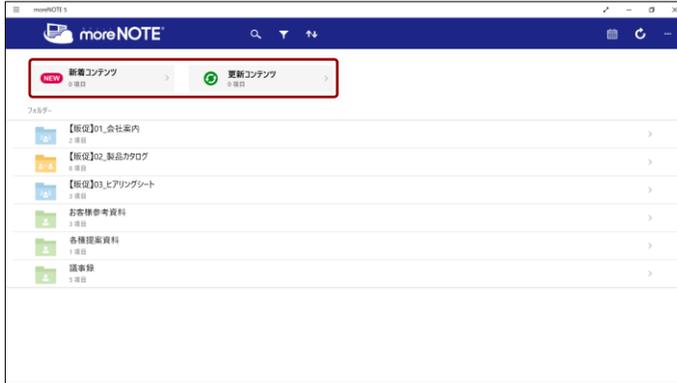
ホーム画面の構成について説明します。



No.	名称	概要
①	検索ボタン	検索チャームを表示します。 ▶ 詳細については、『5-1 コンテンツを検索する 』を参照してください。
②	絞り込みボタン	フォルダーの種類やコンテンツの状態を選択して、表示を絞り込むことができます。 ▶ 詳細については、『4-3 表示を絞り込む 』を参照してください。
③	並べ替えボタン	フォルダーやコンテンツをタイトルや更新日で並べ替えることができます。 ▶ 詳細については、『4-4 フォルダーとコンテンツを並べ替える 』を参照してください。
④	アプリバー表示ボタン	アプリバーを表示します。 ▶ 詳細については、『 ■アプリバー 』を参照してください。
⑤	更新ボタン	コンテンツを最新の状態に更新します。
⑥	会議ボタン	「会議」画面に、登録されている会議を表示します。 ▶ 詳細については、『6-1 会議リストを利用する 』を参照してください。
⑦	フォルダー	それぞれのフォルダー内にあるすべてのコンテンツとフォルダーを表示します。



アプリの設定によって、ホーム画面に「新着コンテンツ」と「更新コンテンツ」フォルダーを表示することができます。



- ▶ 「新着コンテンツ」と「更新コンテンツ」の詳細については、『[4-5 新着／更新コンテンツを表示する](#)』を参照してください。
また、「新着コンテンツ」と「更新コンテンツ」を表示する設定方法については、『[7-1 アプリの設定をする](#)』を参照してください。

■ ハンバーガーメニュー

Windows 10 で表示されるハンバーガーメニューについて説明します。



名称	概要
アプリコマンド	アプリバーを表示します。
検索	「検索」チャームを表示します。
共有	moreNOTEのスクリーンショットやWindowsストアのmoreNOTEアプリへのリンク、テキストメモなどを、メールやその他のアプリで共有することができます。
設定	「設定」チャームを表示します。



Windows 8.1 では、この機能は利用できません。

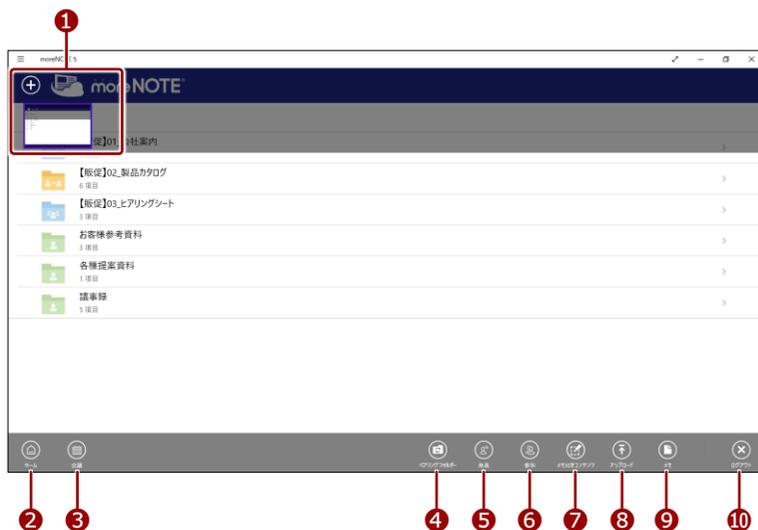
Windows 8.1 で「設定」チャームを表示するには、右端から画面をスワイプしたときに表示されるチャームで、[設定] ボタンをタップしてください。

■ アプリバー

アプリバー表示ボタンをタップしたときに表示されるアプリバーのボタンについて説明します。



- Windows 8.1 の場合は、上端または下端からスワイプして表示することもできます。
- Windows 10 の場合は、上端からスワイプするか、ハンバーガーメニューから [アプリコマンド] を選択して表示することもできます。



No.	名称	概要
①	画面切り替え	コンテンツ一覧やコンテンツのページを追加することで、サムネイルをタップして、画面を切り替えることができます。 ▶ 詳細については、『 5-15 画面を切り替える 』を参照してください。
②	[ホーム]	ホーム画面に戻ります。
③	[会議]	日付を選択して会議リストを表示したり、会議の詳細を表示したりするための「会議」画面を表示します。 ▶ 詳細については、『 6-1 会議リストを利用する 』を参照してください。
④	[ペアリングフォルダー]	「ペアリングフォルダーリスト」画面に、マルチペアリングに利用できるマルチペアリングフォルダーの一覧を表示します。 ▶ 詳細については、『 6-3 画面を共有する (マルチペアリング) 』を参照してください。
⑤	[発表]	共通のアクセスコードを設定して、ほかの moreNOTE ユーザーとの画面の共有を開始します。 ▶ 詳細については、『 6-2 画面を共有する (シングルペアリング) 』を参照してください。
⑥	[参加]	共通のアクセスコードを入力してペアリングに参加します。 ▶ 詳細については、『 6-2 画面を共有する (シングルペアリング) 』を参照してください。

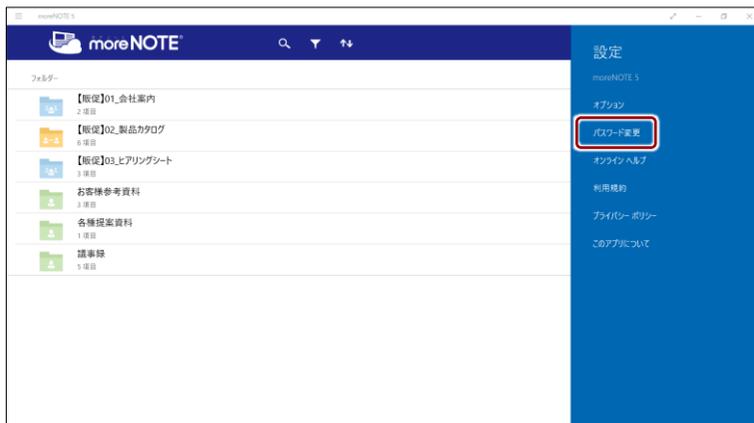
No.	名称	概要
7	[メモ付きコンテンツ]	ペンツールで手書きしたあとにアップロードしていないコンテンツ、しおりの付いたコンテンツ、付箋の付いたコンテンツを一覧表示します。 ▶ 詳細については、『 5-9 メモ付きコンテンツを参照する 』を参照してください。
8	[アップロード]	カメラで撮った写真や PC 上のファイルをアップロードするための「コンテンツアップロード」画面を表示します。  このメニューは、コンテンツをアップロードできるユーザー（moreNOTE ユーザーまたは moreNOTE 管理者）としてログインしている場合に表示されます。 ▶ 詳細については、『 6-4 写真やコンテンツをアップロードする 』を参照してください。
9	[メモ]	テキストメモを追加／編集するための「メモ」画面を表示します。 ▶ 詳細については、『 6-5 テキストメモを追加する 』を参照してください。
10	[ログアウト]	moreNOTE からログアウトします。

3-3 パスワードを変更する

moreNOTE にログインするためのパスワードを変更する手順について説明します。

 **パスワードを変更するには、オンラインモードになっている必要があります。**

1. 設定チャームで、「パスワード変更」をタップします。



「パスワード変更」画面が表示されます。

2. [現在のパスワード] [新しいパスワード] [新しいパスワード (確認)] を入力して、「パスワード変更」をタップします。

 8文字以上のパスワードを設定する必要があります。使用できる文字は、半角英数字と以下の記号です。

! # \$ % & _ . + - @



パスワードを変更したことを示すメッセージが表示されます。

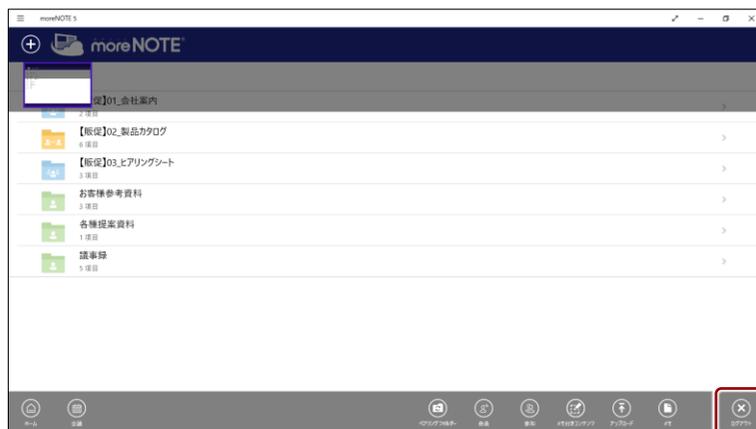
3. [閉じる] をタップします。



3-4 moreNOTEからログアウトする

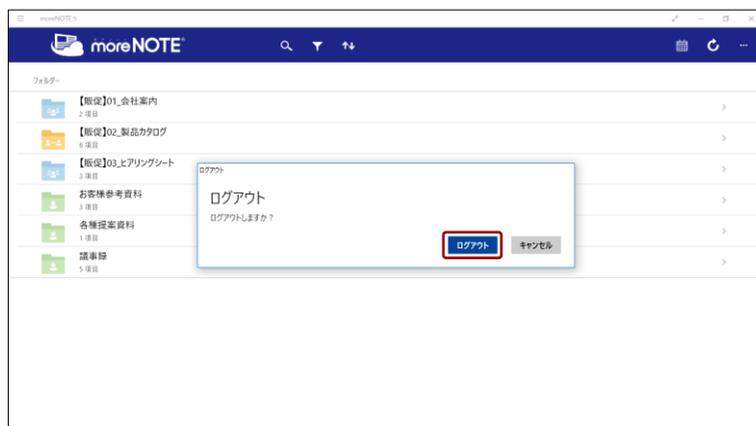
moreNOTE からログアウトする手順について説明します。

1. アプリバーで、[ログアウト] ボタンをタップします。



確認のメッセージが表示されます。

2. [ログアウト] をタップします。



moreNOTE からログアウトし、「ログイン」画面に戻ります。

4章

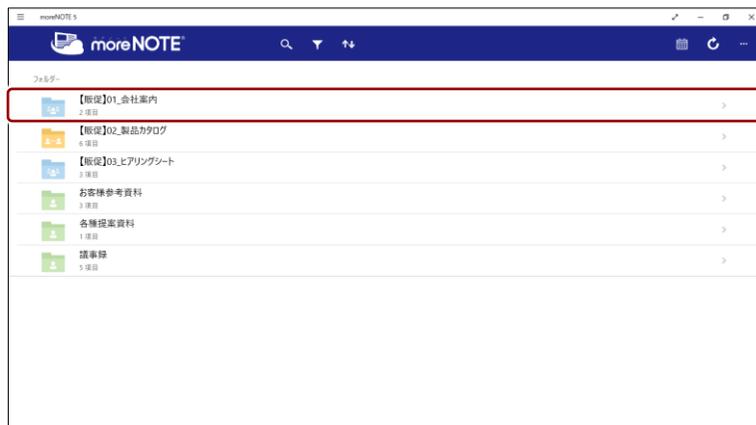
フォルダー／コンテンツの表示操作

この章では、コンテンツが保存されているフォルダーを切り替えたり、表示を絞り込んだりする方法について説明します。

4-1 コンテンツ一覧を表示する

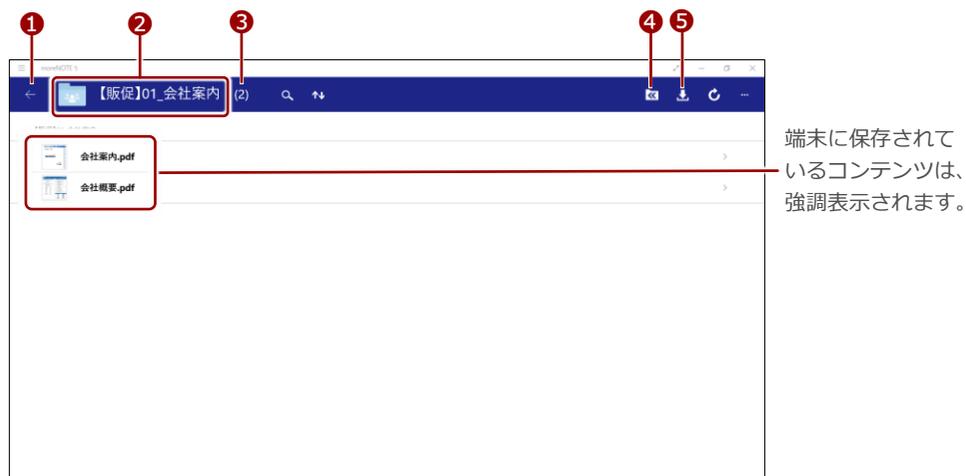
フォルダー内のコンテンツを一覧表示します。

1. ホーム画面で、一覧表示したいフォルダーをタップします。



フォルダー内のフォルダーやコンテンツが一覧表示されます。

ここからさらに、フォルダー内にあるコンテンツやフォルダーにアクセスすることができます。



No.	名称	概要
①	戻るボタン	前の画面に戻ります。
②	フォルダー名	フォルダーの種類を表すアイコンとフォルダー名が表示されます。
③	コンテンツ数	現在のフォルダー内のコンテンツ数が表示されます。
④	ホームボタン	ホーム画面に移動します。
⑤	ダウンロードボタン	表示されているコンテンツをダウンロードします。

4-2 フォルダーとコンテンツのアイコン

フォルダー名やコンテンツ名とともに表示されるアイコンの種類について説明します。

■ フォルダーの種類

フォルダーには、以下の2種類があります。

アイコン	名称	概要
	プライベートフォルダー	ほかのユーザーとは共有しない、自分専用のフォルダーです。共有設定はできません。
	パブリックフォルダー	ほかのユーザーと共有するためのフォルダーです。ユーザーグループ単位でファイルを共有できるように設定されています。
	マルチペ어링フォルダー	マルチペ어링の自動開始が有効に設定されているフォルダーです。

■ コンテンツのアイコン

コンテンツのアイコンやコンテンツの状態を示すバッジには、以下の種類があります。

アイコン	名称	概要
	新着バッジ	1週間以内に追加されたコンテンツに表示されます。 1週間経過すると、バッジは表示されなくなります。
	更新有バッジ	ダウンロードしたコンテンツが更新された場合に表示されます。 最新版をダウンロードすると、バッジは表示されなくなります。 <ul style="list-style-type: none">  ダウンロードしていないコンテンツが更新された場合、バッジは表示されません。 moreNOTE では、コンテンツの内容だけでなく、ファイル情報やセキュリティ設定、閲覧できるユーザーやグループなどの設定が変更になった場合も、更新コンテンツとして扱われます。
	編集中アイコン	編集中の手書きメモ付きコンテンツに表示されます。 編集中の手書きメモ付きコンテンツはキャッシュに保存されており、moreNOTE サーバーにはアップロードされていないため、このコンテンツは編集中の端末でのみ閲覧できます。

アイコン	名称	概要
 活用案の検討	保存済み コンテンツ	<p>強調表示されているコンテンツは、閲覧することによって端末内に保存されたコンテンツを表しています。</p> <p>保存済みコンテンツは、オフラインモードでも閲覧することができます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ コンテンツのダウンロードについては、『5-11 コンテンツを保存する』を参照してください。 ▶ オフラインモードについては、『7-2 オフラインモードで使用する』を参照してください。
 活用案の検討	未保存 コンテンツ	<p>強調表示されていないコンテンツは、端末に保存されていないコンテンツを表しています。</p> <p>オフラインモードでは閲覧することはできません。</p>

4-3 表示を絞り込む

フォルダーの種類やコンテンツの状態を選択して、表示を絞り込むことができます。

- ▶ フォルダーやコンテンツの種類については、前節の『[4-2 フォルダーとコンテンツのアイコン](#)』を参照してください。

1. ホーム画面やコンテンツ一覧で、絞り込みボタンをタップします。

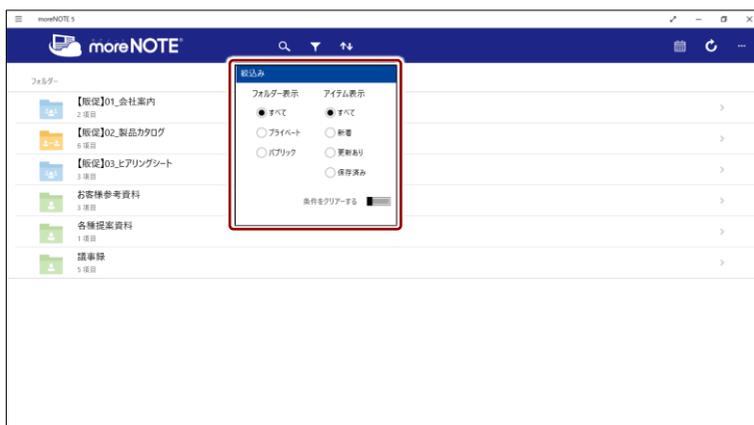


「絞り込み」画面が表示されます。

2. 「フォルダー表示」で表示したいフォルダーの種類を、「アイテム表示」で表示したいコンテンツの状態を選択します。



標準では、「フォルダー表示」と「アイテム表示」の両方に [すべて] が設定されており、フォルダーの種類やコンテンツの状態に関わらずすべてのフォルダー／コンテンツが表示されるようになっています。



選択した種類のフォルダー／コンテンツのみが表示されます。



標準状態に戻すには、「絞り込み」画面で「条件をクリアする」を左にスライドさせます。



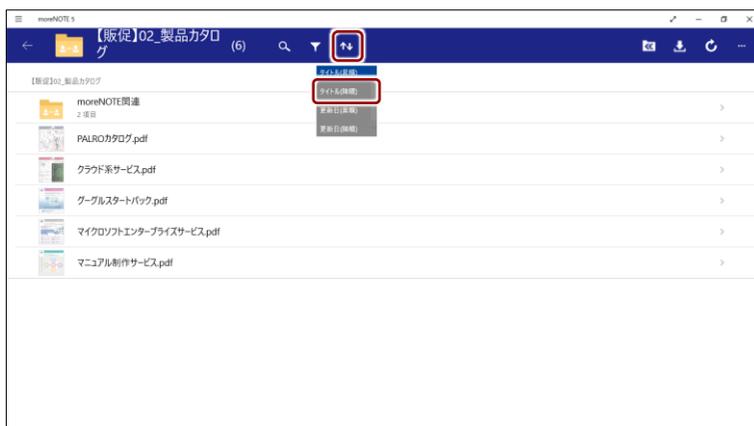
4-4 フォルダーとコンテンツを並べ替える

一覧表示されているフォルダーやコンテンツは、タイトル名の降順／昇順、更新日の降順／昇順で並べ替えることができます。



標準では、タイトル（昇順）で表示されています。

1. ホーム画面やコンテンツ一覧で、並べ替えボタンをタップして表示されるメニューで、並び替えの方法をタップします。
ここでは、[タイトル（降順）] を選択してみます。



コンテンツがタイトル（降順）で並び替わります。



タイトル（昇順）に戻す場合は、並べ替えボタンをタップして表示されるメニューで、[タイトル（昇順）] をタップしてください。

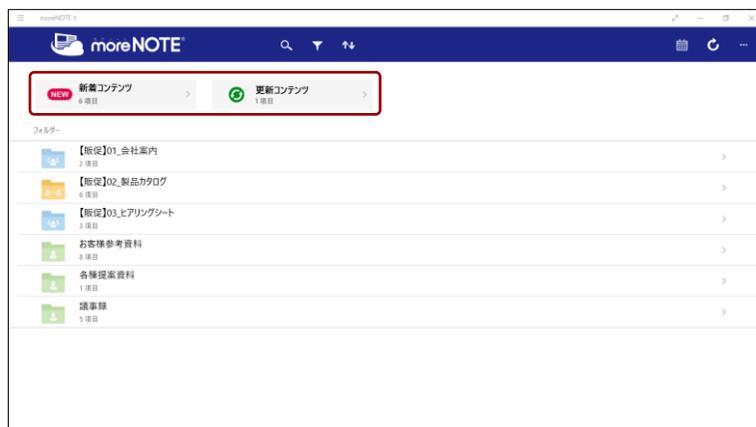
4-5 新着／更新コンテンツを表示する

ホーム画面から新しいコンテンツや更新されたコンテンツを表示する手順について説明します。

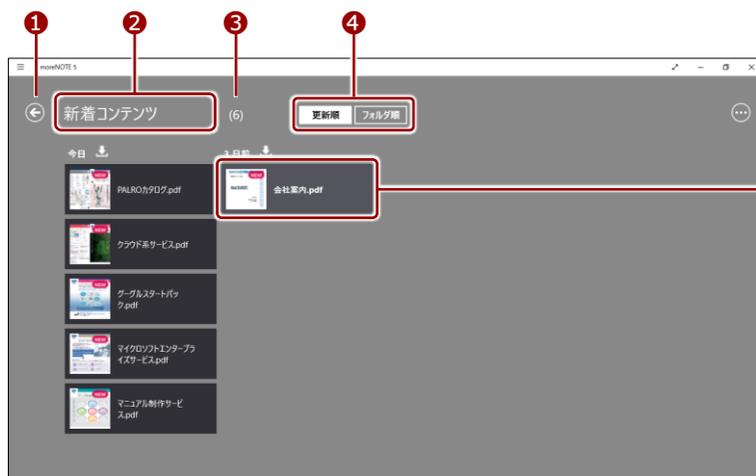
- ▶ ホーム画面への「新着コンテンツ」と「更新コンテンツ」の表示と非表示を切り替える方法については、『7-1 アプリの設定をする』を参照してください。

1. ホーム画面で、「新着コンテンツ」または「更新コンテンツ」フォルダーをタップします。

 「新着コンテンツ」と「更新コンテンツ」フォルダーには、コンテンツの数が表示されます。



「新着コンテンツ」または「更新コンテンツ」フォルダーのコンテンツが更新順に一覧表示されます。



端末に保存されているコンテンツは、強調表示されます。

No.	名称	概要
①	戻るボタン	タップすると、前の画面に戻ります。
②	フォルダー名	現在のフォルダーが表示されます。
③	コンテンツ数	現在のフォルダー内のコンテンツ数が表示されます。

No.	名称	概要
④	[更新順]／[フォルダ順]	<p>コンテンツ一覧の表示方法を切り替えます。</p> <p>標準では、[更新順] が選択されているため、コンテンツは更新された順番で表示されます。</p> <p>[フォルダ順] をタップすると、新着または更新されたコンテンツが入っているフォルダが表示されます。</p>  <p>The screenshot shows the 'moreNOTE' app interface. At the top, there's a title '新着コンテンツ (2)' and two buttons: '更新順' and 'フォルダ順'. The 'フォルダ順' button is highlighted with a red rectangular box. Below the buttons, there are two content items listed in a folder view: one with a blue icon and the text '【新着】01_全社案内 1', and another with an orange icon and the text '【新着】02_製品カタログ 5'.</p>

 ホーム画面に戻るには、アプリバーの [ホーム] ボタンをタップするか、戻るボタンをタップします。

5章 コンテンツの操作

この章では、コンテンツの閲覧に関する基本的な操作方法について説明します。



この章では、Windows 10 を使用して説明しています。

5-1 コンテンツを検索する

コンテンツを、「コンテンツ名」で検索することができます。



- コンテンツ名による検索と、フォルダーの種類やコンテンツの状態による絞り込みは、組み合わせて設定することができます。
 - ▶ フォルダーやアイテムの種類での絞り込みについては、『[4-3 表示を絞り込む](#)』を参照してください。
- ペアリングフォルダー内のコンテンツを表示中は、コンテンツの検索はできません。

1. コンテンツ一覧画面で、検索ボタンをタップします。



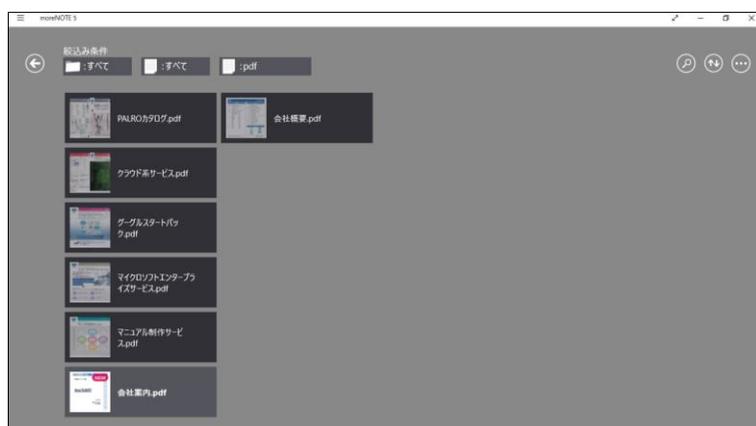
検索チャームが表示されます。

2. 検索キーワードとして、コンテンツ名に含まれる文字を入力し、検索ボタンをタップします。



 検索をやめたい場合は、検索チャーム以外の部分をタップしてください。

入力したキーワードを含むコンテンツ名がすべて表示されます。



 検索した状態を解除するには、画面左上の戻るボタンをタップします。

point コンテンツの検索範囲について

検索の対象となるのは、コンテンツ一覧に表示されているコンテンツとフォルダーです。フォルダー階層の異なるコンテンツは検索対象となりません。

閲覧可能なすべてのコンテンツから検索したい場合は、ホーム画面から検索してください。すべてのコンテンツから特定のファイル形式のみを見つけたいときなどに役に立ちます。

 ファイル形式の検索は、ファイル名に「拡張子」を含める必要があります。

5-2 コンテンツを閲覧する

コンテンツを表示して、ページ移動や拡大／縮小などの基本的な操作をし、閲覧を終了するまでの手順について説明します。

1. 閲覧したいコンテンツをタップします。



コンテンツがダウンロードされ、表示されます。



- moreNOTE アプリの「オプション」画面で、[自動ダウンロード] がオンに設定されている場合は、コンテンツを開くと、同一フォルダー内のコンテンツがバックグラウンドで一括ダウンロードされます。オフに設定されている場合は、閲覧するコンテンツのみダウンロードされます。
 - ▶ 詳細については『[7-1 アプリの設定をする](#)』を参照してください。
- コンテンツのフォーマットによって、できる操作が異なります。具体的な操作については、以下のページを参照してください。
 - ▶ 『[5-5 PDF を操作する](#)』
 - ▶ 『[5-10 動画を操作する](#)』

2. 画面をタップして、メニューやツールの表示/非表示を切り替えます。



左下のメニュー表示/非表示ボタンをタップして、メニューの表示/非表示を切り替えることもできます。

3. コンテンツの閲覧を終了するには、画面の左上に表示されている戻るボタンをタップします。



閲覧していたコンテンツの画面が閉じ、コンテンツを表示する前の画面に戻ります。

5-3 コンテンツを操作する

コンテンツ一覧でコンテンツを選択すると、アプリバーの操作ボタンをタップして、さまざまな操作をすることができます。

■ コンテンツ操作ボタンの表示手順

特定のコンテンツを選択して、操作ボタンを表示する手順について説明します。

1. 詳細情報を確認したいコンテンツを左右方向へスワイプします。



コンテンツが選択されると、青枠で囲まれ、右上にチェックマークが表示されます。

アプリバーに利用可能な操作ボタンが表示されます。



■ コンテンツ操作ボタン

特定のコンテンツを選択したときに、アプリバーに表示される操作ボタンについて説明します。



No.	名称	概要
①	[このコンピューターから削除]	<p>端末に保存したファイルを削除します。</p> <p>▶ 詳細については、『5-13 コンテンツを削除する』の『■保存済みコンテンツの削除』を参照してください。</p>
②	[moreNOTE から削除]	<p>プライベートフォルダーのコンテンツを moreNOTE サーバー上から削除します。</p> <p>! パブリックフォルダーのコンテンツを選択している場合、このボタンは表示されません。</p> <p>▶ 詳細については、『5-13 コンテンツを削除する』の『■moreNOTE上からコンテンツを削除』を参照してください。</p>
③	[コンテンツを複製]	<p>プライベートフォルダーのコンテンツを moreNOTE サーバー上に複製します。</p> <p>! パブリックフォルダーのコンテンツを選択している場合、このボタンは表示されません。</p> <p>▶ 詳細については、『5-12 コンテンツを複製する』を参照してください。</p>
④	[外部アプリから開く]	<p>外部アプリとの連携が許可されているコンテンツを、端末にインストールされているほかのアプリで表示します。</p> <p>! 外部アプリ連携が許可されていないコンテンツを選択している場合、このボタンは表示されません。</p> <p>▶ 詳細については、『7-6 外部アプリと連携する』を参照してください。</p>
⑤	[詳細情報]	<p>コンテンツの詳細画面を表示します。</p> <p>▶ 詳細については、『5-4 コンテンツの詳細を表示する』を参照してください。</p>

5-4 コンテンツの詳細を表示する

コンテンツの詳細画面を表示すると、コンテンツのサイズや作成日時などの詳細情報を確認したり、操作を選択したりすることが可能です。

■ コンテンツの詳細画面の表示手順

コンテンツの詳細画面を表示する手順について説明します。

1. 詳細情報を確認したいコンテンツを左右方向へスワイプします。



コンテンツが選択されます。

2. アプリバーの [詳細情報] ボタンをタップします。



コンテンツの詳細画面が表示されます。



■ コンテンツの詳細画面の構成

コンテンツの詳細画面の構成について説明します。



No.	名称	概要
①	戻る	タップすると、コンテンツを表示する前の画面に戻ります。
②	コンテンツ名	コンテンツ名が表示されます。
③	操作ボタン	<p>タップすると、コンテンツの状態によってさまざまな操作を表示・選択することができます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ [このコンピューターから削除] 端末に保存したファイルを削除します。 ・ [moreNOTE から削除] プライベートフォルダーのコンテンツを moreNOTE サーバー上から削除します。 ・ [コンテンツを複製] プライベートフォルダーのコンテンツを moreNOTE サーバー上に複製します。 <p>! パブリックフォルダーのコンテンツの場合、[moreNOTE から削除] と [コンテンツを複製] は表示されません。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ [会議へ追加] コンテンツを会議の資料として追加します。 ・ [ダウンロード URL を発行する] コンテンツをダウンロードするための URL を発行します。 <p>! moreNOTE マネージャーでダウンロード URL の発行が許可されていない場合、このメニューは表示されません。</p> <p>▶ ダウンロード URL の発行については、『6-6 ダウンロード URL を発行する』を参照してください。</p>

④	開く	<p>コンテンツを表示します。</p> <p> まだコンテンツが端末に保存されていない場合、この操作ボタンは表示されず、代わりに [端末に保存] ボタンが表示されます。</p> <p>▶ コンテンツの保存については、『5-11 コンテンツを保存する』の『個別に保存』を参照してください。</p>
⑤	外部アプリから開く	<p>外部アプリとの連携が許可されているコンテンツを、端末にインストールされているほかのアプリで表示します。</p> <p> </p> <ul style="list-style-type: none"> • コンテンツが端末に保存されていない場合、この操作ボタンは表示されません。 • 外部アプリ連携が許可されていないコンテンツの場合、この操作ボタンは表示されません。
⑥	コンテンツ情報	<p>コンテンツの詳細情報を表示します。</p>

5-5 PDFを操作する

PDF ファイルを操作する方法について説明します。

■ 基本操作

複数ページのコンテンツの場合、タッチジェスチャーによって画面を操作することができます。

操作	概要
ページをめくる	スワイプすると、ページをめくることができます。
拡大	ピンチアウトすると、ページを拡大することができます。
縮小	ピンチインすると、ページを縮小することができます。
表示を切り替える	ピンチを繰り返すと、サムネイル表示に切り替わります。ストレッチすると元の表示に戻ります。
アプリバーを表示する	PDF ビューアーの画面をタップすると、アプリバーを表示することができます。

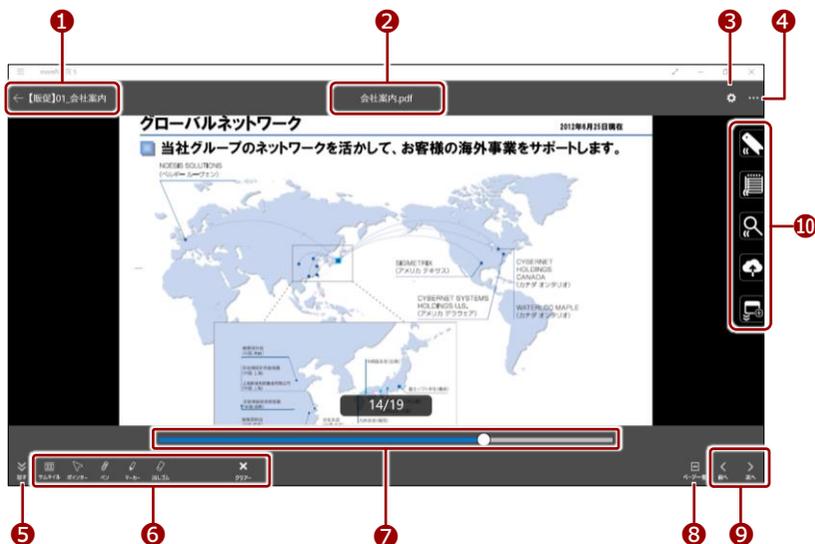


拡大しているページもスワイプすると、めくることができます。ページをめくると拡大はリセットされ、標準の状態に戻ります。



■ ビューアーの構成

メニューに表示されるボタンやツールについて説明します。



No.	名称	概要
①	戻るボタン	コンテンツを表示する前の画面に戻ります。  戻るボタンには、コンテンツを表示する前のコンテンツ一覧画面のタイトルが付けられています。
②	タイトル	コンテンツのファイル名が表示されます。
③	設定ボタン	アプリの設定をするための「オプション」画面を表示します。
④	共有ボタン	<p>シングルペアリングで発表</p> <p>ペアリングの発表者として、シングルペアリングを開始することができます。</p> <p>▶ ペアリング発表者の詳細については、『6-2 画面を共有する (シングルペアリング)』の『■ペアリング発表者の操作』を参照してください。</p> <p>シングルペアリングで参加</p> <p>ペアリングの参加者として、シングルペアリングに参加することができます。</p> <p>▶ ペアリング参加者の詳細については、『6-2 画面を共有する (シングルペアリング)』の『■ペアリング参加者の操作』を参照してください。</p> <p>ダウンロード URL を発行する</p> <p>コンテンツをダウンロードするための URL を発行します。</p> <p> moreNOTE マネージャーでダウンロード URL の発行が許可されていない場合、このメニューは表示されません。</p> <p>▶ ダウンロード URL の発行については、『6-6 ダウンロード URL を発行する』を参照してください。</p>
	メニュー表示 / 非表示	<p> をタップすると、PDF を操作するためのメニューやツールなどが表示されます。</p> <p>また、 をタップすると、PDF を操作するためのメニューやツールなどを非表示にできます。</p>

No.	名称	概要
⑥	ツール	ペンツールやポインターを使用するためのボタンです。 ▶ 詳細については、後述の『 ■ツール 』を参照してください。
⑦	ページスライダー	ページが複数ある場合、左右にスライドしてページを移動することができます。
⑧	[ページ一覧]	コンテンツの各ページの縮小図を一覧表示します。 縮小図をタップすると、ページを移動することができます。  <ul style="list-style-type: none">ページのサイズが画面よりも小さくなるようにピンチ操作をして、一覧表示することもできます。標準ではコンテンツのサムネイルが表示されますが、「オプション」画面の設定で、コンテンツサムネイル画像を非表示にすることで、PDFの表示速度を向上させる設定にすることができます。 ▶ 「オプション」画面の設定については、『7-1 アプリの設定をする』を参照してください。
⑨	[前へ] / [次へ]	[前へ] をタップすると、1つ前のページへ移動します。 [次へ] をタップすると、1つ後のページへ移動します。
⑩	サイドメニュー	ビューアーのオプション機能を利用するためのアイコンです。 ▶ 詳細については、後述の『 ■サイドメニュー 』を参照してください。

■ サイドメニュー

PDF ファイルを操作するために用意されているサイドメニューの概要について説明します。

アイコン	名称	概要
	しおり	<p>[しおり] サイド画面の表示／非表示を切り替えます。</p> <p>ここから moreNOTE アプリ上でしおりを追加したり参照したりすることができます。</p> <p>▶ 詳細については、『5-6 しおりと付箋を利用する』の『■しおりの追加』を参照してください。</p>
	メモ	<p>タップすると、テキストメモを参照したり、追加したりするための「メモ」サイド画面が表示されます。</p> <p>▶ テキストメモの詳細については、『6-5 テキストメモを追加する』を参照してください。</p>
	検索	<p>タップすると、PDF 内のテキストを検索するための「検索」サイド画面が表示されます。</p> <p>▶ 詳細については、『■テキスト検索』を参照してください。</p>
	ペン保存	<p>タップすると、ペンツールで手書きした内容を手書きメモ付きコンテンツとしてアップロードするための「コンテンツアップロード」画面が表示されます。</p> <p> このアイコンは、ペンツールを使って PDF に手書きすると表示されます。</p> <p>▶ ペンツールの詳細については、『5-8 ペンツールで手書きする』を参照してください。</p>
	画面切り替え	<p>タップすると、アプリバーが表示されます。アプリバーのサムネイルをタップして画面を切り替えることができます。</p> <p>▶ 画面の切り替えについては、『5-15 画面を切り替える』を参照してください。</p>

■ ツール

ペンツールとポインターを操作するために用意されているツールアイコンの概要について説明します。

アイコン	名称	概要
 サムネイル	サムネイルボタン	<p>タップすると、ページのサムネイルが表示されます。サムネイルをタップしてページを移動することができます。</p> <p>▶ 詳細については、『5-7 サムネイルでページを切り替える』を参照してください。</p>
	ポインター	<p>ポインターのオン／オフを切り替えます。</p> <p>画面を指でなぞることで、ポインターを任意の場所に移動することができます。</p>
	ペン	<p>ペンのオン／オフを切り替えます。画面を指でなぞることで、任意の場所に手書きできます。</p> <p>ペンをオンにすると、ペンの色や太さを選択するためのアイコンが表示されます。</p> <p>▶ ペンの使い方については、『5-8 ペンツールで手書きする』を参照してください。</p>

アイコン	名称	概要
	マーカー	マーカーのオン/オフを切り替えます。画面を指でなぞることで、任意の場所に手書きできます。 マーカーをオンにすると、マーカーの色や太さを選択するためのアイコンが表示されます。 ▶ マーカーの使い方については、『5-8 ペンツールで手書きする』を参照してください。
	消しゴム	画面を指でなぞることで、ペンで書き込んだ内容を消すことができます。
	取り消し	1つ前の書き込みを取り消します。  このアイコンは、ペンツールを使って PDF に手書きすると表示されます。
	やり直し	1つ前の取り消し操作をやり直します。  このアイコンは、ペンツールを使って PDF に手書きし、取り消した操作をしたときに表示されます。

■ 表示方法の設定

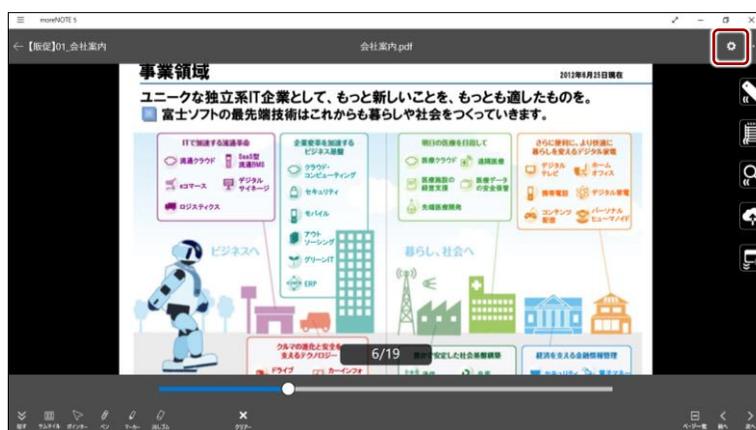
「オプション」画面で、ページのめくり方や表示方法の設定をすることができます。

ここでは、タブレットを横置きにしたときに見開きで表示する手順を例に、PDF ビューアーの設定について説明します。

 見開き表示以外に、右開き表示も moreNOTE の「オプション」画面で設定することができます。

- ▶ 「オプション」画面については、『7-1 アプリの設定をする』を参照してください。

1. アプリバーの設定ボタンをタップします。



「オプション」画面が表示されます。

 「オプション」画面は、「設定」チャームから表示することもできます。

- ▶ 詳細については、『3-2 基本的な画面の構成』を参照してください。

2. 「PDF 見開き表示」のトグルを右にスライドします。

PDF ビューアーの設定が変更されます。



 PDF を左から右にめくって表示する設定にする場合は、「PDF 右開き」のトグルを右にスライドします。

■ テキスト検索

現在表示されている PDF 内のテキスト検索をすることができます。検索したキーワードは、検索履歴として保存されます。

1. 検索したい PDF を表示し、サイドメニューの検索アイコンをタップします。



「検索」サイド画面が表示されます。

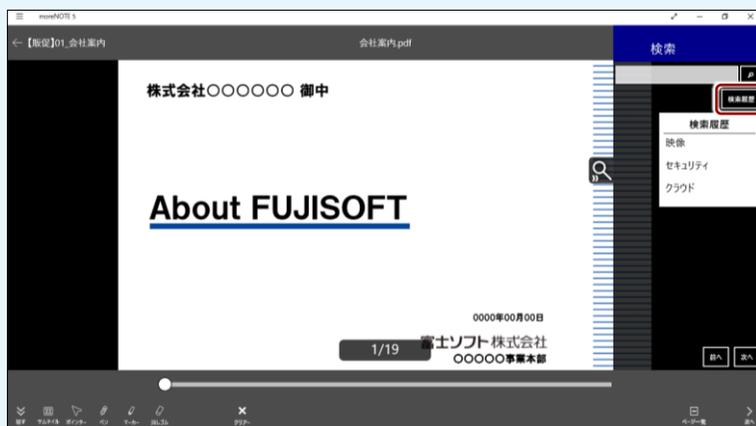
2. 検索フィールドをタップして検索キーワードを入力し、検索ボタンをタップします。



検索結果として、入力したキーワードが含まれるページの情報が一覧表示されます。

point 検索履歴を参照して検索する

[検索履歴] をタップすると、過去に検索したキーワードをタップして簡単に検索することができます。

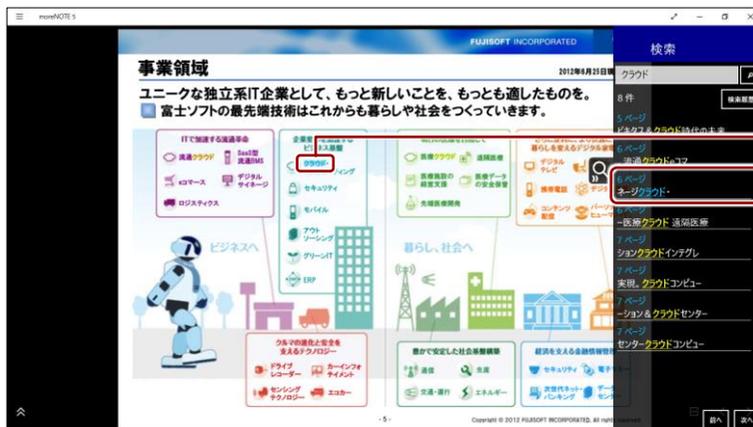


3. 検索結果をタップします。



該当するページの検索キーワードにジャンプします。

現在選択されている検索キーワードは青でハイライト表示され、それ以外の検索キーワードは黄色でハイライト表示されます。

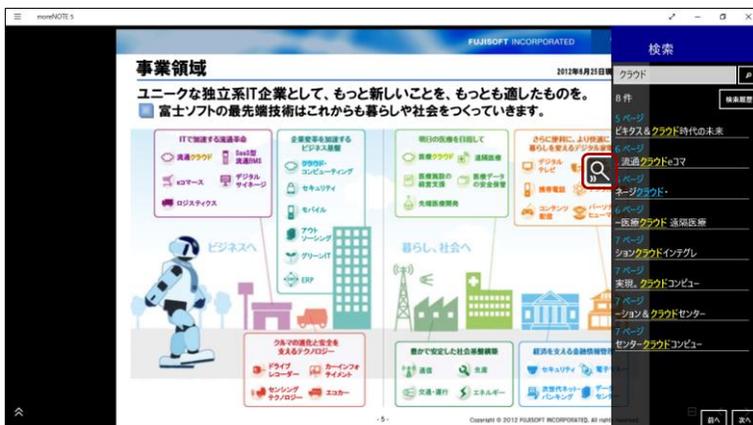


現在選択されている検索キーワードは、青でハイライト表示されます。



[前へ] [次へ] をタップすることで、検索結果を移動することができます。

4. 検索を終了するには、検索アイコンをタップするか、「検索」サイド画面以外のコンテンツ上をタップします。



「検索」サイド画面が閉じます。



再度「検索」サイド画面を表示すると、直前の検索結果が表示されます。

検索結果の表示を消すには、検索フィールドにカーソルを入れた状態で、[X] ボタンをタップしてください。



5-6 しおりと付箋を利用する

moreNOTE のしおり機能および付箋機能を利用すると、重要な情報やページを表示しやすくなります。

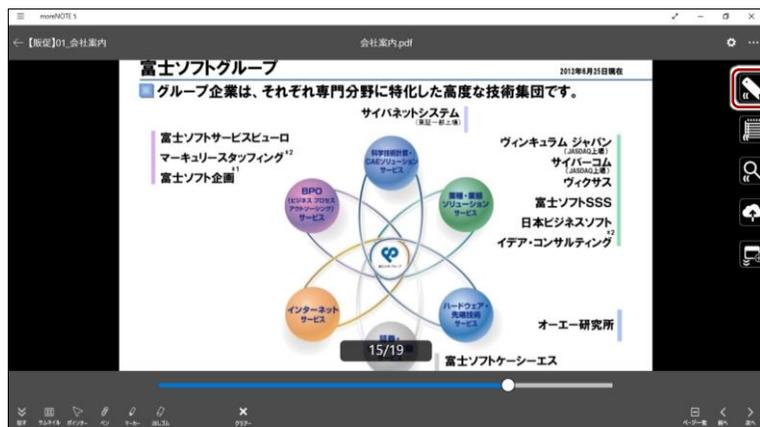


- しおりや付箋を追加／編集／削除すると、moreNOTE にログインしたときやデータを更新したとき、コンテンツを閉じたときに、moreNOTE サーバーに保存されます。
- ユーザーは、別の端末で moreNOTE にログインした場合でも、同じようにしおりと付箋を利用することができます。
- コンテンツを複製すると、しおりと付箋も複製されます。
- コンテンツのファイルが差し替わった場合でも、しおりと付箋は削除されません。差し替わったコンテンツ上に、しおりや付箋が表示されます。
ただし、ページ数が変わった場合、存在しないページのしおりは表示されません。存在しないページの付箋は、最後のページに表示されます。
ページ数が一致するコンテンツに戻した場合、元のページ上に表示されます。ファイルを差し替えたあとに移動／編集した付箋は、そのページの付箋として保存されます。

■ しおりの追加

moreNOTE のしおり機能を利用して現在表示しているページを記憶しておくことで、すばやくページを移動することができます。

- しおりを追加したいページを表示し、サイドメニューのしおりアイコンをタップします。



「しおり」サイド画面が表示されます。

2. 追加ボタンをタップします。

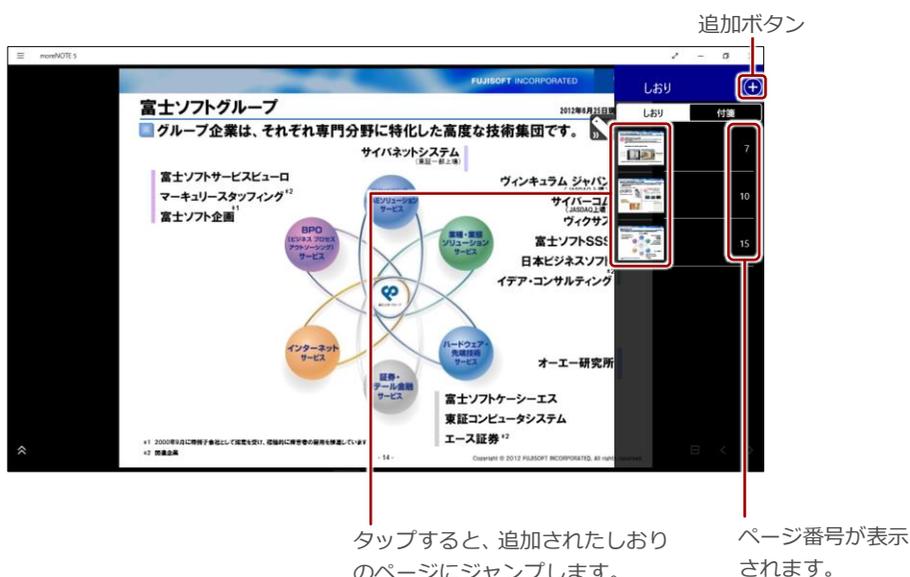
しおりが追加されます。



- 必要に応じて同様の手順を繰り返し、しおりにページを追加してください。
- しおりを追加すると、サムネイル上にしおりアイコンが表示されます。



▶ 詳細については、『5-7 サムネイルでページを切り替える』を参照してください。



タップすると、追加されたしおりのページにジャンプします。

ページ番号が表示されます。

3. 「しおり」サイド画面を非表示にしたい場合は、しおりアイコンをタップするか、「しおり」サイド画面以外のコンテンツ上をタップします。



point しおりを削除するには

削除したいしおりを左右方向へスワイプして選択し、削除ボタンをタップします。



■ 付箋の利用

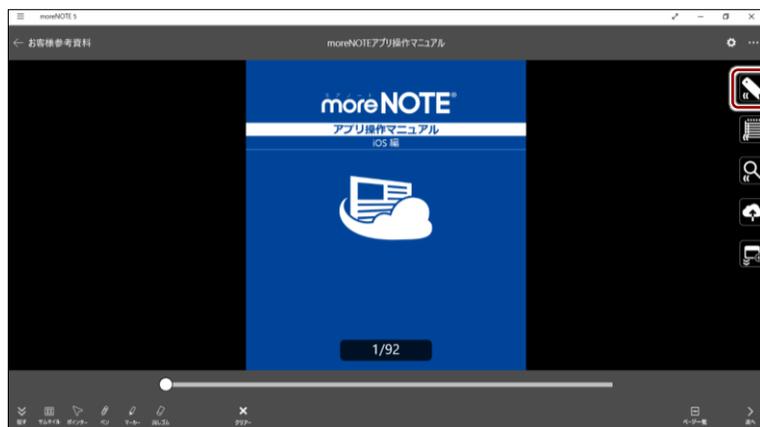
moreNOTE の付箋機能を利用して、重要な情報や目印にしたい箇所に付箋を追加して、テキストを残しておくことができます。

 ログインしているユーザーの種類がアプリユーザーの場合、あるいはコピーが許可されていないコンテンツの場合は、付箋機能を利用することができません。

付箋の追加

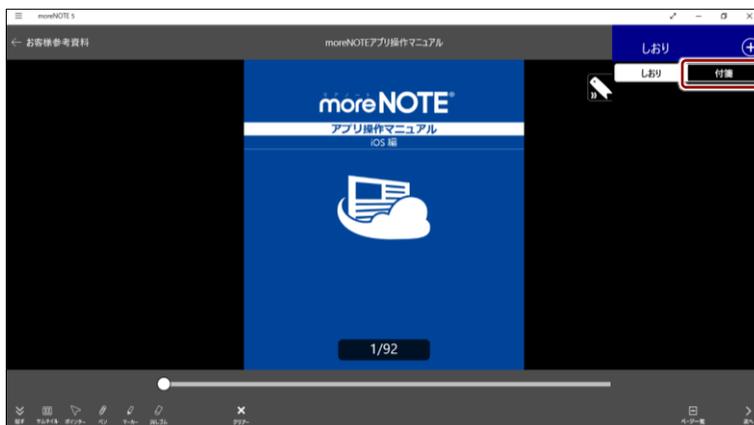
付箋を追加する手順について説明します。

1. サイドメニューの [しおり] アイコンをタップします。



「しおり」サイド画面が表示されます。

2. [付箋] タブを選択します。

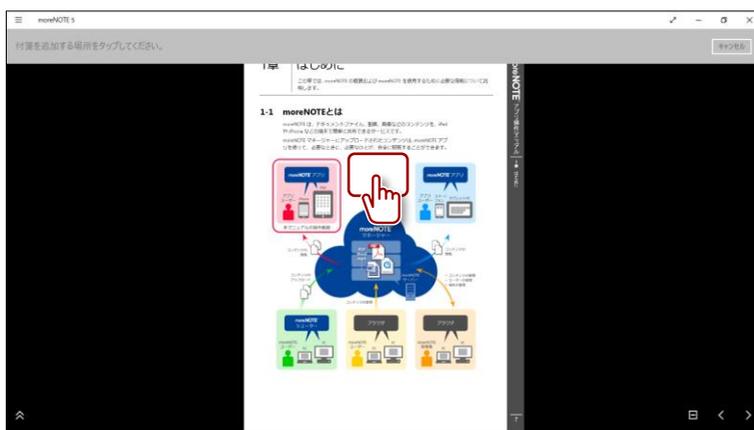


3. 付箋を追加したいページを表示し、追加ボタンをタップします。



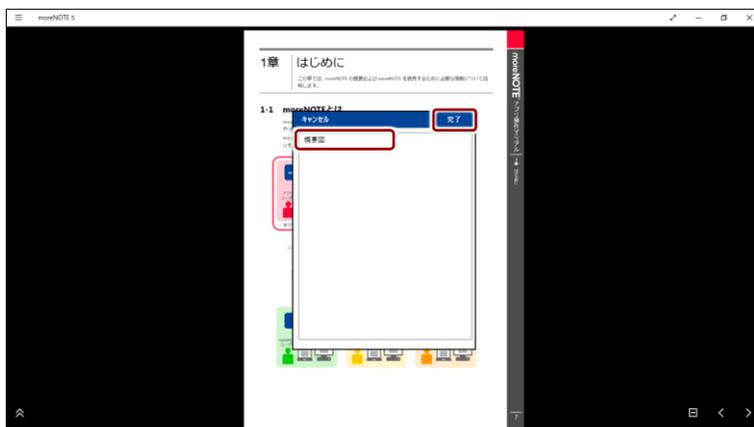
画面上部に「付箋を追加する場所をタップしてください。」というメッセージが表示されます。

4. 付箋を追加したい場所をタップします。



付箋のテキストを入力するためのポップアップ画面が表示されます。

5. 付箋に残したいテキストを入力して、[完了] ボタンをタップします。



付箋が追加されます。



- 
 - サイド画面を非表示にしたい場合は、[しおり] アイコンをタップするか、サイド画面以外のコンテンツ部分をタップします。
 - 付箋のアイコンは、ドラッグして、同じページの任意の場所に移動することができます。
 - 付箋を追加すると、サムネイル上に付箋アイコンが表示されます。

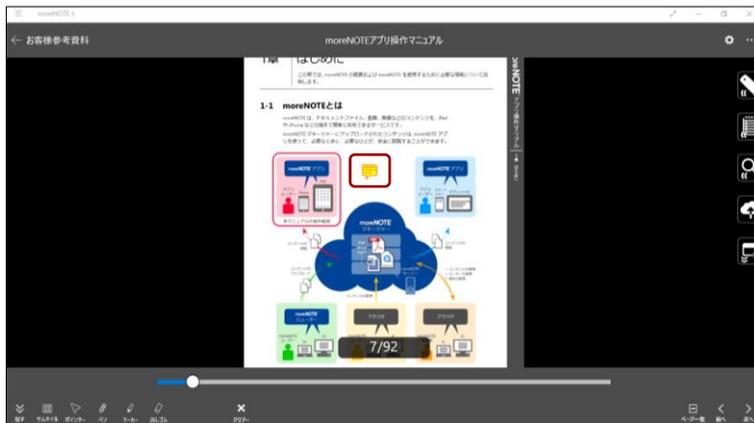


- ▶ 詳細については、『[5-7 サムネイルでページを切り替える](#)』を参照してください。

付箋の編集

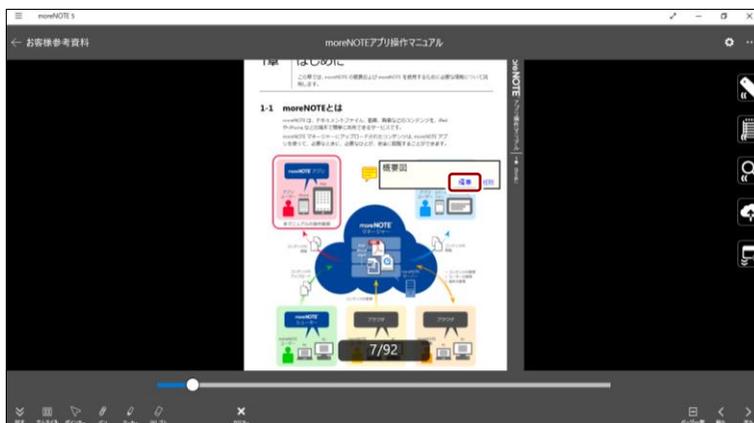
付箋のテキストを書き換えたり、削除したりする手順について説明します。

1. 編集したい付箋をタップします。



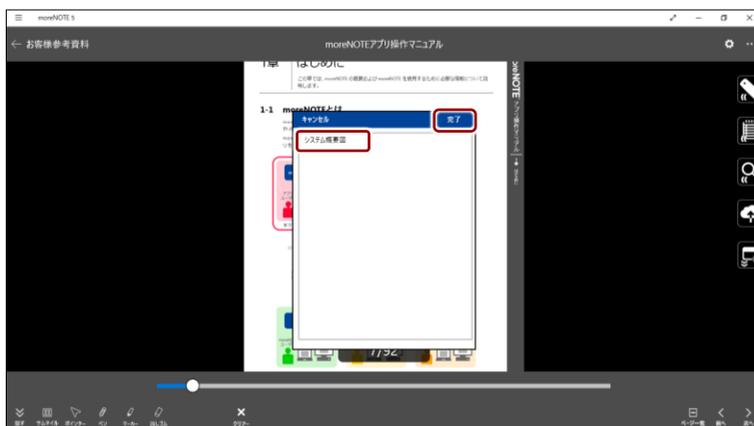
付箋がポップアップ表示されます。

2. 付箋のテキストを書き換えたい場合は、[編集] をタップします。



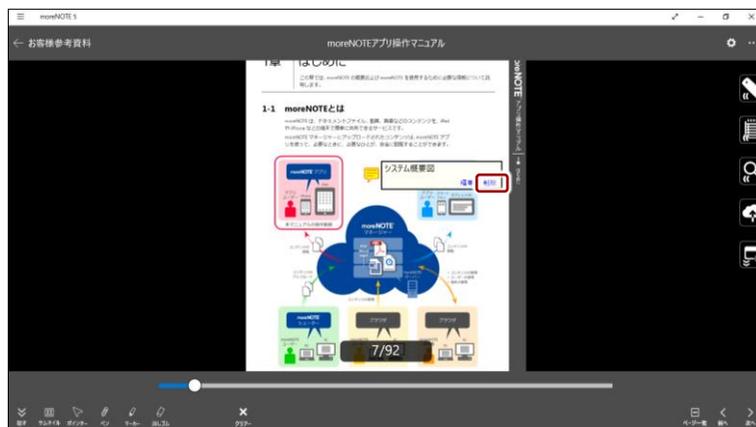
付箋のテキストを編集するためのポップアップ画面が表示されます。

3. 付箋に残したいテキストを入力して、[完了] ボタンをタップします。



付箋が編集されます。

4. 付箋を削除したい場合は、[削除] をタップします。



削除の確認をするアラート画面が表示されます。

5. [はい] ボタンをタップします。

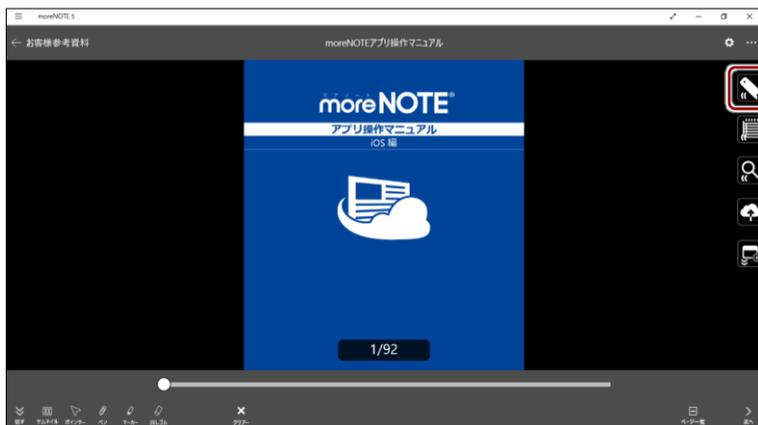


付箋が削除されます。

付箋リストの操作

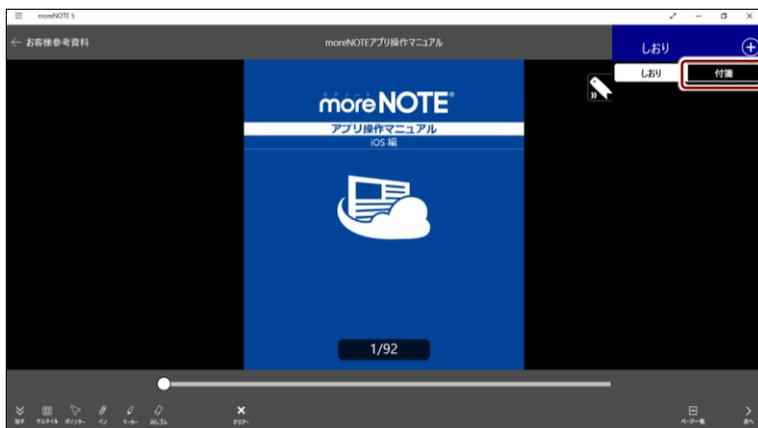
コンテンツに追加した付箋は、[しおり] サイド画面で一覧表示し、付箋のあるページにジャンプしたり、削除したりすることができます。

1. サイドメニューの [しおり] アイコンをタップします。



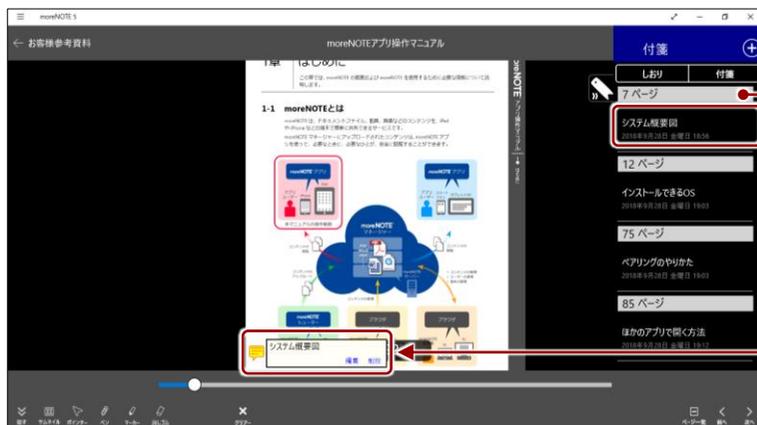
「しおり」サイド画面が表示されます。

2. [付箋] タブを選択します。



付箋の一覧が表示されます。

3. 付箋をタップすると、ページにジャンプし、付箋が表示されます。

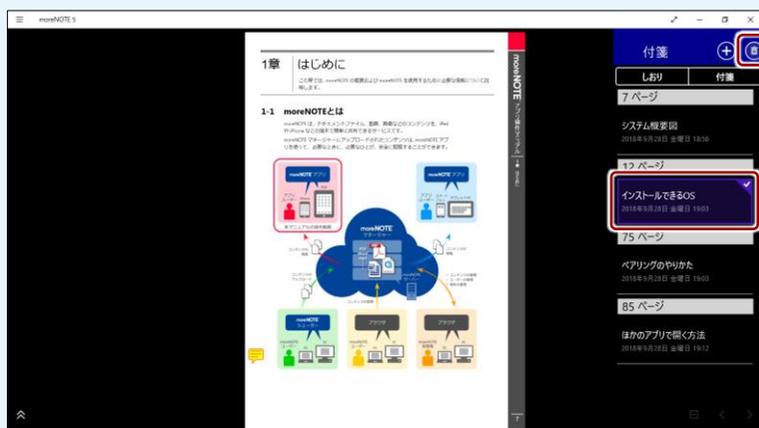


ページ番号が表示されます。

タップすると付箋のページにジャンプします。

point サイド画面で付箋を削除するには

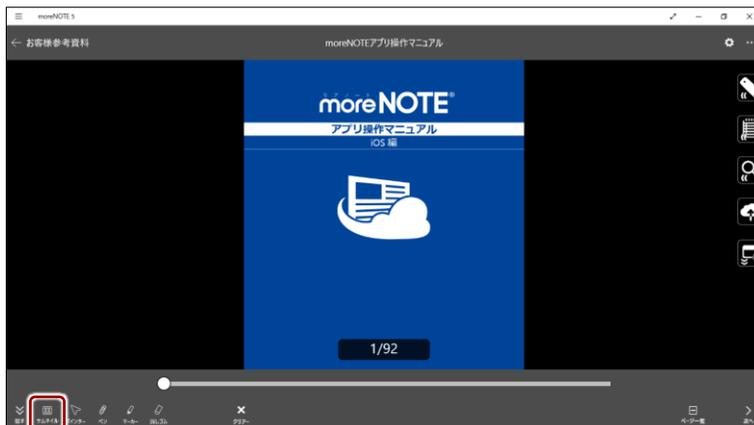
削除したい付箋を左右方向へスワイプして選択し、削除ボタンをタップします。



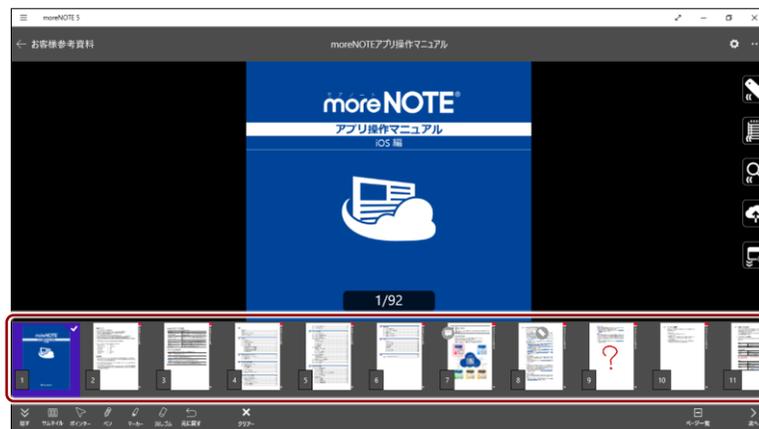
5-7 サムネイルでページを切り替える

サムネイルをタップして、ページを切り替える方法について説明します。

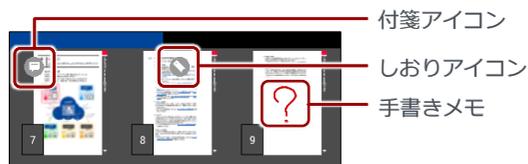
1. アプリバーのサムネイルボタンをタップします。



コンテンツのサムネイル一覧が表示されます。



- しおりや付箋を利用しているページには、サムネイル上にアイコンが表示されます。
- 手書きメモのあるページは、サムネイル上で確認することができます。



- サムネイルを左右にスワイプして、表示したいページのサムネイルを表示します。



- 表示したいページのサムネイルをタップします。
ページが表示されます。



サムネイル一覧をとじるには、サムネイルボタンをタップします。

5-8 ペンツールで手書きする

ペンツールの使用方法や手書きメモ付きコンテンツの保存方法について説明します。

■ ペンツールの概要

ペンツールを利用して、現在表示しているページに、手書きすることができます。手書きすると、自動的に編集中心コンテンツが作成されます。

また、手書きした内容は、手書きメモコンテンツとしてアップロードすることができます。アップロードされた手書きメモ付きコンテンツは、手書きしたユーザーとしてログインすれば、どの端末からでも表示／編集することができます。



- 編集中心コンテンツが作成されるには、手書きメモを追加するコンテンツがコピーできるように設定されている必要があります。コピーできない設定になっている場合、コンテンツを閉じると、手書きした内容は破棄されます。コンテンツのコピー許可は、moreNOTE マネージャーで設定することができます。
 - 手書きメモ付きコンテンツをアップロードするには、moreNOTE ユーザーまたは moreNOTE 管理者としてログインする必要があります。それ以外のユーザーは、編集中心の手書きメモ付きコンテンツを作成することはできませんが、手書きメモ付きコンテンツをアップロードすることはできません。
 - オフラインモードの場合、手書きメモ付きコンテンツをアップロードすることはできません。
 - 編集中心の手書きメモ付きコンテンツは、キャッシュとして保存されます。手書きメモ付きコンテンツを moreNOTE サーバーに保存していない場合、端末内のキャッシュが削除されると、編集中心の手書きメモ付きコンテンツの情報も削除されます。
 - 手書きしたもとのコンテンツを削除しても、作成された手書きメモ付きのコンテンツはそのまま残ります。
- ▶ ペアリング中のペンツールの使用に関する注意事項については、[『6-2 画面を共有する（シングルペアリング）』](#)または[『6-3 画面を共有する（マルチペアリング）』](#)を参照してください。

■ ペンツールの使い方

ペンツールを使って PDF に手書きする手順について説明します。



ペンツールを使った操作には、スタイラスペンを使用することができます。

1. ペンで手書きをする場合は、手書きしたいページを表示し、以下の操作をします。

- ① アプリバーの [ペン] ボタンをタップします。



ペンツールがオンになります。

- ② ペンの色や太さを設定します。

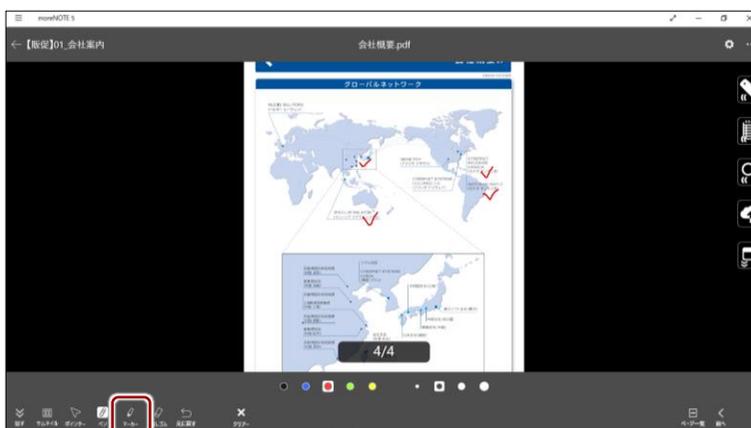


- ③ 画面を指でなぞって、ペンで手書きします。



2. マーカーで手書きをする場合は、手書きしたいページを表示し、以下の操作をします。

- ① [マーカー] ボタンをタップします。



マーカーがオンになります。

- ② マーカーの色や太さを設定します。



③ 画面を指でなぞって、マーカーで手書きします。

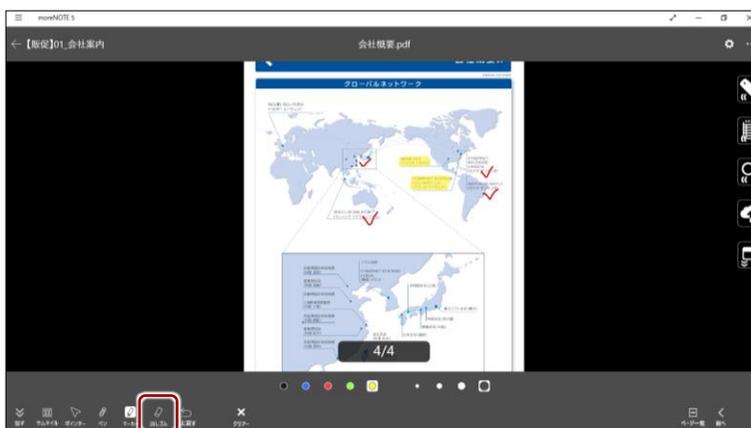


3. 手書きした内容を部分的に消したい場合は、以下の操作をします。

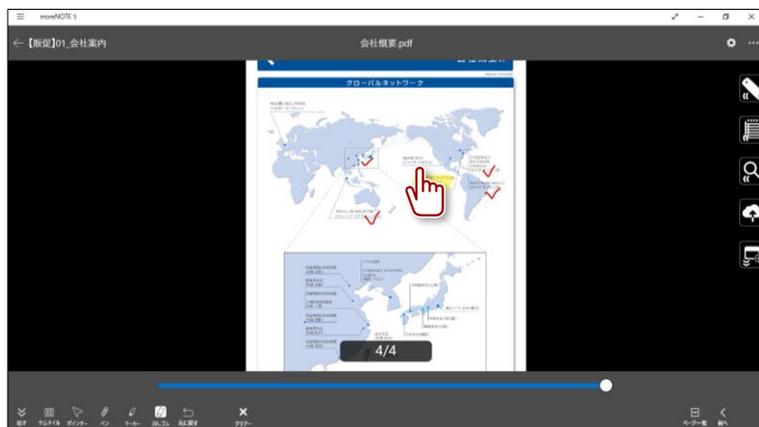


- 開いている画面上の手書きを一度にすべて消したい場合は、[クリア] ボタンをタップしてください。
- [元に戻す] ボタンをタップすると、1つ前の書き込みを取り消しできます。[やり直す] ボタンをタップすると、直前の取り消し操作をする前の状態に戻ります。
- コンテンツを閲覧中は、ページを移動しても手書きした内容は消えません。

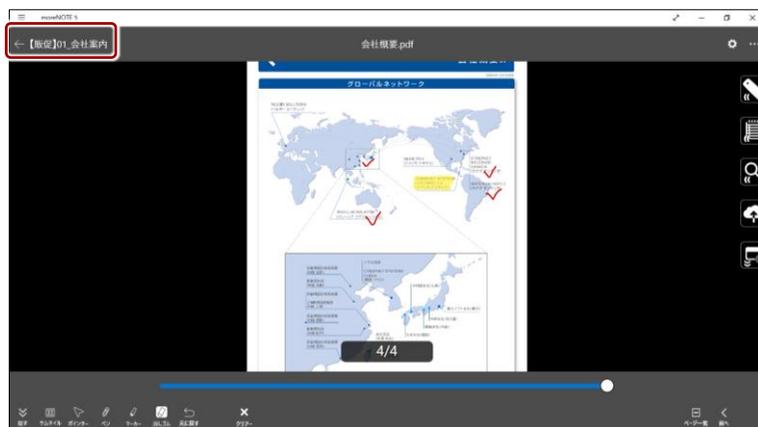
① [消しゴム] ボタンをタップします。



- 2 画面を指でなぞって消去します。



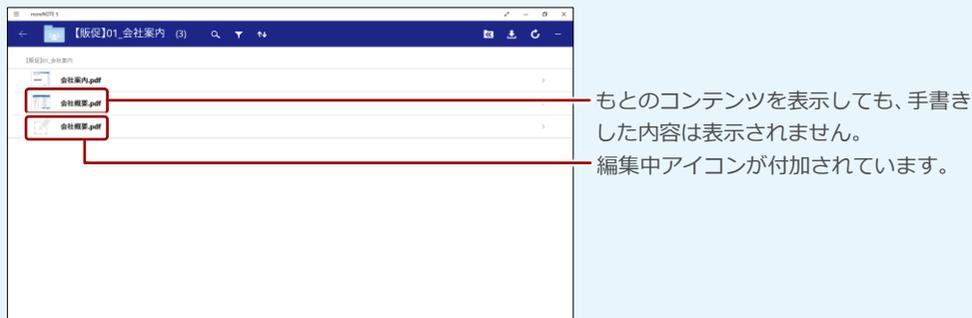
4. 手書きメモ付きコンテンツをアップロードしない場合は、アプリバーの戻るボタンでコンテンツを閉じます。



編集中のコンテンツが自動的に保存されます。

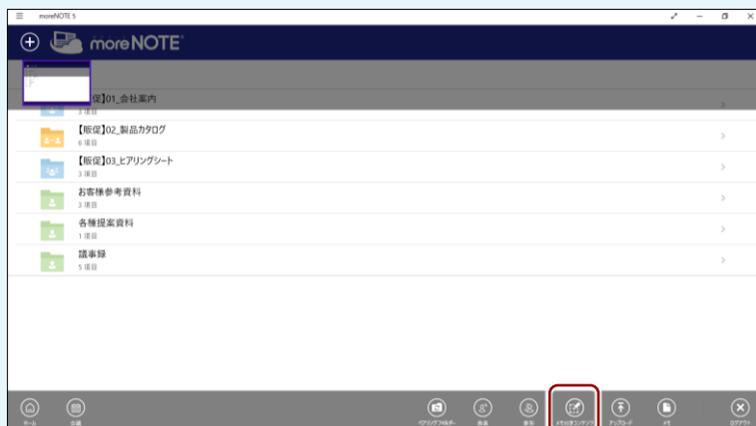
point 編集中のコンテンツを表示するには

ペンツールで手書きしたあと、moreNOTE サーバーにアップロードしていないコンテンツは、もとのコンテンツと同じフォルダーに保存されています。編集中心アイコンが付いていますので、一目でわかるようになっています。



また、ホーム画面やフォルダーでアプリバーを表示し、[メモ付きコンテンツ] ボタンをタップすると、編集中のコンテンツを一覧表示することができます。

▶ 詳細については、『5-9 メモ付きコンテンツを参照する』を参照してください。



point もとのコンテンツに新たな手書きをする場合

編集コンテンツがある場合に、もとのコンテンツを表示して新たな手書きをすると、手書きメモ付きコンテンツは上書きされ、前に手書きした内容は破棄されます。

すでに手書きメモがあるコンテンツを表示し、[ペン] ボタンをタップすると、以下のメッセージが表示されます。



■ 手書きメモ付きコンテンツのアップロード

手書きメモ付きコンテンツを moreNOTE サーバーにアップロードして保存する手順について説明します。

1. 手書きした内容を保存したい場合は、サイドメニューのペン保存アイコンをタップします。



「コンテンツアップロード」画面が表示されます。



- コンテンツ一覧でコンテンツを選択し、アプリバーの [ペン保存] を選択してアップロードすることもできます。



- コンテンツの詳細画面で操作ボタンをタップし、[ペンを保存] を選択してアップロードすることもできます。



2. アップロードの設定をします。



No.	名称	概要
①	タイトル	アップロードする手書きメモ付きコンテンツのタイトルを設定します。
②	保存先フォルダー	<p>手書きメモ付きコンテンツをアップロードするフォルダーを設定します。</p> <p> 標準のアップロードフォルダーとして、「手書きメモフォルダー」が用意されています。「手書きメモフォルダー」というフォルダーが存在しない場合は、最初にアップロードしたときに、自動的に作成されます。</p> <p>保存先フォルダーの選択ボタン  をタップすると、アップロード可能なフォルダーが表示されます。アップロード先のフォルダーをタップして表示される画面で、[このフォルダーを選択] ボタンをタップします。</p> <p>設定例：</p> <div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center;">  <div style="margin: 10px 0;">▼</div>  </div>

No.	名称	概要
		<p>フォルダー作成ボタン  をタップすると、「フォルダー作成」画面が表示され、新しいフォルダーを作成することができます。</p> 
③	暗号化	コンテンツを暗号化してアップロードするかどうかを設定します。
④	外部アプリ連携許可	外部アプリとの連携を許可するかどうかを設定します。連携が許可されているコンテンツは、端末にインストールされているほかのアプリで表示することができます。
⑤	コピー許可	手書きメモ付きのコンテンツの保存を許可するかどうかを設定します。
⑥	公開期限	<p>アップロードする手書きメモ付きコンテンツをいつまで公開するかを設定します。</p> <p>「公開期限」のトグルを右にスライドすると、公開期限を設定できるようになります。</p> <p>「公開期限」のトグルを左にスライドすると、[期限なし] が設定され、公開期限は無制限に設定されます。</p>
⑦	しおりのコピー	[オン] に設定すると、コンテンツをアップロードする際に、しおりをコピーすることができます。
⑧	付箋のコピー	[オン] に設定すると、コンテンツをアップロードする際に、付箋をコピーすることができます。

3. [アップロード] ボタンをタップします。



「ペンデータを保存しています」というメッセージが表示されます。アップロードが終了すると、メッセージが消えます。



moreNOTE アプリの「オプション」画面で、[アップロード確認メッセージ] がオンに設定されている場合、ファイルサイズの大きい手書きメモ付きコンテンツをアップロードしようとする、確認メッセージが表示されます。

- ▶ 詳細については『7-1 アプリの設定をする』を参照してください。

アップロードが完了すると、編集集中の手書きメモ付きコンテンツは削除されます。

■ 保存済みの手書きメモ付きコンテンツの確認

アップロードした手書きメモ付きコンテンツは、「.mnp」という拡張子のファイルで保存されています。



「.mnp」という拡張子のファイルは、moreNOTE 独自の形式のため、moreNOTE 以外で閲覧することはできません。

moreNOTE サーバーに保存した手書きメモ付きコンテンツは、以下の手順で確認することができます。

1. 手書きメモ付きコンテンツをアップロードしたフォルダーをタップします。

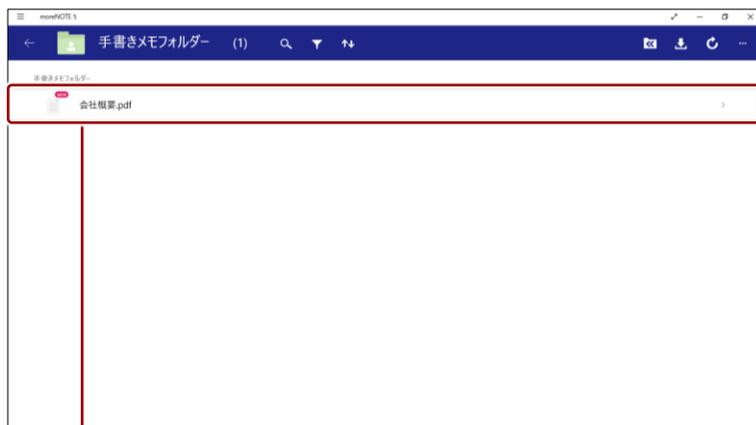


2. 手書きメモ付きコンテンツをタップします。



コンテンツのアップロード直後に確認する場合は、更新ボタンをタップして、コンテンツを最新の状態に更新してください。

- ▶ コンテンツの更新については、『[5-14 コンテンツを更新する](#)』を参照してください。



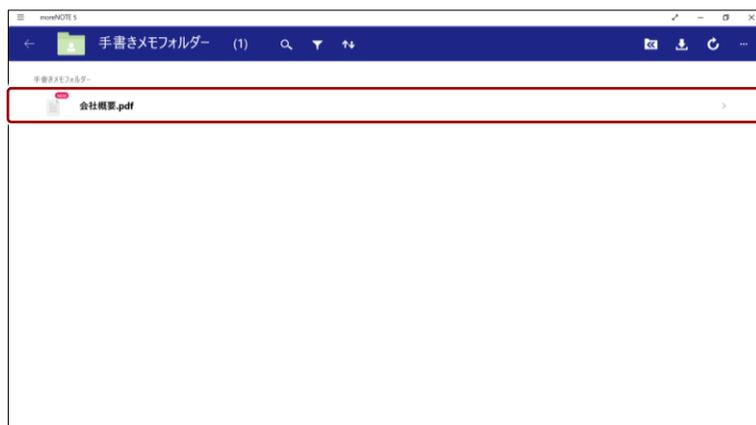
アップロードされたコンテンツのアイコンは、通常のコンテンツと同じアイコンです。

手書きメモ付きコンテンツが表示されます。

■ 保存済みの手書きメモ付きコンテンツに再度手書きする場合

moreNOTE サーバーに保存した手書きメモ付きコンテンツに再度手書きし、保存する手順について説明します。

1. 「手書きメモフォルダー」で、再度手書きしたいコンテンツをタップします。



手書きメモ付きコンテンツが表示されます。

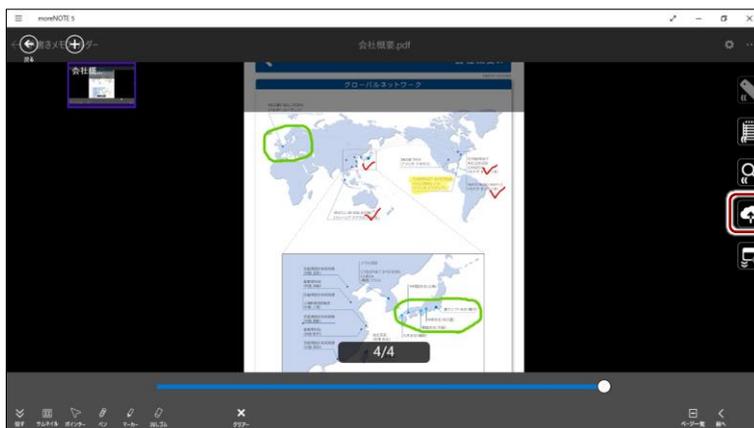
2. ペンツールで手書きします。



「手書きメモフォルダー」に、編集中的手書きメモ付きコンテンツと同じ名前の編集中的コンテンツが作成されます。



3. サイドメニューのペン保存アイコンをタップします。

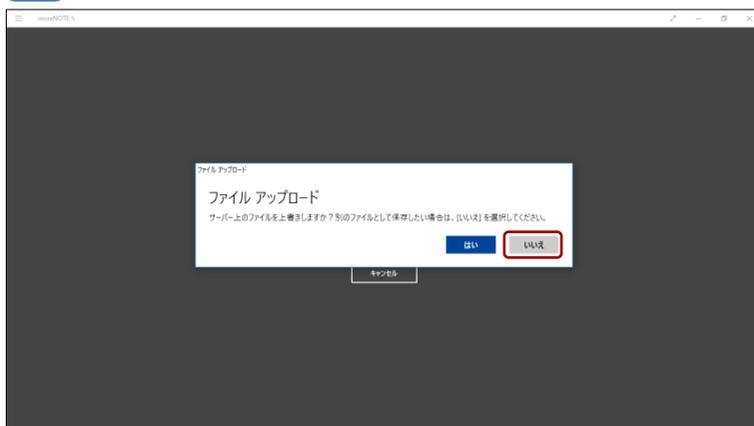


「サーバー上のファイルを上書き保存しますか？」というメッセージが表示されます。

4. 新規で手書きメモ付きコンテンツを作成する場合は [いいえ] をタップします。

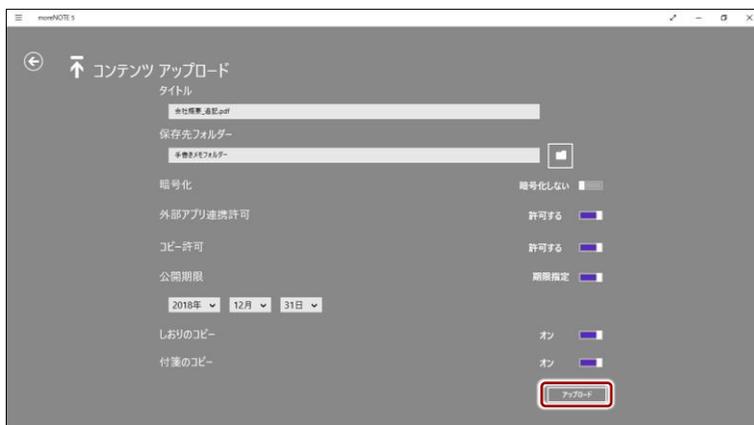


[はい] をタップすると、編集中の手書きメモ付きコンテンツが上書きされます。



「コンテンツアップロード」画面が表示されます。

5. アップロードの設定をして、[アップロード] ボタンをタップします。



「ファイルをアップロードしています」というメッセージが表示されません。

アップロードが終了すると、メッセージが消えます。



moreNOTE アプリの「オプション」画面で、[アップロード確認メッセージ] がオンに設定されている場合、ファイルサイズの大きい手書きメモ付きコンテンツをアップロードしようとすると確認メッセージが表示されます。

- ▶ 詳細については『[7-1 アプリの設定をする](#)』を参照してください。

アップロードが完了すると、編集中の手書きメモ付きコンテンツは削除されます。

5-9 メモ付きコンテンツを参照する

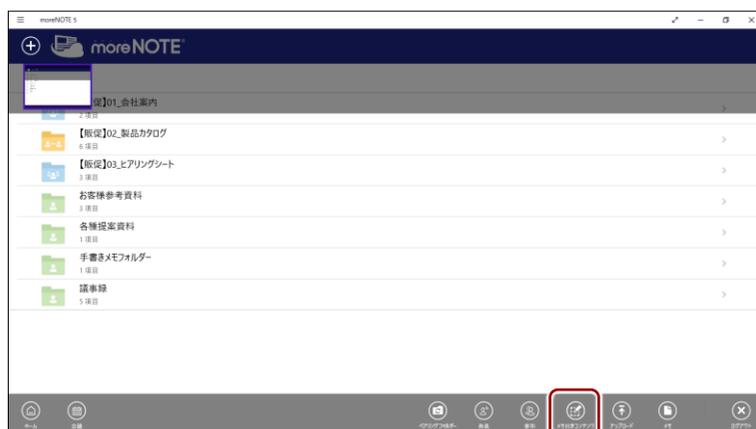
ペンツールで手書きしたあとにアップロードしていないコンテンツ、しおりや付箋を追加したコンテンツは、ショートカットメニューから一覧表示することができます。

また、一覧からコンテンツのあるフォルダーへ移動したり、手書きメモ/しおり/付箋の付いているページ番号を確認したりすることができます。

■ 手書きメモ付きコンテンツの一覧表示

ペンツールで手書きしたあとにアップロードしていない編集中のコンテンツ一覧を表示する手順について説明します。

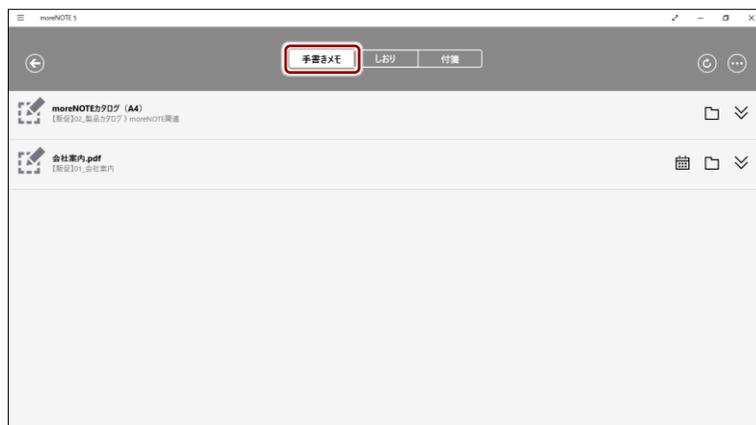
1. ホーム画面やコンテンツ一覧でアプリバーを表示し、[メモ付きコンテンツ] をタップします。



アップロードしていない手書きメモ/しおり/付箋付きコンテンツの一覧表示画面が表示されます。

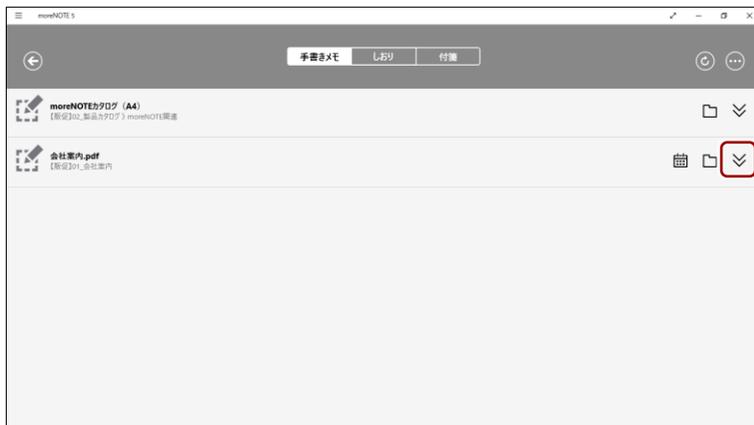
2. [手書きメモ] をタップします。

アップロードしていない手書きメモの付いたコンテンツの一覧が表示されます。

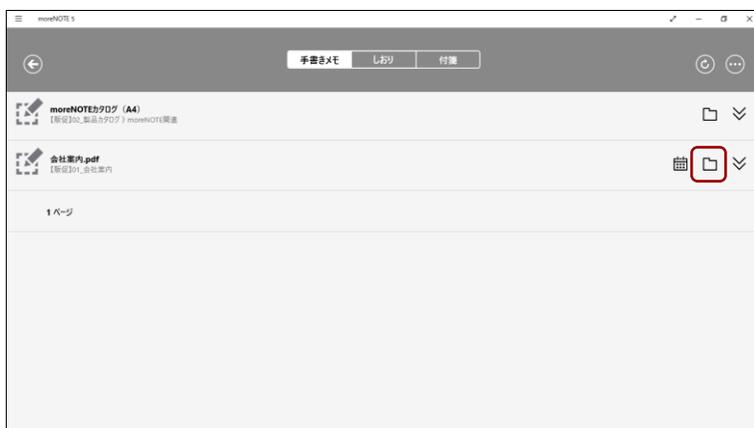


 手書きメモ付きコンテンツをアップロードすると、この一覧から削除されます。

3. 手書きメモの付いているページを参照するには、展開ボタン  をクリックします。



4. 手書きメモの付いているコンテンツのフォルダーに移動するには、フォルダーボタン  をクリックします。



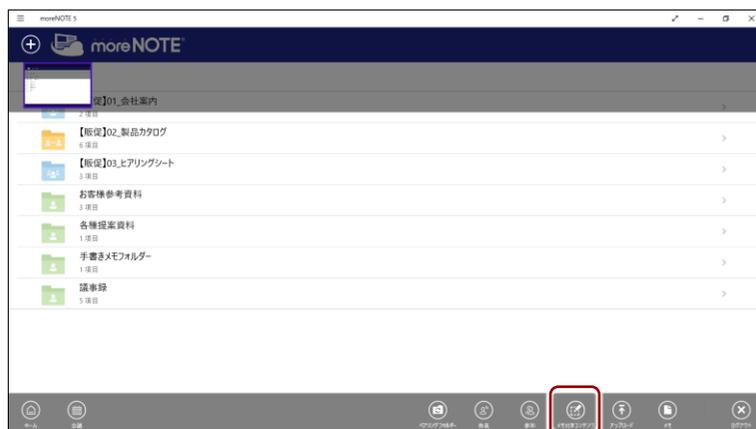
手書きメモの付いているコンテンツのフォルダーが表示されます。



■ しおり付きコンテンツの一覧表示

しおり付きコンテンツの一覧を表示する手順について説明します。

1. ホーム画面やコンテンツ一覧でアプリバーを表示し、[メモ付きコンテンツ] をタップします。

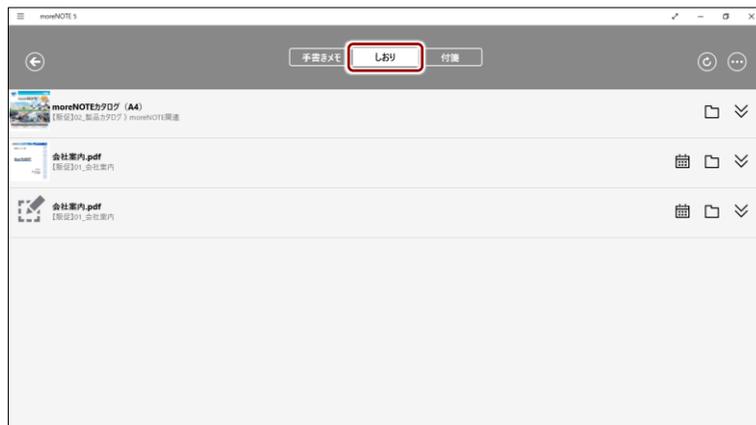


アップロードしていない手書きメモ/しおり/付箋付きコンテンツの一覧表示画面が表示されます。

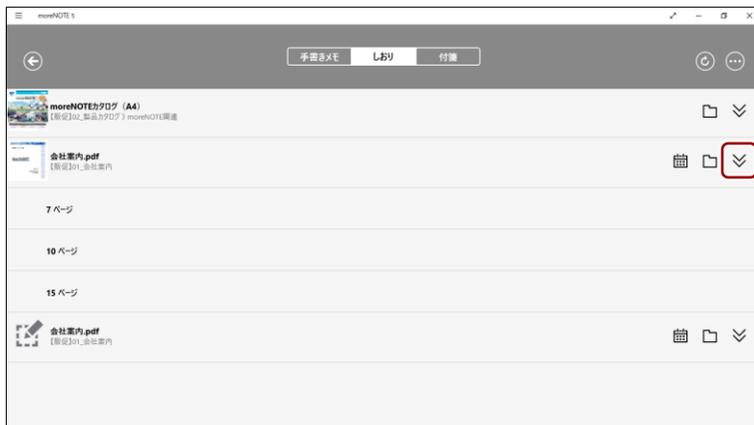
2. [しおり] をタップします。

しおりの付いているコンテンツの一覧が表示されます。

 しおり付きのコンテンツに手書きメモが付いている場合は、この一覧にも手書きメモ付きコンテンツが表示されます。



3. しおりの付いているページを確認するには、展開ボタン  をクリックします。



4. しおりの付いているコンテンツのフォルダーに移動するには、フォルダーボタン  をクリックします。



しおりの付いているコンテンツのフォルダーが表示されます。



 最後に開いた会議の資料にしおりが付いているコンテンツがある場合、フォルダーボタンのとりにカレンダーボタン  が表示されます。カレンダーボタンをタップすると、会議の詳細情報画面が表示されます。

■ 付箋付きコンテンツの一覧表示

付箋付きコンテンツの一覧を表示する手順について説明します。

1. ホーム画面やコンテンツ一覧でアプリバーを表示し、[メモ付きコンテンツ] をタップします。



アップロードしていない手書きメモ/しおり/付箋付きコンテンツの一覧表示画面が表示されます。

2. [付箋] をタップします。

付箋の付いているコンテンツの一覧が表示されます。

 付箋付きのコンテンツに手書きメモが付いている場合は、この一覧にも手書きメモ付きコンテンツが表示されます。



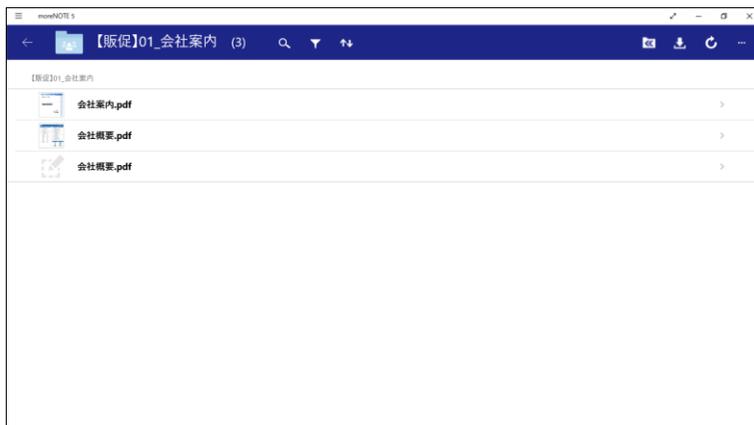
3. 展開ボタン  をクリックすると、付箋の付いているページ番号と付箋の内容を確認することができます。



4. 付箋の付いているコンテンツのフォルダーに移動するには、フォルダーボタン  をクリックします。



付箋の付いているコンテンツのフォルダーが表示されます。



 最後に開いた会議の資料に付箋が付いているコンテンツがある場合、フォルダーボタンのとりにカレンダーボタン  が表示されます。カレンダーボタンをタップすると、会議の詳細情報画面が表示されます。

5-10 動画を操作する

ホーム画面で動画コンテンツをタップすると、動画プレイヤーで動画の再生が開始されます。

ここでは、動画プレイヤーを操作する方法について説明します。

■ 動画プレイヤーの構成

動画プレイヤーのアプリバーに表示されるボタンや、画面をタップしたときに表示される操作ボタンなどについて説明します。



No.	名称	概要
①	戻る	動画の再生を終了し、動画を再生する前の画面に戻ります。
②	アプリバー表示ボタン	タップすると、アプリバーが表示されます。アプリバーのサムネイルをタップして画面を切り替えることができます。 ▶ 画面の切り替えについては、『 5-15 画面を切り替える 』を参照してください。
③	再生／一時停止	動画の再生が終了／一時停止しているときにタップすると、再生を開始／再開します。 動画を再生しているときにタップすると、一時停止します。
④	再生位置移動	任意の位置をタップすることで、動画の再生位置を移動することができます。
⑤	音量調整	タップすると、音量のミュート（消音）とミュート解除が切り替わります。また、タップして表示されるスライダーで、音量調整をすることができます。
⑥	拡大／縮小	タップすると、画面の拡大と縮小を切り替えることができます。
⑦	全画面表示／全画面表示を終了	タップすると、動画プレイヤーの全画面表示と通常表示を切り替えることができます。

5-11 コンテンツを保存する

一度閲覧したコンテンツは自動的に端末に保存され、オフラインモードでも読むことができるようになります。

ここでは、まだ閲覧していないコンテンツを端末に保存する手順について説明します。



moreNOTE アプリの「オプション」画面で、[自動ダウンロード] がオンに設定されている場合は、コンテンツを開くと、同一フォルダー内のコンテンツがバックグラウンドで一括ダウンロードされます。オフに設定されている場合は、閲覧するコンテンツのみダウンロードされます。

▶ 詳細については『[7-1 アプリの設定をする](#)』を参照してください。



コンテンツを保存するには、オンラインモードになっている必要があります。

■ 個別に保存

まだ閲覧していないコンテンツを端末に保存する手順について説明します。

1. 保存したいコンテンツの詳細画面を表示します。

▶ コンテンツの詳細画面の表示手順については、『[5-4 コンテンツの詳細を表示する](#)』を参照してください。

2. [端末に保存] ボタンをタップします。



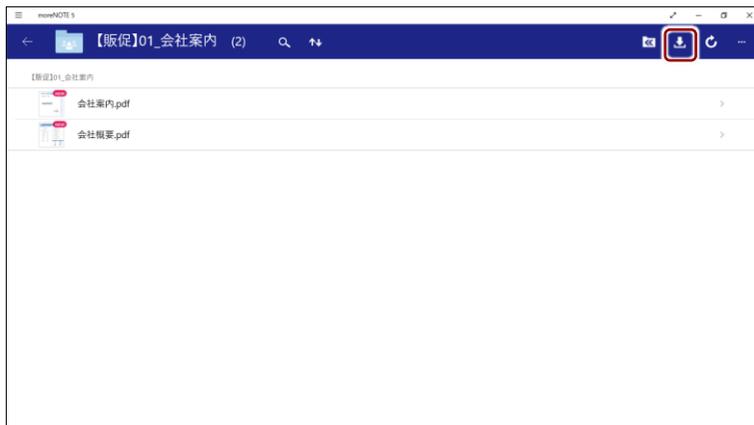
端末にコンテンツが保存され、操作ボタンの表示が変わります。



■ まとめてダウンロード

特定のフォルダー内にあるコンテンツをまとめてダウンロードする手順について説明します。

1. ダウンロードしたいコンテンツが保存されているフォルダーを表示します。
2. ダウンロードボタンをタップします。



フォルダー内のコンテンツのダウンロードが開始されます。

ダウンロードが完了すると、端末にコンテンツが保存されます。

保存されたコンテンツは、
強調表示されます。



5-12 コンテンツを複製する

ここでは、プライベートフォルダーのコンテンツを複製して、moreNOTE サーバー上に保存する手順について説明します。

! パブリックフォルダーのコンテンツを moreNOTE アプリで複製することはできません。

1. コンテンツ一覧で複製したいコンテンツを選択し、アプリバーの「コンテンツを複製」ボタンをタップします。



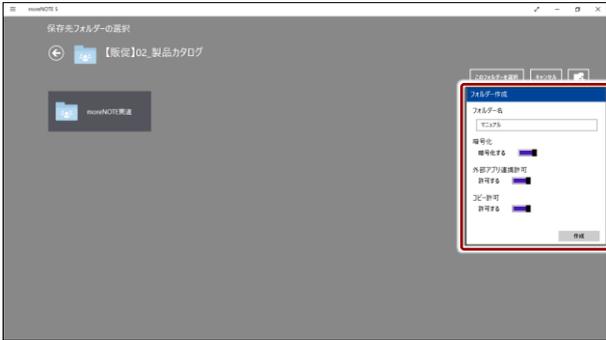
「コンテンツアップロード」画面が表示されます。

☰ コンテンツの詳細画面で操作ボタンをタップし、「コンテンツを複製」を選択してアップロードすることもできます。



2. アップロードの設定をします。



No.	名称	概要
①	タイトル	複製するコンテンツのタイトルを設定します。 標準では、コピー元のファイルの末尾に「コピー」が追加されます。
②	保存先フォルダー	複製するコンテンツをアップロードするフォルダーを設定します。 保存先フォルダーの選択ボタン  をタップすると、アップロード可能なフォルダーが表示されます。アップロード先のフォルダーをタップして表示される画面で、「このフォルダーを選択」ボタンをタップします。 設定例：    フォルダー作成ボタン  をタップすると、「フォルダー作成」画面が表示され、新しいフォルダーを作成することができます。 
③	暗号化	コンテンツを暗号化してアップロードするかどうかを設定します。
④	外部アプリ連携許可	外部アプリとの連携を許可するかどうかを設定します。連携が許可されているコンテンツは、端末にインストールされているほかのアプリで表示することができます。
⑤	コピー許可	手書きメモ付きのコンテンツの保存を許可するかどうかを設定します。

No.	名称	概要
⑥	公開期限	複製するコンテンツをいつまで公開するかを設定します。 「公開期限」のトグルを右にスライドすると、公開期限を設定できるようになります。 「公開期限」のトグルを左にスライドすると、[期限なし] が設定され、公開期限は無制限に設定されます。
⑦	しおりのコピー	[オン] に設定すると、コンテンツを複製する際に、しおりをコピーすることができます。
⑧	付箋のコピー	[オン] に設定すると、コンテンツを複製する際に、付箋をコピーすることができます。

3. [アップロード] ボタンをタップします。



コンテンツが複製されます。

 moreNOTE アプリの「オプション」画面で、[アップロード確認メッセージ] がオンに設定されている場合、ファイルサイズの大きいコンテンツを複製しようとする、確認メッセージが表示されます。

- ▶ 詳細については『[7-1 アプリの設定をする](#)』を参照してください。

5-13 コンテンツを削除する

端末に保存されているコンテンツを削除する手順や、プライベートフォルダーのコンテンツを moreNOTE サーバー上から削除する方法について説明します。

■ 保存済みコンテンツの削除

端末に保存されているコンテンツを削除する手順について説明します。



- この手順でコンテンツを削除しても、moreNOTE サーバー上のコンテンツには影響しません。必要な場合は、再度ダウンロードして利用できます。
- すべての保存済みコンテンツを一度に削除したい場合は、キャッシュを削除してください。
 - 詳細については、『7-1 アプリの設定をする』を参照してください。
- 手書きメモ付きコンテンツともとのコンテンツは、別のコンテンツとして保存されています。一方のコンテンツを削除しても、もう一方に影響を与えることはありません。

1. コンテンツ一覧で削除したいコンテンツを選択し、アプリバーの [このコンピューターから削除] ボタンをタップします。

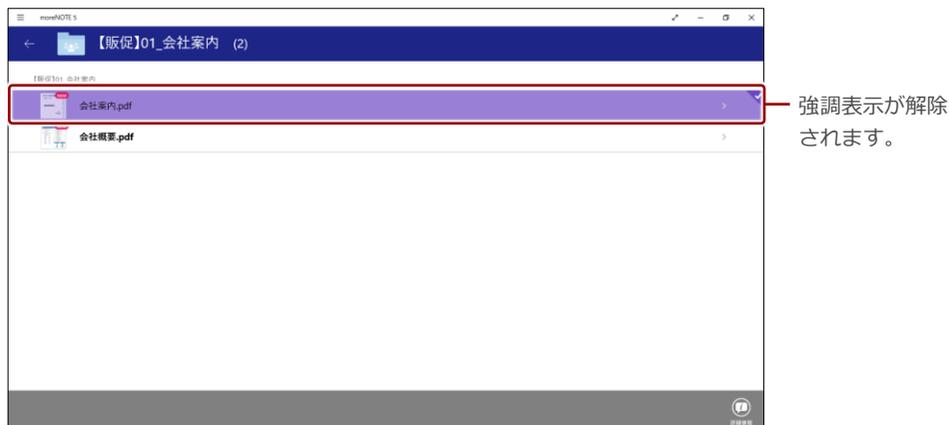


コンテンツの詳細画面で操作ボタンをタップし、[このコンピューターから削除] を選択して削除することもできます。



端末上からコンテンツが削除されます。

削除したコンテンツは、強調表示が解除されています。



 手書きメモの編集でコンテンツを削除した場合は、手書きメモの編集でコンテンツが削除され、ホーム画面上に表示されなくなります。

■ moreNOTE上からコンテンツを削除

ここでは、プライベートフォルダーのコンテンツを moreNOTE サーバー上から削除する手順について説明します。

-  • パブリックフォルダーのコンテンツを moreNOTE アプリで削除することはできません。
- この手順でコンテンツを削除すると、moreNOTE サーバーから削除されるため、すべての端末から利用することができなくなります。

1. コンテンツ一覧で削除したいコンテンツを選択し、アプリバーの [moreNOTE から削除] ボタンをタップします。



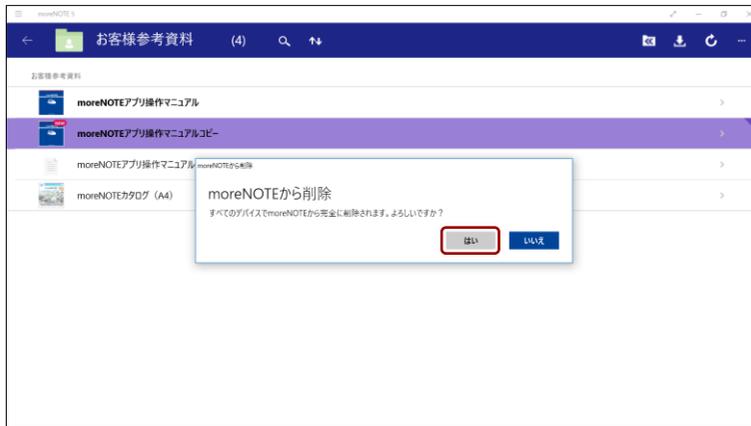
削除してもよいかどうかを確認するメッセージが表示されます。



コンテンツの詳細画面で操作ボタンをタップし、[moreNOTE から削除] を選択して削除することもできます。



2. [はい] をタップします。



コンテンツが moreNOTE 上から削除されます。



5-14 コンテンツを更新する

コンテンツ一覧に表示されているコンテンツを最新の状態に更新します。

 コンテンツを更新するには、オンラインモードになっている必要があります。

1. ホーム画面やコンテンツ一覧で、更新ボタンをタップします。



サーバーから最新のデータが取得され、コンテンツが最新の状態に更新されます。

5-15 画面を切り替える

よく利用するコンテンツ一覧やコンテンツのページなどの画面をアプリバーに追加しておくことで、サムネイルをタップして簡単に切り替えることができます。

 ホーム画面やフォルダーを表示している場合は、アプリバー表示ボタンをタップして、アプリバーを表示することができます。

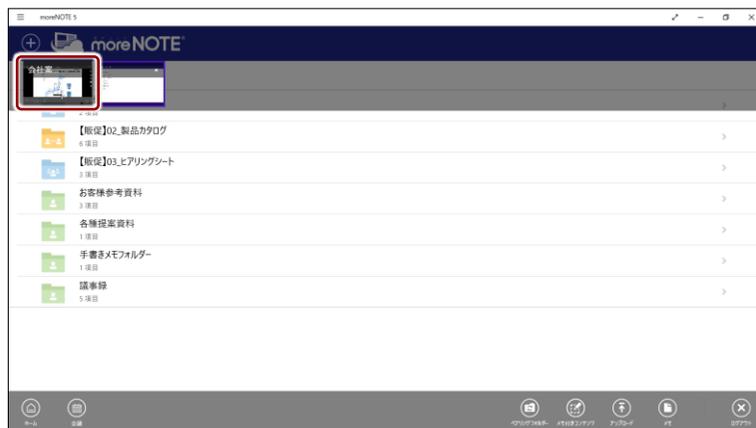
PDFのビューアーを表示している場合は、サイドメニューで画面切り替えボタンをタップして、アプリバーを表示することができます。

1. アプリバーに追加したいコンテンツ一覧やコンテンツのページなどを表示し、アプリバーの追加ボタン  をタップします。

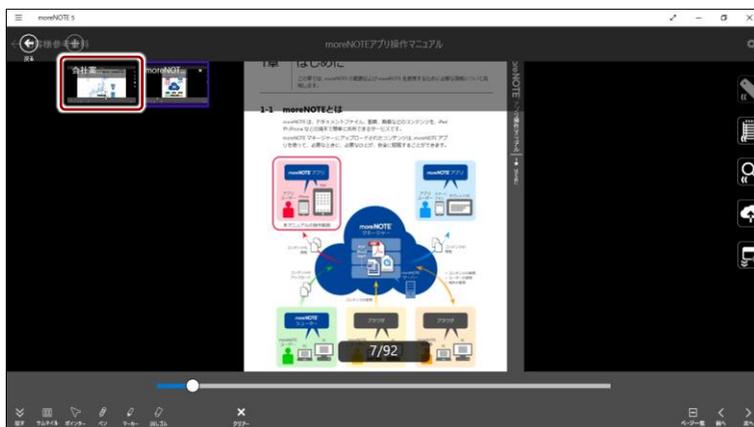


ページがアプリバーのサムネイルに追加され、ホーム画面に戻ります。

 右側のサムネイルには、現在表示されている画面が自動的に表示されます。



2. 別のコンテンツを表示し、アプリバーのサムネイルをタップします。



1 で追加したコンテンツのページに切り替わります。



- 右側のサムネイルをタップすると、前に表示していたコンテンツに切り替えて表示することができます。
- アプリバーのサムネイルを削除したい場合は、サムネイルの右上の [x] をタップします。
ただし、一番左のサムネイルを削除することはできません。



- 一番左のサムネイル以外では、ペアリングをすることはできません。マルチペアリングフォルダーのコンテンツであっても、ペアリングボタンは表示されません。また、会議の詳細情報画面でも [マルチペアリングを開始する] はオンになりません。
- 「オプション」画面の「画面切り替え」で、最大4つまで画面を切り替えられるよう設定することができます。
 - 詳細については、『7-1 アプリの設定をする』を参照してください。

6章 moreNOTEの活用

この章では、会議リストの参照やペアリングによる画面の共有など、moreNOTE をさらに便利に利用する方法について説明します。

6-1 会議リストを利用する

moreNOTE で会議を管理すると、会議を効率的に進めることができます。

ここでは、会議リストを表示し、会議への参加者や会議で使用する資料を参照したり、追加したりする方法について説明します。

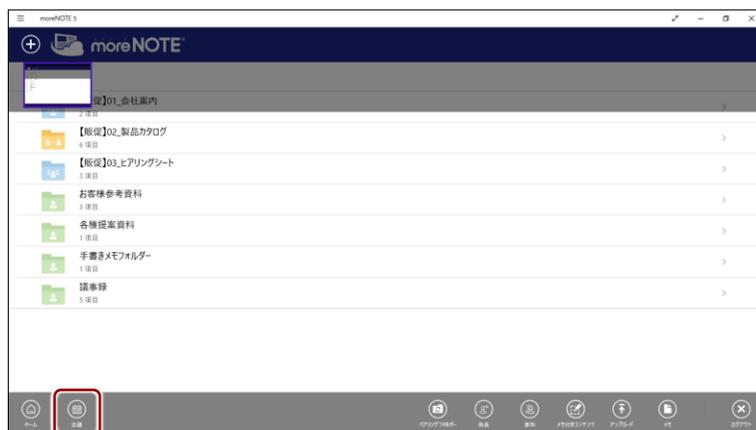


- お申し込みいただいていない場合、会議機能はご利用いただけません。
- オフラインの場合、会議リスト一覧を表示することはできません。
- moreNOTE アプリで、新しく会議を追加することはできません。会議を追加するには、moreNOTE マネージャーにログインして操作する必要があります。

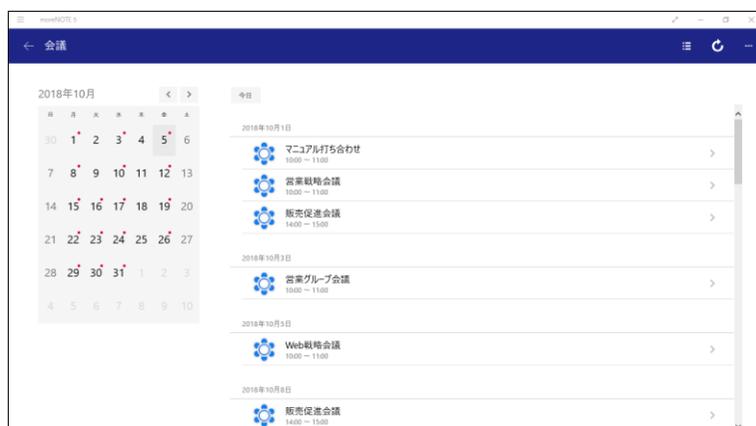
■ 会議画面の表示

会議画面を表示して、目的の会議を表示する手順について説明します。

1. ホーム画面やフォルダーでアプリバーを表示し、[会議] ボタンをタップします。

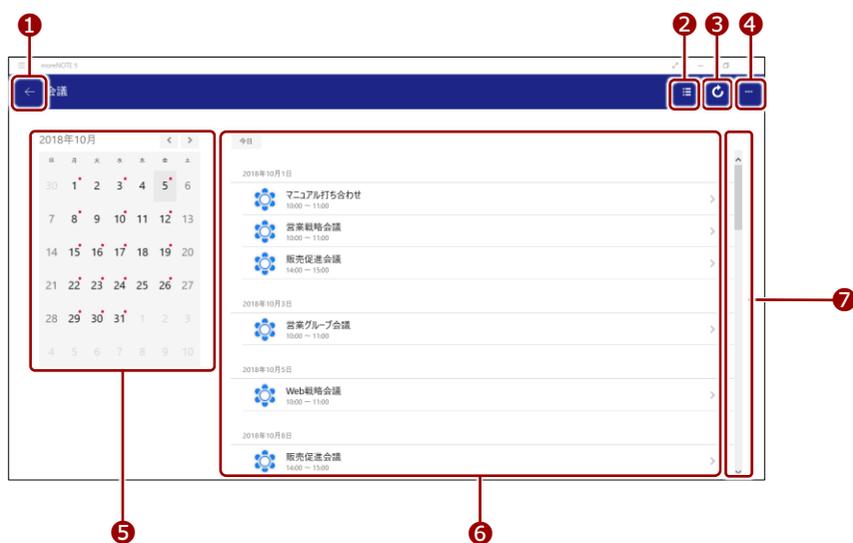


「会議」画面に、会議リストが表示されます。



■ 会議画面の構成

「会議」画面の構成について説明します。



No.	名称	概要
①	戻る	タップすると、前の画面に戻ります。
②	ホームボタン	タップすると、ホーム画面に移動します。
③	更新ボタン	タップすると、会議リストの表示を更新します。
④	アプリバー表示 ボタン	タップすると、アプリバーが表示されます。
⑤	カレンダー	カレンダー上でタップした日を基準として、⑥に会議リストを表示します。 [<] [>] ボタンで、先月、翌月のカレンダーへ移動することができます。 月を切り替えると、月の初めの会議が一番上に表示されます。
⑥	会議リスト	⑤で選択した月の会議が一覧表示されます。
⑦	スクロールバー	会議リストが多い場合は、スクロールバーが表示されます。

point 会議の招待メールが届いたら

moreNOTE マネージャーで会議が作成されたときに、招待メールが送信される設定になっていると、会議の参加者に次のような内容の招待メールが届きます。

[Google カレンダーに追加] ボタンをクリックすると、Google カレンダーに会議の予定を追加することができます。



- ▶ 会議の作成については、別冊の『moreNOTE マネージャー操作マニュアル』を参照してください。

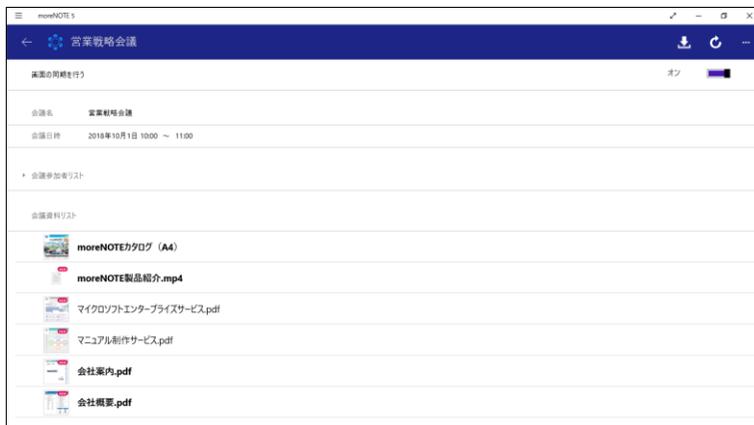
■ 会議の詳細情報画面の表示

会議の詳細情報を表示する手順について説明します。

1. 「会議」画面に表示されている会議リストから、参照したい会議をタップします。

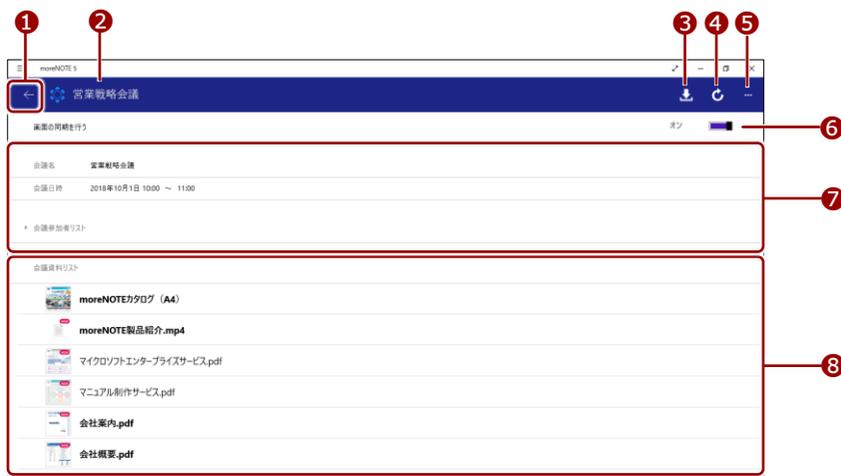


選択した会議の詳細情報画面が表示されます。



■ 会議の詳細情報画面の構成

会議の詳細情報画面から、参加者リストや会議資料を確認できます。また、参加者を追加したり、マルチペアリングを開始したりといった操作も可能です。

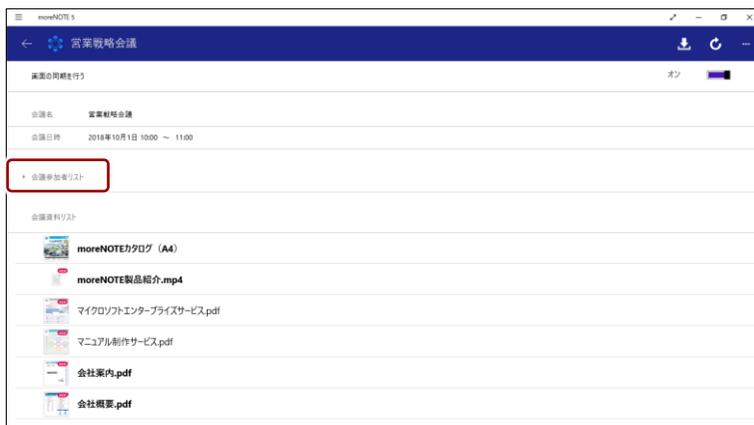


No.	名称	概要						
①	戻る	タップすると、「会議」画面に戻ります。						
②	会議情報	会議のタイトル、開始日時と終了日時が表示されます。						
③	ダウンロードボタン	タップすると、会議の資料をまとめてダウンロードします。						
④	更新ボタン	タップすると、会議詳細情報を最新の状態に更新します。						
⑤	アプリバー表示ボタン	タップすると、アプリバーが表示されます。						
⑥	画面の同期を行う	<p>会議の詳細情報画面からマルチペアリングを開始します。</p> <p>▶ マルチペアリングの手順については、『6-3 画面を共有する (マルチペアリング)』の『■ 会議リストからのマルチペアリング』を参照してください。</p> <p>! このトグルがアクティブになるのは、会議の開始日時の 2 時間前から終了日時の 12 時間後までです。</p>						
⑦	会議詳細情報	<table border="1"> <tr> <td>会議名</td> <td>会議のタイトルが表示されます。</td> </tr> <tr> <td>会議日時</td> <td>会議の開始日時と終了日時が表示されます。</td> </tr> <tr> <td>会議参加者リスト</td> <td> <p>タップすると、会議の参加者を表示します。</p> <p>▶ 会議の参加者については、『■ 会議の参加者の追加』を参照してください。</p> <p>! アプリユーザーは、会議参加者を参照することはできません。 ただし、所属しているユーザーグループに moreNOTE ユーザーまたは moreNOTE 管理者の権限が設定されている場合は、会議参加者を参照することができます。</p> </td> </tr> </table>	会議名	会議のタイトルが表示されます。	会議日時	会議の開始日時と終了日時が表示されます。	会議参加者リスト	<p>タップすると、会議の参加者を表示します。</p> <p>▶ 会議の参加者については、『■ 会議の参加者の追加』を参照してください。</p> <p>! アプリユーザーは、会議参加者を参照することはできません。 ただし、所属しているユーザーグループに moreNOTE ユーザーまたは moreNOTE 管理者の権限が設定されている場合は、会議参加者を参照することができます。</p>
会議名	会議のタイトルが表示されます。							
会議日時	会議の開始日時と終了日時が表示されます。							
会議参加者リスト	<p>タップすると、会議の参加者を表示します。</p> <p>▶ 会議の参加者については、『■ 会議の参加者の追加』を参照してください。</p> <p>! アプリユーザーは、会議参加者を参照することはできません。 ただし、所属しているユーザーグループに moreNOTE ユーザーまたは moreNOTE 管理者の権限が設定されている場合は、会議参加者を参照することができます。</p>							
⑧	会議資料一覧	<p>追加されている会議資料が一覧表示されます。</p> <p>! 会議の詳細情報画面からコンテンツを表示し、ペンツールを使用して PDF に手書きした場合、編集中心コンテンツは会議資料一覧に表示されません。 この編集中心コンテンツは、会議資料として共有はされません。</p>						

■ 会議の参加者の追加

会議への参加者を追加する手順について説明します。

1. 参加者を追加したい会議の詳細情報画面を表示します。
 - ▶ 会議の詳細情報画面の表示手順については、『[■ 会議の詳細情報画面の表示](#)』を参照してください。
2. [会議参加者リスト] をタップします。



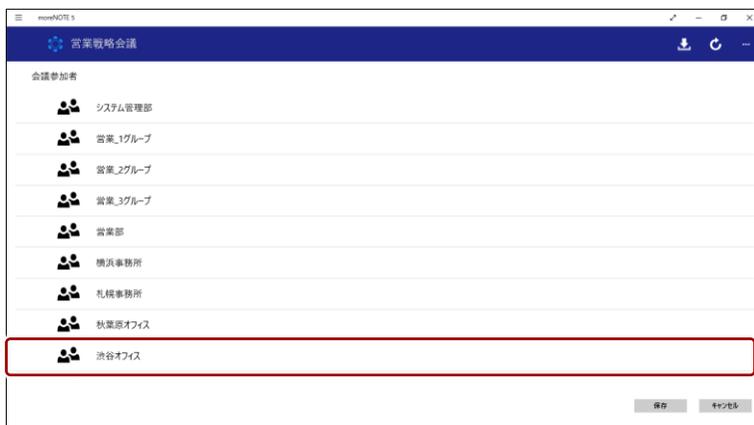
会議の参加者が表示されます。

3. [メンバーを追加] をタップします。



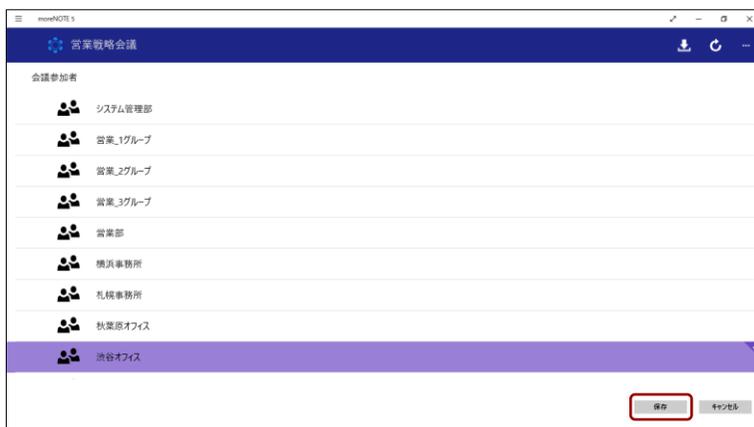
参加者グループの選択画面が表示されます。

4. 会議の参加者として追加したいグループをタップします。



選択したグループの右上にチェックマークが付きます。

5. [保存] ボタンをタップします。



 [キャンセル] ボタンをタップすると、会議への参加グループの追加が中止されます。

会議の参加グループに選択したグループが追加され、会議の詳細情報画面に戻ります。

「会議参加者リスト」欄で、参加者として追加されたユーザーを確認できます。



■ 会議資料の追加

会議へ資料を追加する手順について説明します。

1. 会議の資料として追加したいコンテンツの詳細画面を表示します。
 - ▶ コンテンツの詳細画面の表示手順については、『[5-4 コンテンツの詳細を表示する](#)』を参照してください。
2. 操作ボタンをタップし、[会議へ追加] を選択します。



「会議への資料の追加」画面が表示されます。

3. 資料を追加したい会議をタップします。



選択した会議の右上にチェックマークが付きます。

4. [保存] ボタンをタップします。



会議に資料が追加されます。



[キャンセル] ボタンをタップすると、会議への資料の追加が中止されます。

■ 会議の開催通知

当日に会議が予定されている場合、ログインした直後に通知画面が表示されます。

1. 「moreNOTE ログイン」画面で、ログインします。
 - ▶ 詳細については、『[3-1 moreNOTE にログインする](#)』を参照してください。

本日開催の会議がある場合は、「会議」メッセージが表示されます。

2. [はい] ボタンをタップします。



[いいえ] ボタンをタップすると、メイン画面が表示されます。

「会議」画面が表示されます。



6-2 画面を共有する（シングルペアリング）

ここでは、端末の画面上に表示されているコンテンツを複数のユーザー間で共有するペアリング機能の2種類の方法のうち、シングルペアリングについて説明します。

■ シングルペアリングの概要

シングルペアリングでは、1名の発表者の端末に表示される5桁のアクセスコードを利用してペアリングを行います。参加したいユーザーは、発表者と同じ5桁のアクセスコードを入力すると、このペアリングに参加することができます。



シングルペアリングの場合、途中で発表者を交代することはできません。

シングルペアリングでペンツールを使用する場合、通常のペンツール使用時とは動作と異なります。

- 発表者による手書き
シングルペアリングでは、発表者が手書きした内容は、編集集中の手書きメモ付きコンテンツとして、開いているコンテンツと同じフォルダーに自動で保存されます。
- 参加者による手書き
参加者は、ペアリングを一時停止してから手書きすることができます。その際、参加者が手書きした内容は、発表者の手書きしたものと別に、自分用の編集集中の手書きメモ付きコンテンツとして、開いているコンテンツと同じフォルダーに自動で保存されます。



シングルペアリング中に、手書きした内容をアップロードすることはできません。

■ ペアリングのネットワーク設定

ペアリングを開始する前に、端末のネットワークを設定します。

ペアリングの概要

項目	ペアリング
利用するネットワーク	Wi-Fiまたはモバイルデータ通信
端末間の距離	ネットワーク環境によって異なる
参加者端末の台数	ネットワーク環境によって異なる



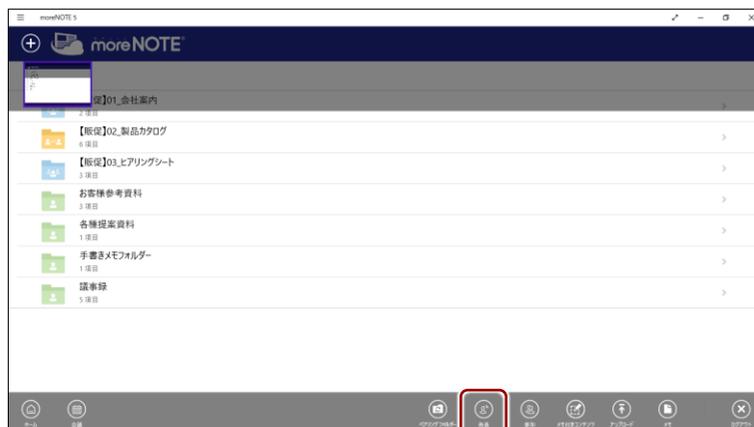
ペアリング (Wi-Fi) の参加者端末の台数は 400 台まで動作検証済みですが、ご利用のネットワーク環境によっては、ペアリングができない、台数が制限される、遅延が生じるといった現象が生じる場合があります。

■ ペアリング発表者の操作

シングルペアリングの発表者はペアリングを開始し、コンテンツの表示やペンツールによる手書きなどの操作をします。

ここでは、ペアリングを発表してから終了するまでの、ペアリング発表者の操作手順について説明します。

1. アプリバーで、[発表] ボタンをタップします。



「シングルペアリング」画面とペアリングボタンが表示されます。



コンテンツが表示されている状態で、共有ボタンをタップし、[シングルペアリングで発表] をタップして、シングルペアリングを開始することもできます。



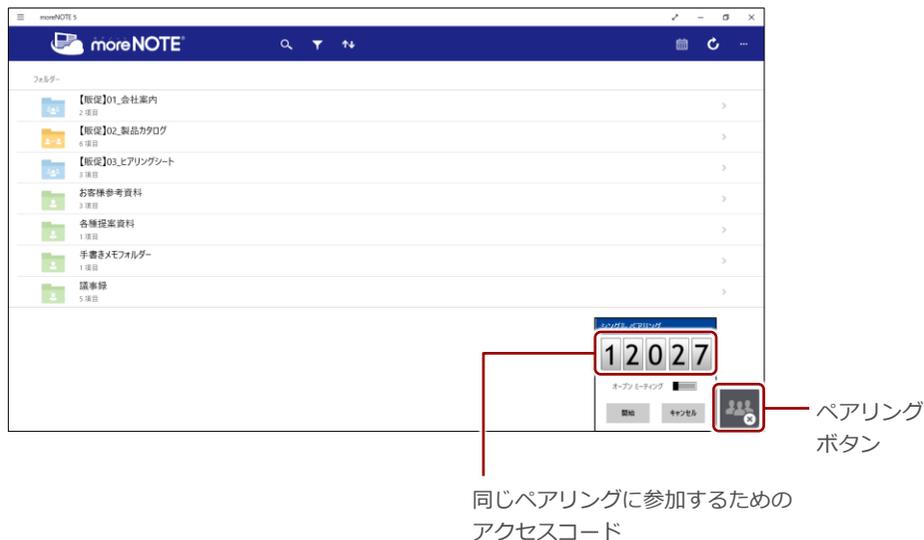
2. 表示されている5桁のアクセスコードを、ペアリング参加者に伝えます。



アクセスコードは、発表者がペアリング画面を起動したときに自動的に作成されます。参加者が同じペアリングに参加するには、同じアクセスコードを入力する必要があります。

なお、アクセスコードの左端の番号には、以下の意味があります。

1：ペアリング（Wi-Fi）を利用



- 「シングルペアリング」画面以外の部分をタップすると、「シングルペアリング」画面が閉じます。ただし、ペアリング自体が終了したわけではなく、ペアリングボタンをタップすることで、「シングルペアリング」画面を再表示することができます。
- ペアリングボタンは自由に移動することができます。

3. 必要に応じて「オープンミーティング」をオン（右にスワイプ）に設定します。



「オープンミーティング」をオンに設定すると、発表者の開いたコンテンツに参加者の閲覧権限がない場合でも、一時的に閲覧することができるようになります。



オープンミーティングは、ペアリングを開始する前にものみ設定することができます。



4. [開始] をタップします。



ペアリングの準備が整い、ペアリングボタンが緑色に変わります。



ペアリングボタンをタップすると、「シングルペアリング」画面の表示／非表示を切り替えることができます。

5. 画面を共有したいコンテンツを開いて、ペンツールによる手書きなどの操作をします。

ペアリング中は、ここで発表者が操作している画面が、ペアリング参加者の画面に表示されます。



ペアリング中は、発表者のペンツールとポインターの操作が参加者に同期されます。また、「オプション」画面の「発表時にページ拡大を同期する」が【同期する】に設定されている場合、画面の拡大／縮小の状態も同期することができます。

- ▶ 「オプション」画面については、『7-1 アプリの設定をする』を参照してください。

6. ペアリングの状態に応じて、停止/再開することができます。

- 1 ペアリングを停止するには、「シングルペアリング」画面で [停止] をタップします。



ペアリングが一時停止の状態になり、ペアリングボタンが黄色に変わります。

- 2 停止状態のペアリングを再開するには、「シングルペアリング」画面で [再開] をタップします。



ペアリングが再開され、ペアリングボタンが緑色に戻ります。

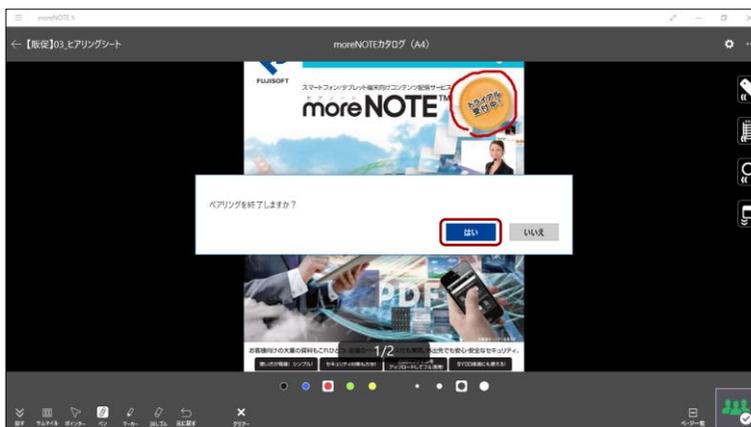
7. ペアリングを終了します。

- ① 「シングルペアリング」画面で「終了」をタップします。



終了を確認するメッセージが表示されます。

- ② 「はい」をタップします。



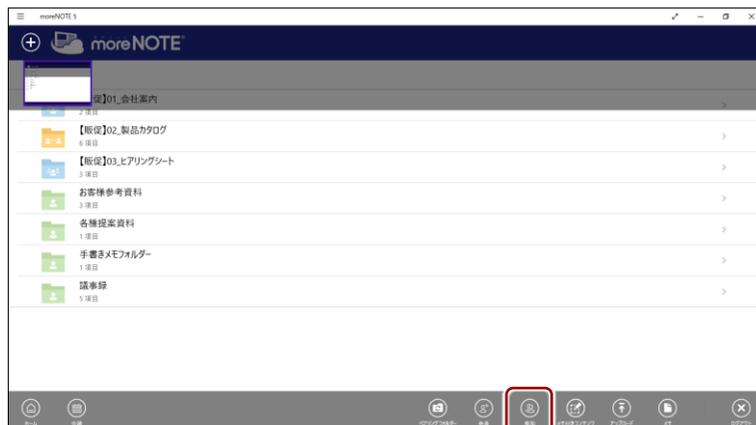
ペアリングが終了します。

発表者がペアリングを終了すると、自動的に参加者のペアリングも終了します。

■ ペアリング参加者の操作

シングルペアリング参加者は、発表者から伝えられたアクセスコードを設定して、ペアリングに参加します。

1. アプリバーから、[参加] ボタンをタップします。



「シングルペアリング」画面とペアリングボタンが表示されます。

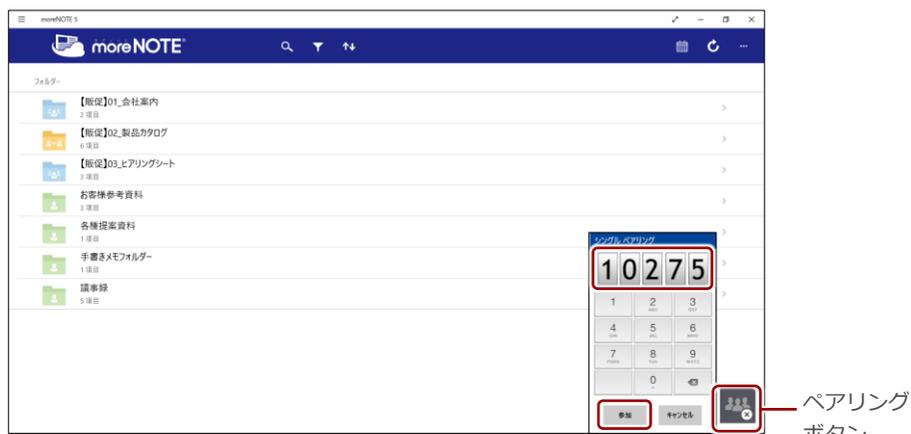
 コンテンツが表示されている状態で、共有ボタンをタップし、[シングルペアリングで参加] をタップして、シングルペアリングを開始することもできます。



2. ペアリング発表者から伝えられた 5 桁のアクセスコードを入力して、
[開始] をタップします。



「ペアリング参加」画面以外の部分をタップすると、「ペアリング参加」画面が閉じます。ただし、ペアリング自体が終了したわけではなく、ペアリングボタンをタップすることで、「ペアリング参加」画面を再表示することができます。



ペアリングが開始され、「シングルペアリング」画面が閉じます。
また、ペアリングボタンが緑色に変わります。

3. 発表者が表示／操作しているコンテンツが画面上に表示されます。



- シングルペ어링の場合、途中で発表者を交代することはできません。
- 参加者は、ペ어링中にメニューを表示したりページをめくったりすることはできません。
- ペ어링中は、発表者のペンツールとポインターの操作が参加者に同期されます。また、発表者が「オプション」画面の「発表時にページ拡大を同期する」を[同期する]に設定している場合、画面の拡大／縮小の状態も発表者の表示／操作と同期されます。



- 発表者が画面の拡大／縮小をしていない場合、参加者は自由に画面を拡大／縮小することができます。ただし、発表者が「オプション」画面の「発表時にページ拡大を同期する」を[同期する]に設定している場合、発表者が画面を拡大／縮小したり、ページをめくったりすると、参加者の画面の拡大／縮小はリセットされ、発表者が表示／操作している状態になります。



発表者がコンテンツを開くまで、「発表を待っています」という待機画面が表示されます。



4. ペアリングは停止／再開することができます。

- 1 ペアリングを停止するには、「シングルペアリング」画面で [停止] をタップします。



ペアリングが一時停止の状態になり、ペアリングボタンが黄色に変わります。

- 2 停止状態のペアリングを再開するには、「シングルペアリング」画面で [再開] をタップします。



ペアリングが再開され、ペアリングボタンが緑色に戻ります。

5. ペアリングを終了します。

- 1 「シングルペアリング」画面で [終了] をタップします。



ペアリングの終了を確認するメッセージが表示されます。

- ② [はい] をタップします。



ペアリングが終了します。

 発表者がペアリングを終了した場合は、参加者のペアリングも自動的に終了します。

6-3 画面を共有する（マルチペアリング）

端末の画面上に表示されているコンテンツを複数のユーザー間で共有するペアリング機能の2種類の方法のうち、マルチペアリングについて説明します。

■ マルチペアリングの概要

マルチペアリングでは、「ペアリング自動開始」の設定が有効になっているフォルダーを利用して、ユーザー間で自動的にペアリングを開始します。

また、会議リストに追加されている会議の詳細情報画面から、マルチペアリングを自動的に開始することもできます。

マルチペアリングの場合、発表者を簡単に切り替えることができます。



- マルチペアリングフォルダーを作成するための「ペアリング自動開始」の有効/無効の設定は、moreNOTE マネージャーで moreNOTE 管理者のみが設定できます。
- 画面の共有はマルチペアリングフォルダー単位で行います。このとき、下位の階層にあるフォルダーも、同じマルチペアリングの対象となります。
- 最上位のマルチペアリングフォルダーが異なるフォルダー同士で、画面を共有することはできません。

マルチペアリングでペンツールを使用する場合、通常のペンツール使用時とは動作が異なります。

- 発表者による手書き
マルチペアリングでは、発表者が手書きした内容は、発表者がアップロードボタンをタップすることで、手書きメモ付きコンテンツとして、開いているコンテンツと同じフォルダーにアップロードできます。
なお、発表者の手書きした内容が、自動的に保存されることはありません。
- 一時停止したときの手書き
ペアリングを一時停止してから手書きすることで、発表者が手書きしたものとは別に、自分用の編集中的手書きメモ付きコンテンツとして、開いているコンテンツと同じフォルダーに自動で保存されます。



ペアリングを一時停止した状態で、手書きした内容をアップロードすることはできません。

■ ペアリングのネットワーク設定

ペアリングを開始する前に、端末のネットワークを設定します。

- ▶ ネットワークの設定については、『[6-1 画面を共有する（シングルペアリング）](#)』の『[■ ペアリングのネットワーク設定](#)』を参照してください。

■ フォルダからのマルチペアリング

「ペアリング自動開始」の設定が有効になっているフォルダからマルチペアリングを開始する手順について説明します。

ペアリング発表者の操作

マルチペアリングの発表者はマルチペアリングフォルダ内のコンテンツを表示し、発表者ボタンをタップしてから、コンテンツの表示やペンツールによる手書きなどの操作をします。

ここでは、ペアリング発表者の操作手順について説明します。

1. ホーム画面またはフォルダで、マルチペアリングフォルダをタップします。

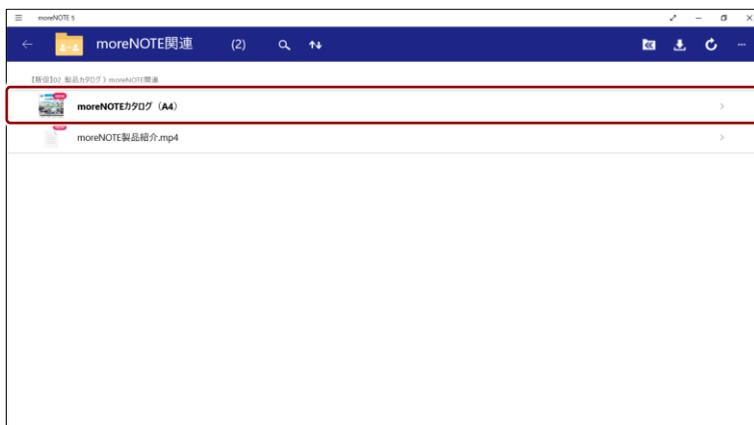


- マルチペアリングフォルダには、オレンジ色のアイコンが表示されています。
- アプリバーの [ペアリングフォルダ] ボタンをタップすると、「ペアリングフォルダ」画面が表示され、ペアリングフォルダの一覧を表示できます。



コンテンツの一覧が表示されます。

2. 画面を共有したいコンテンツをタップします。



コンテンツが表示されます。

3. 発表者ボタンをタップします。



ペアリングの開始を確認するメッセージが表示されます。

4. [はい] をタップします。



発表者ボタンが緑色に変わります。

5. ペンツールによる手書きなどの操作をします。

ペアリング中は、ここで発表者が操作している画面が、ペアリング参加者の画面に表示されます。



- 
 - ペアリング中は、発表者のペンツールとポインターの操作が参加者に同期されます。また、「オプション」画面の「発表時にページ拡大を同期する」が「同期する」に設定されている場合、画面の拡大／縮小の状態も同期することができます。
 - ▶ 「オプション」画面については、『7-1 アプリの設定をする』を参照してください。
 - 発表者は、マルチペアリングフォルダーに戻って、別のコンテンツを開くこともできます。

6. マルチペアリングを終了するには、発表者ボタンをタップします。



ペアリングの終了を確認するメッセージが表示されます。

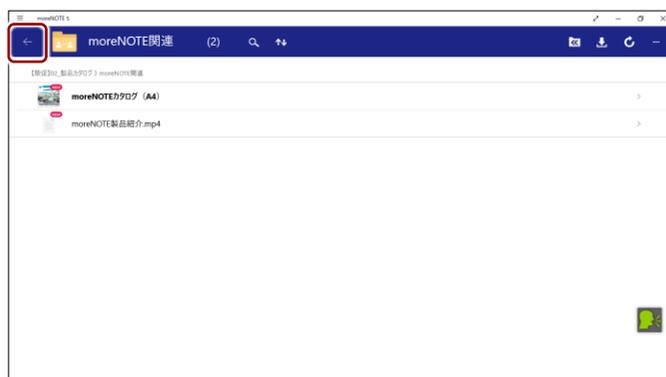
7. [はい] をタップします。



発表者ボタンが白色になります。



発表者ボタンが緑色の状態で、戻るボタンでコンテンツを閉じ、マルチペアリングフォルダーのコンテンツ一覧画面より上の階層に移動することで、マルチペアリングを終了することもできます。



ペアリング参加者の操作

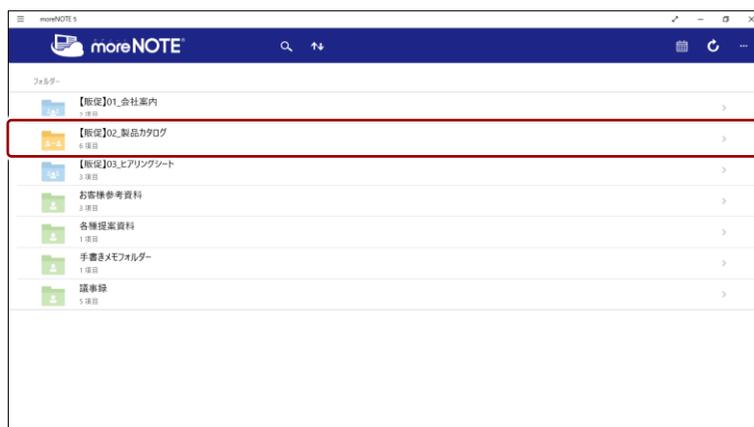
すでに発表者が設定されている場合、マルチペアリング参加者がマルチペアリングフォルダーを表示すると、自動的にマルチペアリング用のコンテンツが表示され、ペアリングが開始されます。

ここでは、ペアリング発表者の操作手順について説明します。

1. ホーム画面またはフォルダーで、マルチペアリングフォルダーをタップします。



- マルチペアリングフォルダーには、オレンジ色のアイコンが表示されています。
- アプリバーの [ペアリングフォルダー] ボタンをタップすると、「ペアリングフォルダー」画面が表示され、ペアリングフォルダーの一覧を表示できます。



2. 発表者が表示／操作しているコンテンツが自動的に画面上に表示されます。



発表者がまだペアリングを開始していない場合、マルチペアリングフォルダーで待機していると、ペアリングの開始時に自動的にコンテンツが表示されます。



ペアリング中は、同期ボタンが黄色で表示されます。



- 参加者は、ペアリング中にアプリバーを表示したりページをめくったりすることはできません。
- ペアリング中は、発表者のペンツールとポインターの操作が参加者に同期されます。また、発表者が「オプション」画面の「発表時にページ拡大を同期する」を [同期する] に設定している場合、画面の拡大／縮小の状態も発表者の表示／操作と同期されます。



- 発表者が画面の拡大／縮小をしていない場合、参加者は自由に画面を拡大／縮小することができます。ただし、発表者が「オプション」画面の「発表時にページ拡大を同期する」を [同期する] に設定している場合、発表者が画面を拡大／縮小したり、ページをめくったりすると、参加者の画面の拡大／縮小はリセットされ、発表者が表示／操作している状態になります。

3. 同期ボタンをタップすると、ペアリングを一時停止することができます。



同期ボタンが白に変わり、ページめくりできるようになります。

4. 参加者としてペアリングに戻りたい場合は、同期ボタンをタップします。



5. マルチペアリングへの参加を終了するには、戻るボタンでコンテンツを閉じ、マルチペアリングフォルダーのコンテンツ一覧画面より上の階層に移動します。



■ 会議リストからのマルチペアリング

会議の詳細情報画面からマルチペアリングを開始する手順について説明します。

! 会議の詳細情報画面からマルチペアリングを開始できるのは、会議の開始日時の2時間前から終了日時の12時間後までとなります。

ペアリング発表者の操作

マルチペアリングの発表者は、会議の詳細情報画面でマルチペアリングを開始します。会議に登録されている資料を表示し、発表者ボタンをタップしてから、コンテンツの表示やペンツールによる手書きなどの操作をします。

1. 「会議」画面を表示し、マルチペアリングを開始したい会議をタップします。



会議の詳細情報画面が表示されます。

2. 画面を共有したい資料をタップします。



マルチペアリングの開始が「オン」になっています。

資料が表示されます。

3. 発表者ボタンをタップします。



ペアリングの開始を確認するメッセージが表示されます。

4. [はい] をタップします。



発表者ボタンが緑色に変わります。

5. ペンツールによる手書きなどの操作をします。

ペアリング中は、ここで発表者が操作している画面が、ペアリング参加者の画面に表示されます。



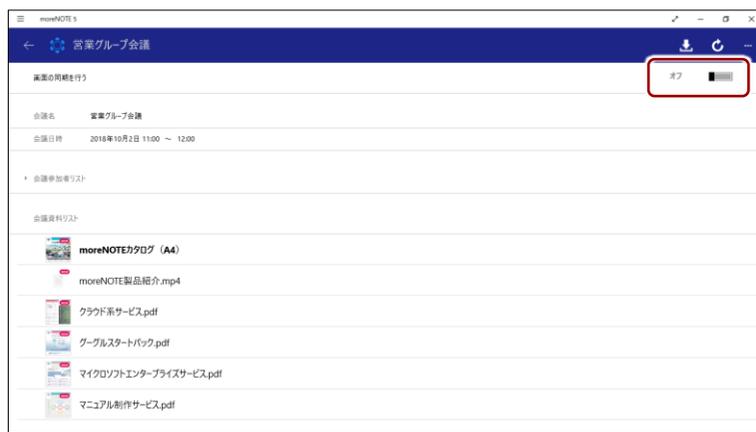


- ペアリング中は、発表者のペンツールとポインターの操作が参加者に同期されます。また、「オプション」画面の「発表時にページ拡大を同期する」が「同期する」に設定されている場合、画面の拡大／縮小の状態も同期することができます。
 - ▶ 「オプション」画面については、『7-1 アプリの設定をする』を参照してください。
- 発表者は、会議の詳細情報画面に戻って、別のコンテンツを開くこともできます。

6. マルチペアリングを終了するには、戻るボタンで資料を閉じ、会議の詳細情報画面で「マルチペアリングを開始する」をオフに設定します。



戻るボタンをタップして会議の詳細情報画面を終了することで、マルチペアリングを終了することもできます。



ペアリング参加者の操作

すでに発表者が発表を開始している場合、参加者がマルチペアリングを開始すると、発表者が表示しているマルチペアリング用の資料が自動的に表示されます。

1. 「会議」画面を表示し、マルチペアリングを開始したい会議をタップします。



2. 発表者が表示／操作している資料が自動的に画面上に表示されます。



発表者がまだペアリングを開始していない場合、会議の詳細情報画面で待機していると、ペアリングの開始時に自動的に資料が表示されます。



ペアリング中は、同期ボタンが黄色で表示されます。



- 参加者は、ペアリング中にメニューを表示したりページをめくったりすることはできません。
- ペアリング中は、発表者のペンツールとポインターの操作が参加者に同期されます。また、発表者が「オプション」画面の「発表時にページ拡大を同期する」を「同期する」に設定している場合、画面の拡大／縮小の状態も発表者の表示／操作と同期されます。



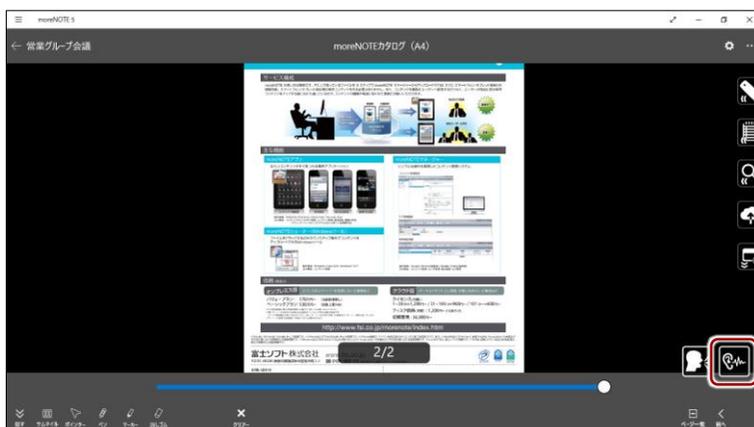
- 発表者が画面の拡大／縮小をしていない場合、参加者は自由に画面を拡大／縮小することができます。ただし、発表者が「オプション」画面の「発表時にページ拡大を同期する」を「同期する」に設定している場合、発表者が画面を拡大／縮小したり、ページをめくったりすると、参加者の画面の拡大／縮小はリセットされ、発表者が表示／操作している状態になります。

3. 同期ボタンをタップすると、ペアリングを一時停止することができます。



同期ボタンが白に変わり、ページめくりできるようになります。

4. 参加者としてペアリングに戻りたい場合は、同期ボタンをタップします。



5. マルチペアリングを終了するには、戻るボタンで資料を閉じ、会議の詳細情報画面で「マルチペアリングを開始する」をオフに設定します。



戻るボタンをタップして会議の詳細情報画面を終了することで、マルチペアリングを終了することもできます。



■ 発表者への切り替え

マルチペアリングでは、ペアリング参加者から発表者に交代することができます。

1. ペアリング同期ボタンをタップします。



同期ボタンが白に変わり、発表者ボタンが表示されます。

2. 発表者ボタンをタップします。



参加者に戻りたい場合は、同期ボタンをタップします。



「発表を開始しますか?」という確認メッセージが表示されます。

3. [はい] をタップします。



発表者ボタンが緑に変わり、発表者として操作できるようになります。



- このとき、もとの発表者側の端末は、自動的に参加者に切り替わります。
- ペンツールで手書きした内容がある場合、発表者を切り替えても手書きを続けることができます。

6-4 写真やコンテンツをアップロードする

端末に保存されている写真などのコンテンツや、撮影した写真をアップロードする手順について説明します。



写真をアップロードするには、moreNOTE ユーザーまたは moreNOTE 管理者としてログインする必要があります。

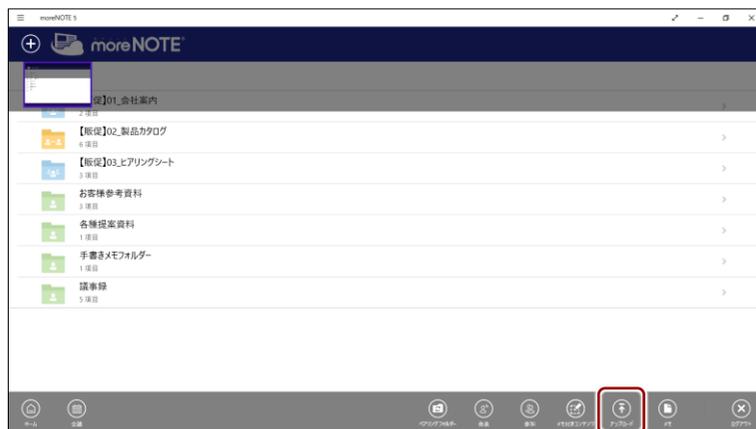


端末からファイルを選択するのではなく、撮影した写真をアップロードする場合、写真を端末に保存しないようにすることができます。

■ フォルダーからアップロード

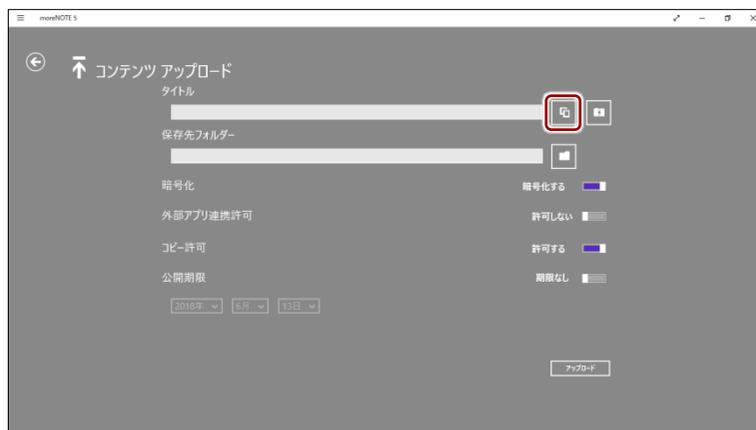
端末上に保存されている写真などのコンテンツをアップロードする手順について説明します。

1. アプリバーで、[アップロード] ボタンをタップします。



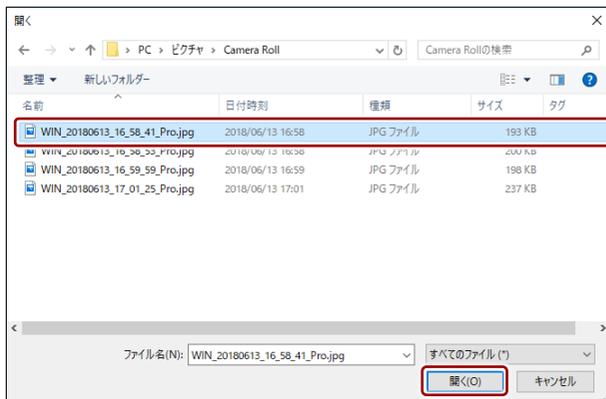
「コンテンツアップロード」画面が表示されます。

2. 「タイトル」の右に表示されているファイルの選択ボタンをタップします。



ファイルの選択画面が表示されます。

3. [カメラロール] などのフォルダーを開き、アップロードしたいファイルを選択して、[開く] ボタンをタップします。

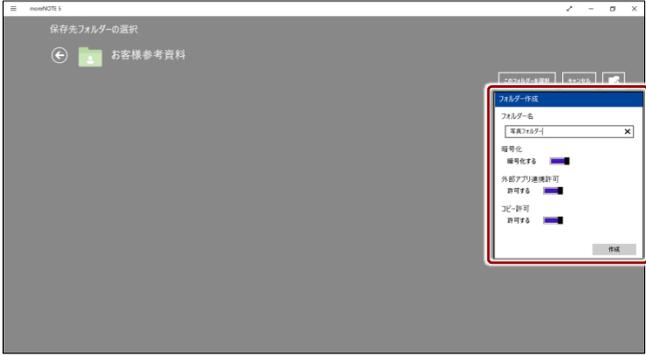


アップロードする写真が設定されます。

4. そのほかのアップロードの設定をします。

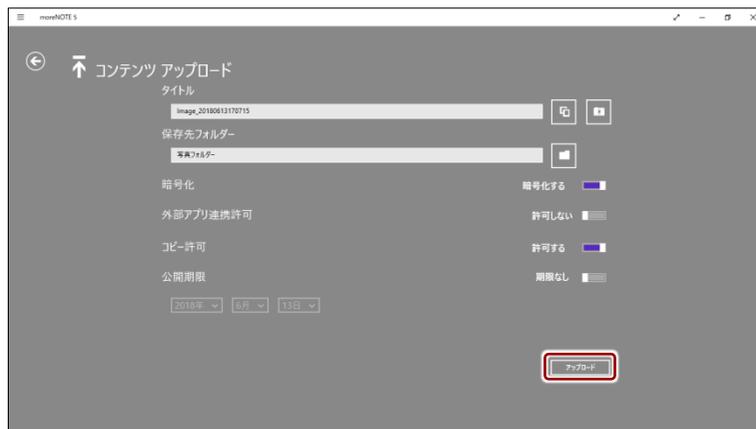


No.	名称	概要
①	タイトル	アップロードするコンテンツのファイル名が設定されています。ファイル名を変更したい場合は、タップして入力してください。

No.	名称	概要
②	保存先フォルダー	<p>ファイルをアップロードするフォルダーを設定します。</p> <p>保存先フォルダーの選択ボタン  をタップすると、アップロード可能なフォルダーが表示されます。アップロード先のフォルダーをタップして表示される画面で、[このフォルダーを選択] ボタンを選択します。</p> <p>設定例：</p>  <p style="text-align: center;">▼</p>  <p>フォルダー作成ボタン  をタップすると、「フォルダー作成」画面が表示され、新しいフォルダーを作成することができます。</p> 
③	暗号化	コンテンツを暗号化してアップロードするかどうかを設定します。
④	外部アプリ連携許可	外部アプリとの連携を許可するかどうかを設定します。連携が許可されているコンテンツは、端末にインストールされているほかのアプリで表示することができます。
⑤	コピー許可	アップロードするコンテンツの保存を許可するかどうかを設定します。

No.	名称	概要
⑥	公開期限	アップロードするコンテンツをいつまで公開するかを設定します。 「公開期限」のトグルを右にスライドすると、公開期限を設定できるようになります。 「公開期限」のトグルを左にスライドすると、[期限なし] が設定され、公開期限は無制限に設定されます。

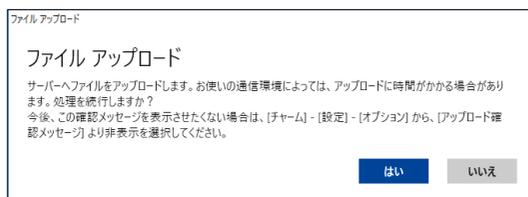
5. [アップロード] ボタンをタップします。



「ファイルをアップロードしています」というメッセージが表示されます。

アップロードが終了すると、moreNOTE の「コンテンツアップロード」画面が閉じます。

 moreNOTE アプリの「オプション」画面で、「アップロード確認メッセージ」が [表示] に設定されている場合、ファイルサイズの大きいコンテンツをアップロードしようとする時確認メッセージが表示されます。

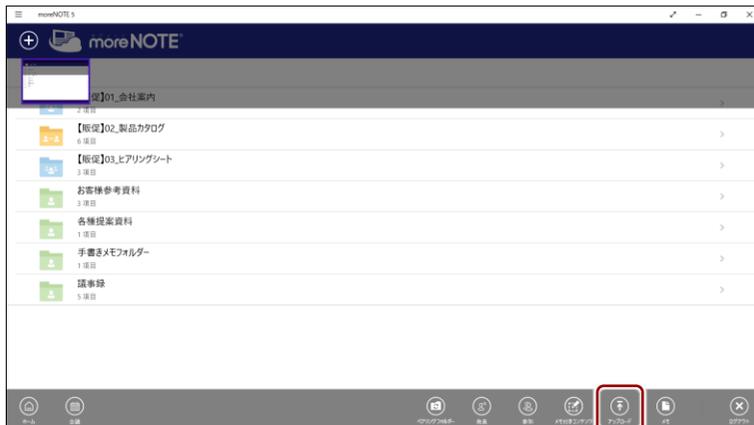


▶ 詳細については『[7-1 アプリの設定をする](#)』を参照してください。

■ 写真を撮影してアップロード

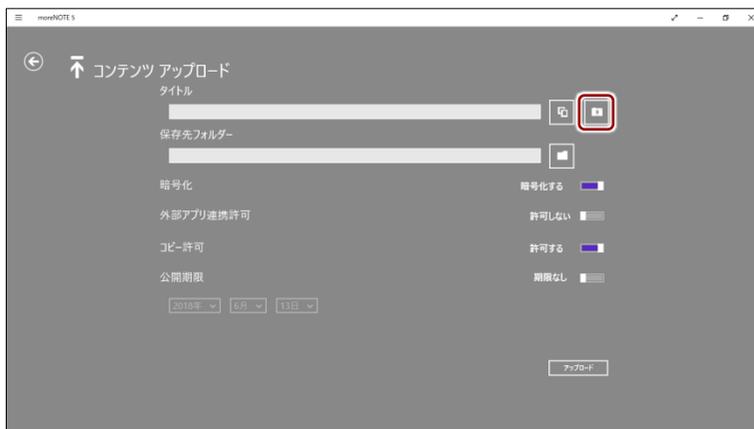
新しく写真を撮影してアップロードする手順について説明します。

1. アプリバーで、[アップロード] ボタンをタップします。



「コンテンツアップロード」画面が表示されます。

2. カメラボタンをタップします。

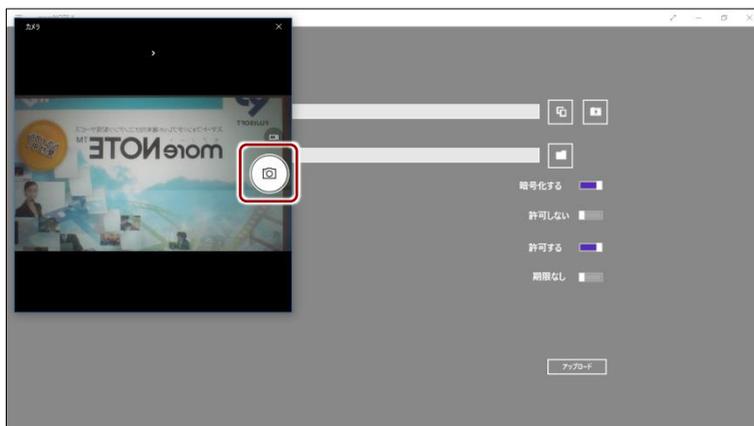


カメラアプリが表示されます。

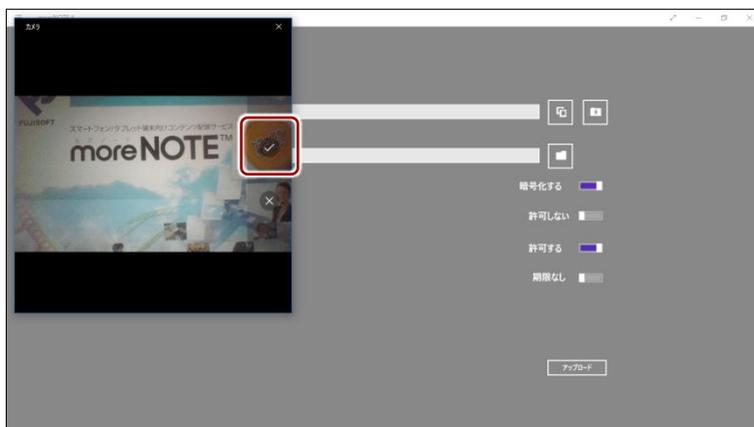
3. 写真を撮影します。



カメラの機能は利用している OS によって異なります。



4. [✓] ボタンをタップします。



5. そのほかのアップロードの設定をして、[アップロード] ボタンをタップします。

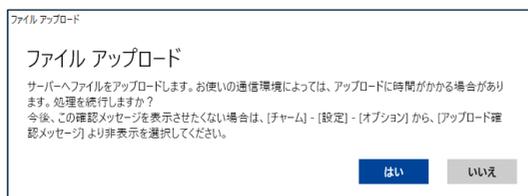
- ▶ 設定内容については、『[■フォルダーからアップロード](#)』の手順4を参照してください。



「ファイルをアップロードしています」というメッセージが表示されません。

アップロードが終了すると、moreNOTEの「コンテンツアップロード」画面が閉じます。

 moreNOTEアプリの「オプション」画面で、「アップロード確認メッセージ」が[表示]に設定されている場合、ファイルサイズの大きいコンテンツをアップロードしようとする時確認メッセージが表示されます。



- ▶ 詳細については『[7-1 アプリの設定をする](#)』を参照してください。

6-5 テキストメモを追加する

テキストメモを追加して、必要なときにコンテンツから参照できるようにします。テキストメモの追加方法には、メニューからの追加とコンテンツからの追加の2つがあります。



- 1ユーザーが登録できるメモの数は100件まで、1件あたりのメモのサイズは1MBまでとなります。ただし、テキストメモの容量は、moreNOTEサーバーの利用容量には加算されません。
- オフラインモードでテキストメモを作成した場合は、作成後にオンラインモードでログインするまで、サーバーに保存されません。

■ メニューから追加

メニューからテキストメモを追加する手順について説明します。

1. アプリバーで、[メモ] ボタンをタップします。



「メモ」画面が表示されます。

2. アプリバーで、[新規作成] ボタンをタップします。



メモの一覧に新規テキストメモが追加され、メモの入力欄が表示されます。

3. テキストを入力します。



 入力したテキストメモは自動的に保存されます。戻るボタンをタップして「メモ」画面を閉じてください。

メモの枠をタップすると、入力したテキストが反映されます。



point テキストメモを削除するには

削除したいテキストメモを左右方向へスワイプして選択し、画面下部に表示される【削除】ボタンをタップします。



point メモを送信する

テキストメモをメールやテキストエディターなどの外部アプリで開くことができます。選択できるアプリは、端末の設定によって異なります。



インストールされていても、アカウント情報を入力しないと表示されないアプリもあります。

Windows 10 の場合は、ハンバーガーメニューから [共有] を選択すると、「共有」画面でメモを送信するアプリを選択することができます。



Windows 8.1 の場合は、右端からスワイプしたときに表示されるメニューで [共有] を選択して、「共有」チャームを表示し、メモを送信するアプリを選択してください。

■ コンテンツから追加

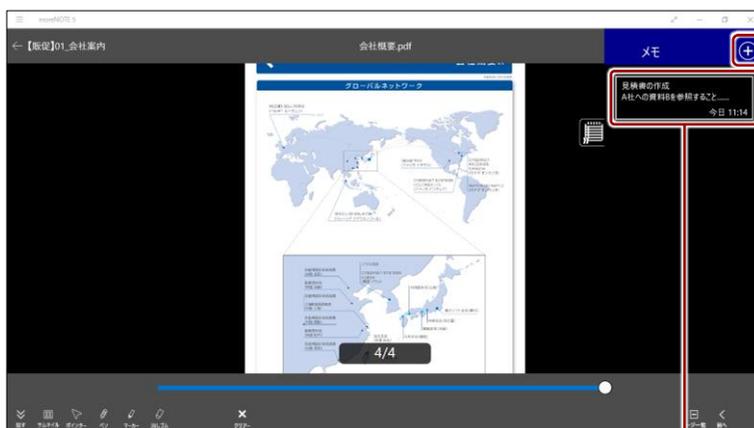
コンテンツからテキストメモを追加する手順について説明します。

1. コンテンツが表示されている状態で、サイドメニューのメモアイコンをタップします。



「メモ」サイド画面が表示されます。

2. 追加ボタンをタップします。



表示されているメモをタップすると、
内容を確認することができます。

テキストを入力できるようになります。

3. テキストを入力します。



 メモアイコンをタップするか、「メモ」サイド画面以外のコンテンツ上をタップして、「メモ」画面を閉じてください。

point テキストメモを削除するには

削除したいテキストメモを左右方向へスワイプして選択し、画面上部に表示される削除ボタンをタップします。



point メモを送信する

テキストメモをメールやテキストエディターなどの外部アプリで開くことができます。選択できるアプリは、端末の設定によって異なります。



インストールされていても、アカウント情報を入力しないと表示されないアプリもあります。

Windows 10 の場合は、ハンバーガーメニューから [共有] を選択すると、「共有」画面でメモを送信するアプリを選択することができます。



Windows 8.1 の場合は、右端からスワイプしたときに表示されるメニューで [共有] を選択して、「共有」チャームを表示し、メモを送信するアプリを選択してください。

6-6 ダウンロードURLを発行する

コンテンツに対してダウンロード URL を発行し、URL を展開することで、簡単に共有することができます。また、ダウンロードするためのパスワードやダウンロード可能な回数を設定でき、同じコンテンツであっても発行されるダウンロード URL は毎回異なるため、コンテンツを安全に共有することができます。

ダウンロード URL を通知されたユーザーは、ダウンロード URL にアクセスすることで、moreNOTE にログインせずに、コンテンツを閲覧することができます。

 moreNOTE マネージャーで許可されていない場合、ダウンロード URL を発行することはできません。

1. ダウンロード URL を発行したいコンテンツの詳細画面を表示します。
 - ▶ コンテンツの詳細画面の表示手順については、『[5-4 コンテンツの詳細を表示する](#)』を参照してください。
2. 操作ボタンをタップし、[ダウンロード URL を発行する]を選択します。



「ダウンロード URL 発行」画面が表示されます。

 「ダウンロード URL 発行」画面は、ビューアーでコンテンツを表示している状態で、共有ボタンから [ダウンロード URL を発行する] を選択して表示することもできます。

- ▶ ビューアーのメニューの詳細については、『[5-5 PDF を操作する](#)』の『[■ビューアーの構成](#)』を参照してください。

3. ダウンロード URL の設定をします。

① 受け取りパスワードを入力します。

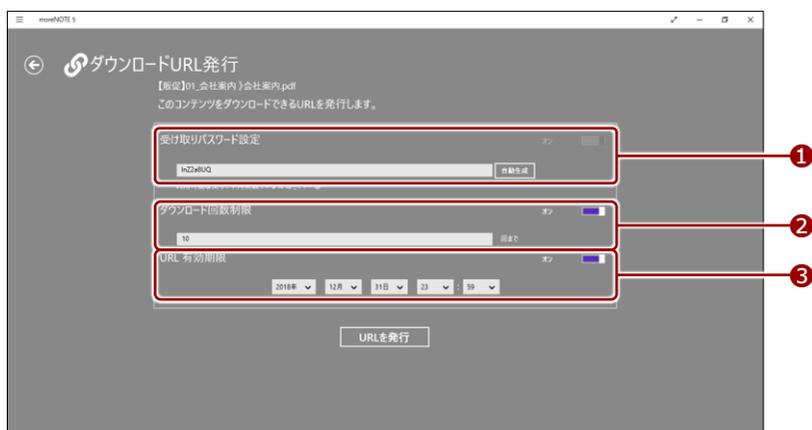


- moreNOTE マネージャーの設定で、受け取りパスワードが必須に設定されている場合、「受け取りパスワード設定」を [オフ] にすることはできません。
- パスワードは、8 文字以上 100 文字以内で登録します。使用できる文字は、半角英数字と記号 ! # \$ % & _ . + - @ です。
- [自動生成] ボタンをクリックすると、8 文字のパスワードを自動的に生成することができます。



② ダウンロード回数を制限する場合は、「ダウンロード回数制限」を [オン] に設定して、回数を入力します。

③ 有効期限を設定したい場合は、「URL 有効期限」を [オン] に設定して、日付と時刻を設定します。



4. [URL を発行] ボタンをクリックします。



ダウンロード URL が発行されます。



 [コピー] ボタンをクリックすると、ダウンロード URL をコピーすることができます。

7章 高度な設定

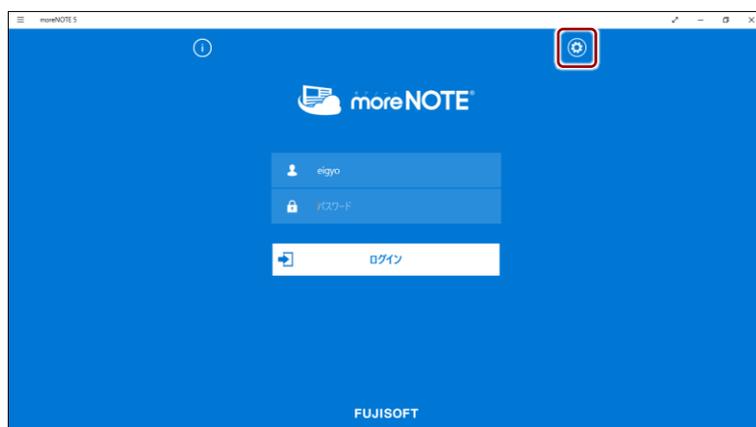
この章では、moreNOTE を設定して便利に利用したり、外部のアプリと連携してさらに活用したりするための機能について説明します。

7-1 アプリの設定をする

moreNOTE の「設定」画面では、接続するサーバーなどのネットワーク設定のほかに、キャッシュの削除や表示スタイルの変更などのアプリ設定をすることができます。また、バージョンや利用規約などの情報も「設定」画面から参照することができます。

ここでは、設定画面の設定方法と設定項目について説明します。

1. 「ログイン」画面で、設定ボタンをタップします。

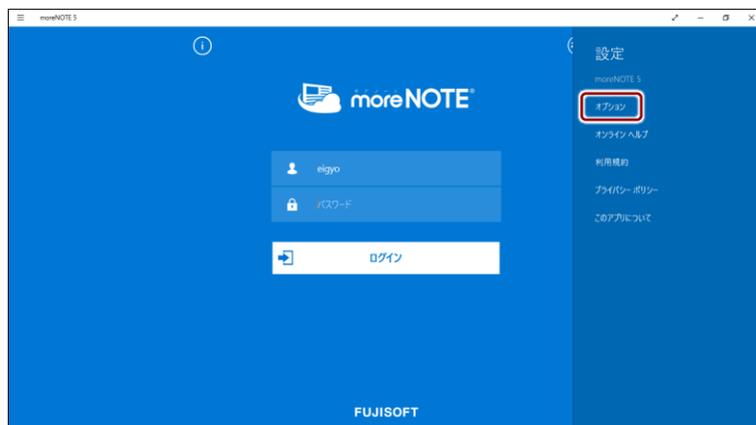


 ログインしている場合は、ログアウトして「ログイン」画面を表示してください。

- ▶ ログアウトの手順については、『[3-4 moreNOTE からログアウトする](#)』を参照してください。

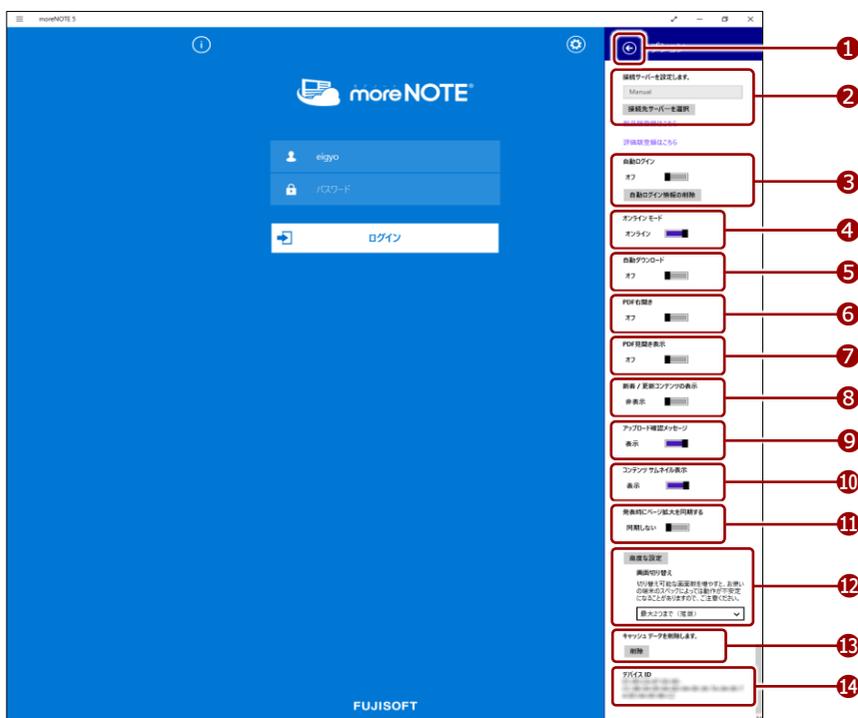
「設定」チャームが表示されます。

2. 「オプション」をタップします。



「オプション」画面が表示されます。

3. アプリを設定します。



No.	名称	概要
①	戻るボタン	タップすると、「オプション」画面が閉じます。
②	接続サーバー	<p>ログインするために必要な接続先サーバーの情報が表示されます。</p> <p> 接続先サーバーが設定されていない場合は、「未接続」と表示されます。接続先サーバーが設定されている場合は、選択されているサーバーの表示名が表示されます。</p> <p>[接続先サーバーを選択] をタップすると、「接続先サーバー」画面が表示され、接続先サーバーを追加したり編集したりすることができます。</p> <p>▶ 詳細については、『7-3 複数の接続先を切り替えて利用する』を参照してください。</p>
③	自動ログイン	<p>自動ログインのオンとオフを切り替えます。標準では [オフ] に設定されています。</p> <p>[自動ログイン情報の削除] をタップすると、アプリに保存されている自動ログイン情報が削除されます。</p> <p>▶ 詳細については、『7-4 自動ログインする』を参照してください。</p>
④	オンラインモード	<p>アプリのネットワーク接続のオンラインとオフラインを切り替えます。標準では [オンライン] に設定されているため、可能な場合は自動的にネットワーク接続されるようになっています。</p> <p>▶ 詳細については、『7-2 オフラインモードで使用する』を参照してください。</p>
⑤	自動ダウンロード	<p>コンテンツを表示したときに、同じフォルダー内のコンテンツを一括で自動ダウンロードするかどうかを設定します。標準では [オフ] に設定されています。</p>
⑥	PDF 右開き	<p>標準ではページを右から左にスワイプしてめくります。[PDF 右開き] を [オン] に設定すると、左から右にスワイプしてページをめくるようになります。これに伴い、ページの順番、[前へ]、[次へ] ボタンの進行方向、およびコンテンツサムネイル表示のときの表示順が逆になります。</p> <p> ログインの状態にかかわらず設定できます。</p>
⑦	PDF 見開き表示	<p>タブレットを横置きにしたときに、ページを左右見開きで表示します。</p> <p> </p> <ul style="list-style-type: none"> 最初と最後のページは、表紙として 1 ページで表示されません。 タブレットを縦に持った場合は、[オン] に設定されている場合でも、1 ページのみの表示となります。 ペアリングを開始すると、強制的に [オフ] に設定され、1 ページ表示となります。ペアリングが終了すると、見開き表示に戻ります。 しおりを追加する場合、見開き表示されている 2 つのページのうち、先頭のページのみ追加されます。 <p> ログインの状態にかかわらず設定できます。</p>

No.	名称	概要
8	新着／更新コンテンツの表示	<p>ホーム画面に新着コンテンツと更新コンテンツを表示するかどうかを設定します。</p> <p>標準では「非表示」に設定されているため、新着コンテンツと更新コンテンツは表示されません。</p> <p>▶ 詳細については、『4-5 新着／更新コンテンツを表示する』を参照してください。</p>
9	アップロード確認メッセージ	<p>ファイルサイズの大きい手書きメモ付きコンテンツをアップロードする際に、確認メッセージを表示するかどうかを設定します。標準では「表示」に設定されているため、メッセージが表示されるようになっています。</p>
10	コンテンツサムネイル表示	<p>閲覧中の PDF コンテンツをピンチアウトしたときに、コンテンツサムネイル画像を表示するかどうかを設定します。</p> <p>標準では「表示」に設定されています。「非表示」に設定すると、コンテンツサムネイルではなくページ番号のみ表示されるようになります。「表示」に設定した場合と比較して、コンテンツの表示速度が向上します。</p> <p> コンテンツサムネイルとは、PDF コンテンツ閲覧時にピンチアウトすることで表示される（セマンティックズーム表示時の）サムネイル画像のことです。</p>
11	発表時にページ拡大を同期する	<p>ペアリング中に発表者として画面を操作したとき、拡大／縮小の状態を同期させるかどうかを設定します。標準では「同期しない」に設定されています。</p>
12	画面切り替え	<p>「高度な設定」ボタンをクリックすると、設定が表示されます。画面の切り替えで、アプリバーに追加できる画面数を選択することができます。</p> <p>▶ 切り替えについては、『5-15 画面を切り替える』を参照してください。</p>
13	キャッシュデータ削除	<p>アプリ内のキャッシュを削除して、空き容量を増やすことができます。</p> <p>「削除」をタップすると、ダウンロード済みコンテンツ、編集中的の手書きメモ付きコンテンツ、アップロード前のテキストメモが削除されます。</p>
14	デバイス ID	<p>お使いの端末の構成をもとに生成された moreNOTE 独自のユニークな ID です。</p> <p> この ID は、以下の場合に変更されることがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> • moreNOTE アプリを一度アンインストールし、再度インストールした場合 • Windows にログインするユーザーアカウントを変更した場合

4. 「オプション」画面以外の部分、または戻るボタンをタップして設定画面を閉じます。

7-2 オフラインモードで使用する

moreNOTE では、ネットワークに接続できない場合、自動的にオフラインモードに切り替わります。オフラインモードでも、端末に保存済みのコンテンツを閲覧することができます。

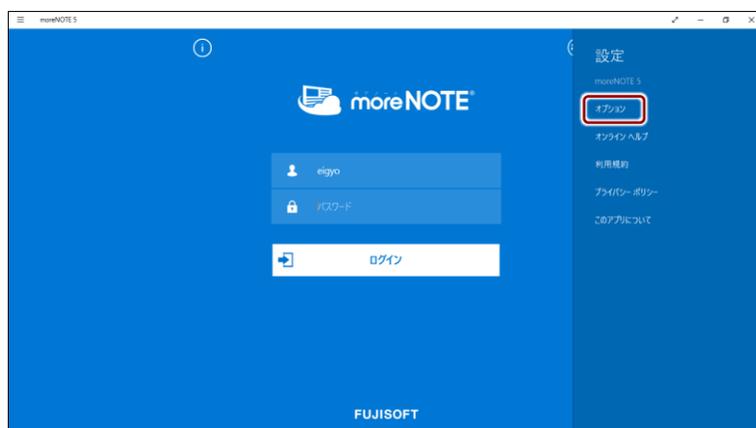
ここでは、moreNOTE をオフラインモードに設定し、ネットワーク接続できる状態でもオフラインに固定して使用方法について説明します。

! オフラインモードでログインするには、過去にオンライン状態でサーバーにログインしたことがあることが前提となります。

1. 「ログイン」画面で「設定」チャームを表示し、[オプション] をタップします。

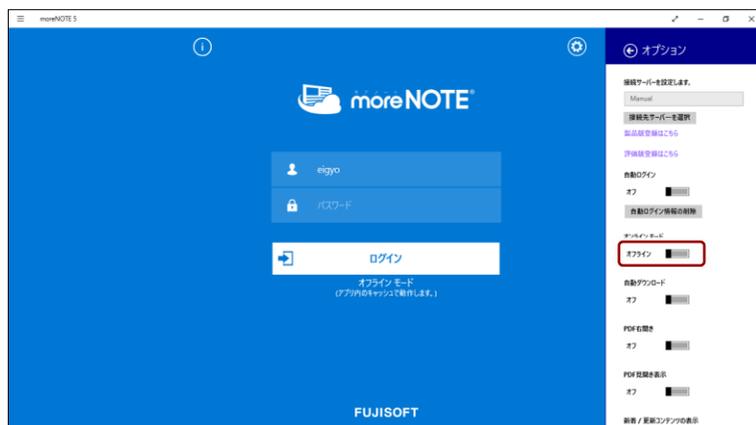
 ログインしている場合は、ログアウトして「ログイン」画面を表示してください。

- ▶ ログアウトの手順については、『[3-4 moreNOTE からログアウトする](#)』を参照してください。

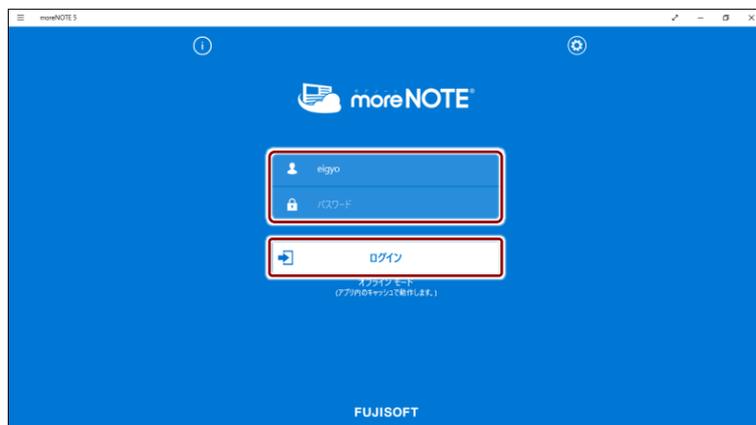


「オプション」画面が表示されます。

2. 「オンラインモード」を左にスライドします。
オフラインモードに切り替わります。



3. ユーザー名とパスワードを入力して、[ログイン] をタップします。



オフラインモードに変更したという内容のメッセージが表示されます。

4. [閉じる] をタップします。



5. コンテンツの一覧画面でダウンロード済みのコンテンツをタップします。

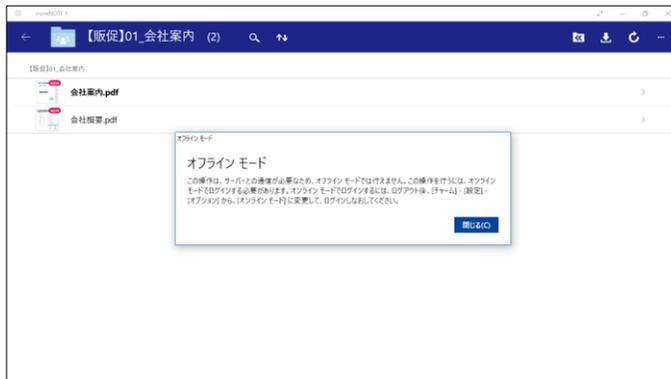


強調表示されているコンテンツをタップ

コンテンツが表示されます。



端末にダウンロードされていないコンテンツの場合、オフラインモードのために操作できないという内容のメッセージが表示されます。



暗号化設定されている保存済みのコンテンツの場合、アプリ内に暗号化された状態で保存されています。



オフラインモードで利用する場合、サーバーから最新のコンテンツ情報を取得できないため、保存済みのコンテンツと最新コンテンツとで、違いが生じる可能性があります。

point キャッシュに関する注意点

オフラインモードでは、端末にダウンロードされているコンテンツを閲覧することができます。ダウンロード済みのコンテンツは、アプリ内のキャッシュに含まれています。そのため、以下の条件にあてはまる場合、アプリ内のキャッシュはすべて削除され、ダウンロード済みコンテンツは閲覧できなくなります。

- アプリから手動でデータをすべて削除した場合
- ログインに連続して 5 回失敗した場合
- アプリを端末から削除した場合
- 端末の認証が取り消された場合

キャッシュが削除されると、ダウンロード済みコンテンツのほかに、編集中の手書きメモ付きコンテンツ、アップロードする前のテキストメモも削除されます。また、オフラインモードでのログインもできなくなります。これは、moreNOTE のセキュリティを維持するための対策の 1 つです。

- ▶ moreNOTE のセキュリティに関する詳細については、『付録 A アプリのセキュリティ仕様』を参照してください。

7-3 複数の接続先を切り替えて利用する

複数の接続先サーバーを登録しておくことで、ログインする際に簡単に切り替えることができます。



接続先サーバーは、10件まで登録することができます。

■ 接続先サーバーの追加

接続先サーバーを追加する方法には、URLを手動で入力する方法とQRコードを読み込む方法の2つがあります。

手動での接続先サーバーの追加

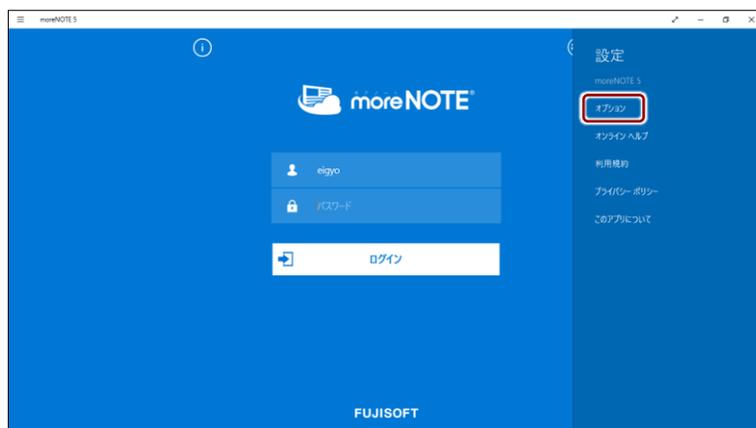
接続先サーバーを手動で追加する手順について説明します。

1. 「ログイン」画面で「設定」チャームを表示し、[オプション]をタップします。



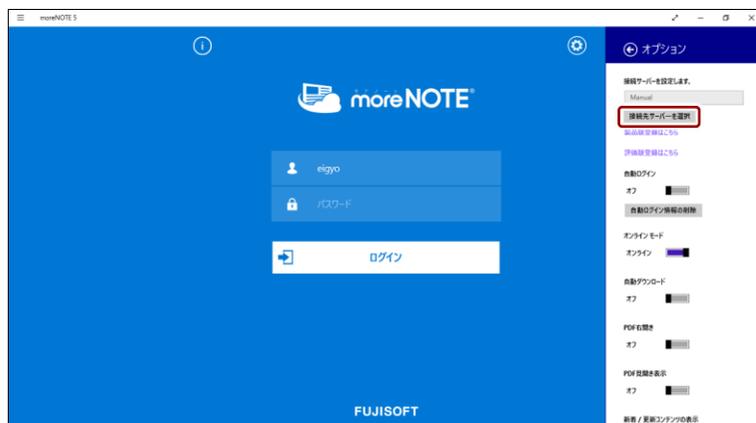
ログインしている場合は、ログアウトして「ログイン」画面を表示してください。

- ▶ ログアウトの手順については、『[3-4 moreNOTE からログアウトする](#)』を参照してください。



「オプション」画面が表示されます。

2. [接続先サーバーを選択]をタップします。



「接続先サーバー」画面が表示されます。

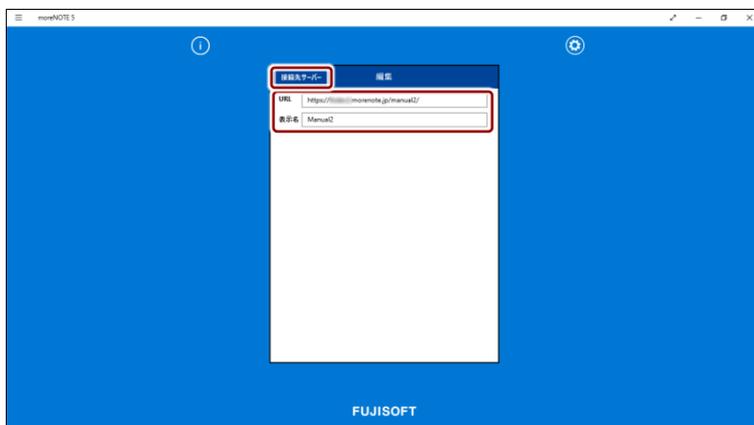
3. [サーバー追加] をタップします。



「編集」画面が表示されます。

- ▶ QRコードからURLを読み込む手順については、『[QRコードによる接続先サーバーの追加](#)』を参照してください。

4. 接続先サーバーのURLと表示名を入力して、[接続先サーバー] をタップします。



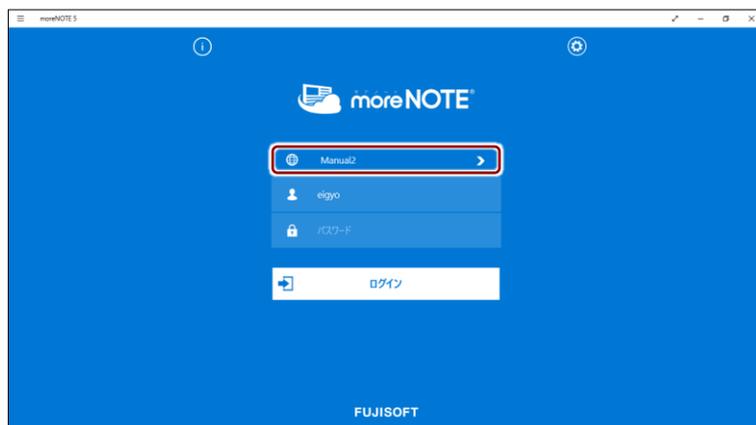
「接続先サーバー」画面に、追加した接続先サーバーが表示されます。

5. 接続先に設定したいサーバーをタップします。

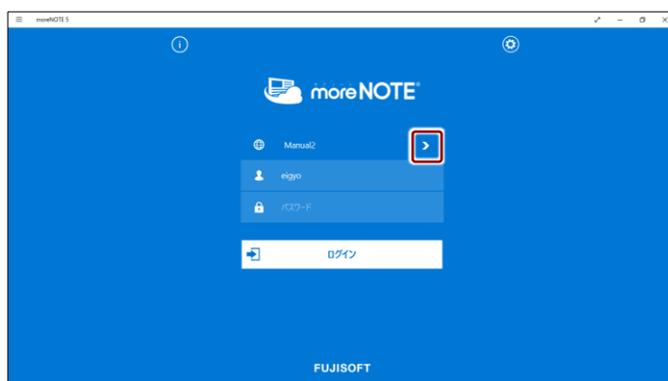


「ログイン」画面に戻ります。

選択した接続先サーバーの表示名が表示されます。



3 番目以降の接続サーバーを追加する場合は、ログイン画面で、接続先サーバーの右に表示されている [>] をタップして、「接続先サーバー」画面を表示することができます。

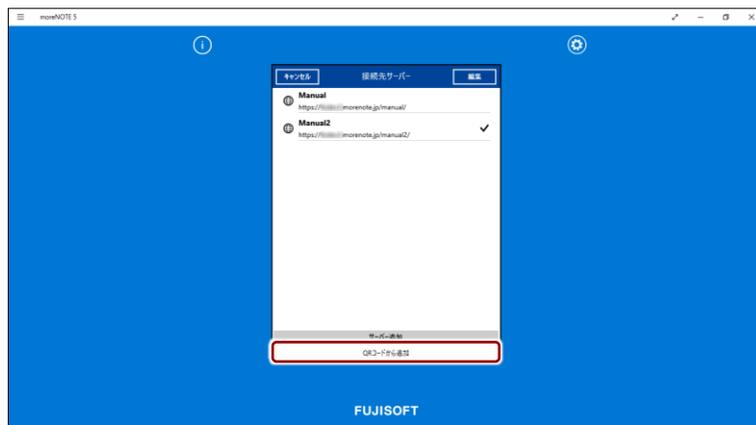


QRコードによる接続先サーバーの追加

QRコードから URL を読み込んで、接続先サーバーとして設定する方法について説明します。

 QRコードについては、サポート窓口までお問い合わせください。

1. 「接続先サーバー」画面を表示します。
 - ▶ 手順については、『[手動での接続先サーバーの追加](#)』を参照してください。
2. [QRコードから追加] をタップします。



カメラが表示されます。

3. カメラに QR コードをかざします。



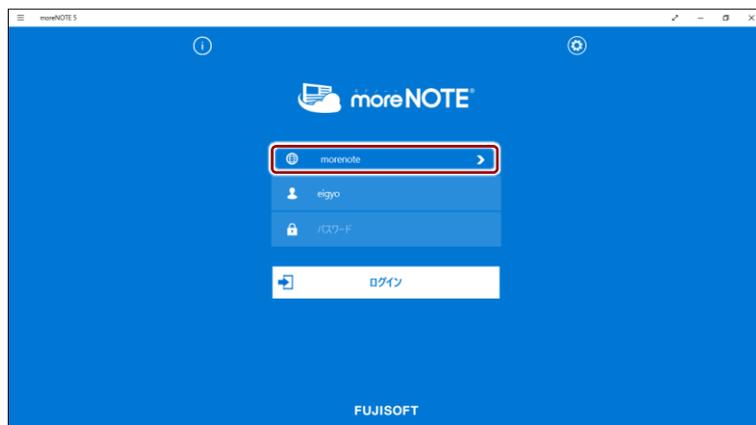
QRコードの情報が自動的に読み込まれ、「接続先サーバー」に追加されます。

4. 接続先に設定したいサーバーをタップします。



「ログイン」画面に戻ります。

選択した接続先サーバーの表示名が表示されます。



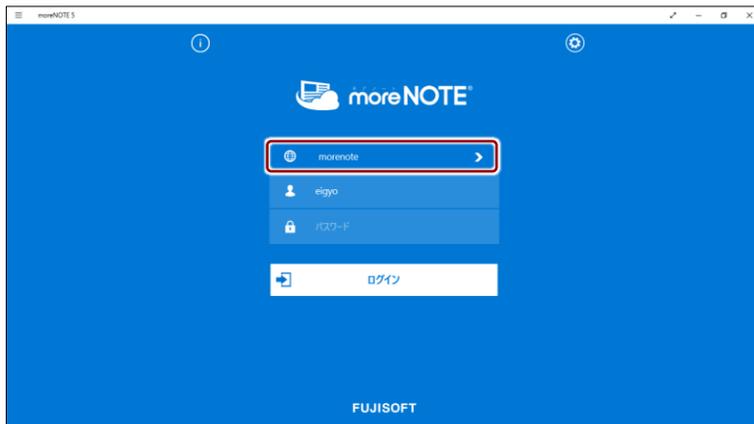
■ 接続先サーバーの切り替え

ログインするときに、接続先サーバーを切り替える方法について説明します。

1. 「ログイン」画面で、接続先サーバーの右に表示されている [>] をタップします。

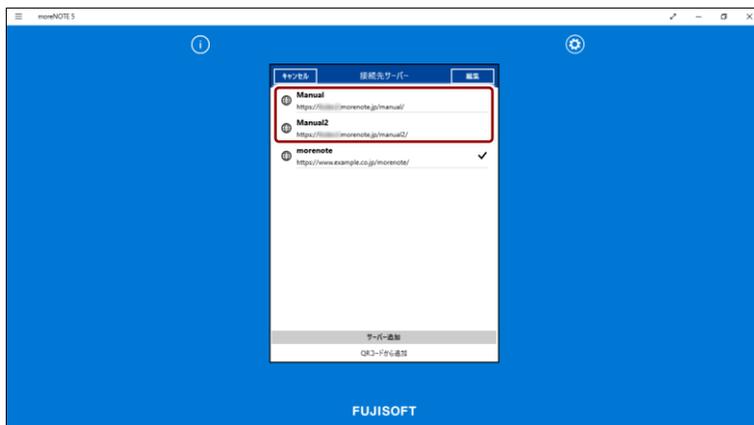


複数の接続先サーバーが登録されていない場合、[>] は表示されません。



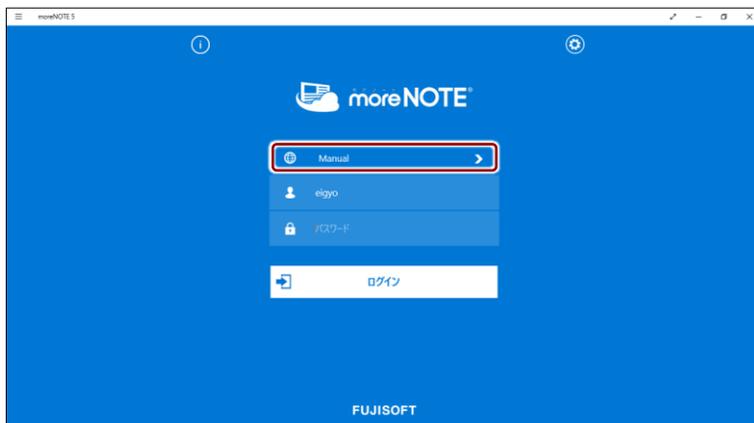
「接続先サーバー」画面が表示されます。

2. 接続したい接続先サーバーをタップします。



「ログイン」画面に戻ります。

選択した接続先サーバーが表示されます。



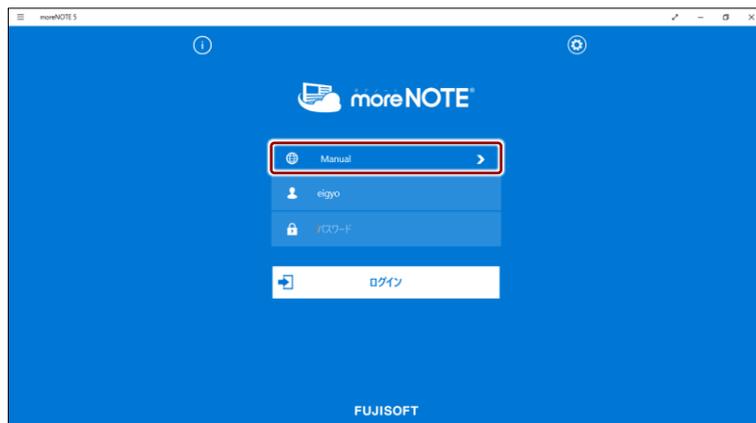
■ 接続先サーバーの編集

追加した接続先サーバーの情報を編集したり削除したりする手順について説明します。

1. 「ログイン」画面で、接続先サーバーの右に表示されている [>] をタップします。

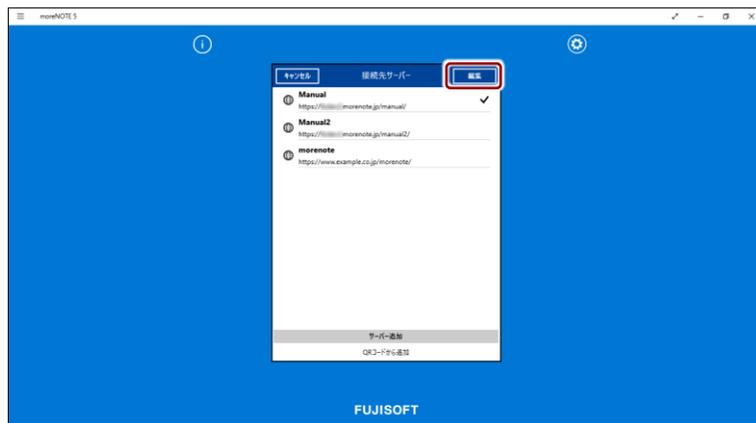


複数の接続先サーバーが登録されていない場合、[>] は表示されません。「オプション」画面の [接続先サーバーを選択] ボタンをタップして、「接続先サーバー」画面を表示してください。



「接続先サーバー」画面が表示されます。

2. [編集] ボタンをタップします。



接続先サーバーを編集できるようになります。

3. 接続先サーバーは、以下の手順で削除できます。

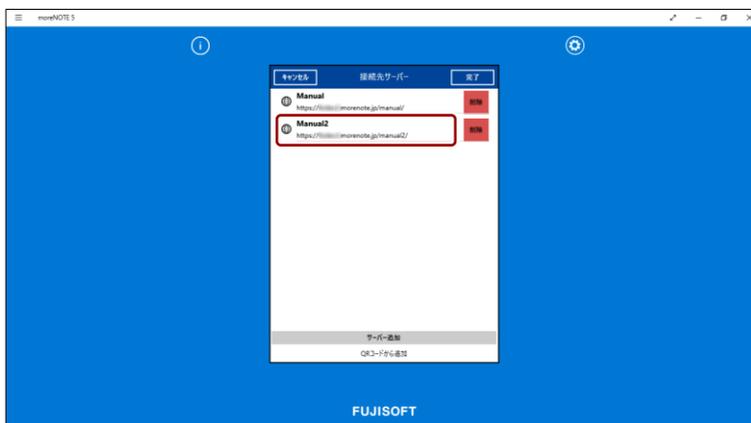
- 1 削除したい接続先サーバーの左に表示されている [削除] ボタンをタップします。



選択した接続先サーバーが削除されます。

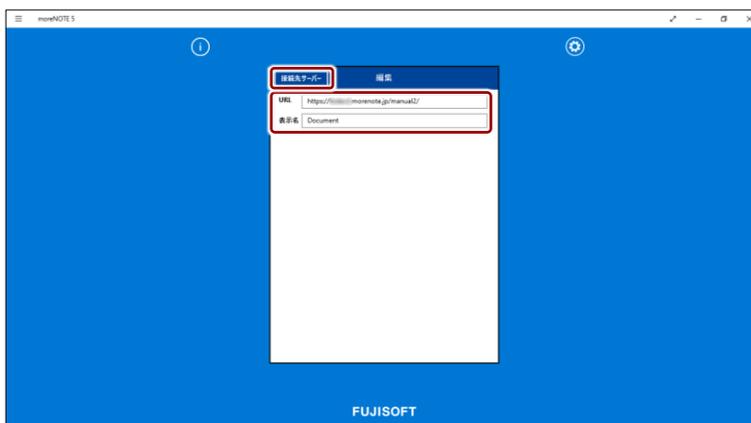
4. 接続先サーバーの情報は、以下の手順で変更できます。

- 1 情報を変更したい接続先サーバーをタップします。



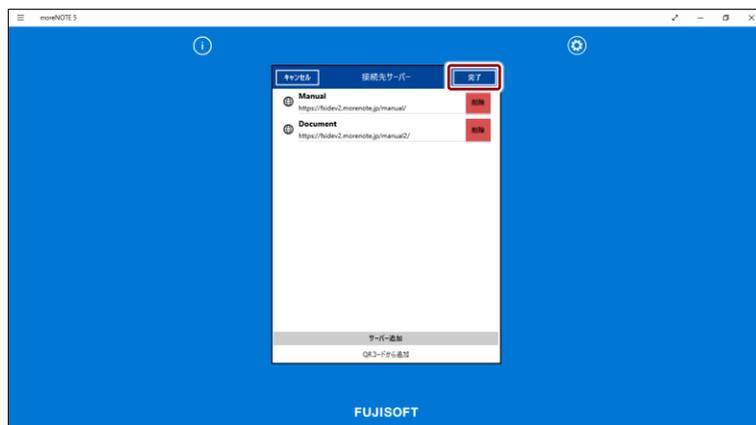
接続先サーバーの「編集」画面が表示されます。

- 2 情報を変更して、[接続先サーバー] をタップします。



接続先サーバーの情報が変更され、「接続先サーバー」画面に戻ります。

5. [完了] ボタンをタップします。

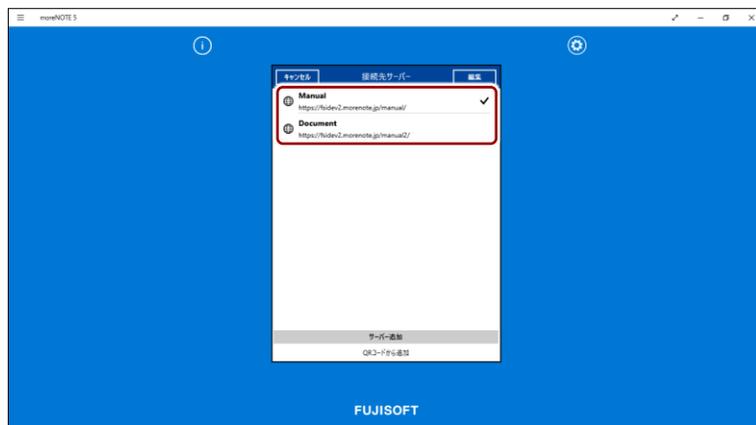


接続先サーバーの一覧が表示されます。

6. 接続先に設定したいサーバーをタップします。

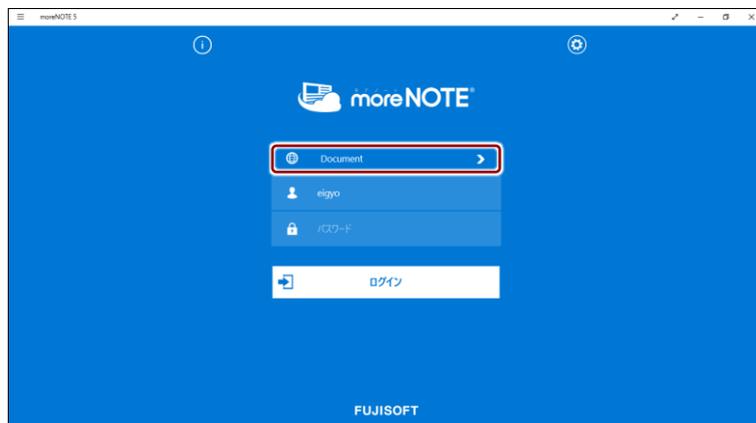


接続先のサーバーを変更しない場合は、[キャンセル] ボタンでログイン画面に戻ることができます。



ログイン画面に戻ります。

選択した接続先サーバーの表示名が表示されます。



7-4 自動ログインする

アプリの設定で自動ログインを有効にし、一度ログイン画面でユーザー名とパスワードを入力してログインすると、アプリに「自動ログイン情報」が保存されます。

これによって、moreNOTE 管理者によって設定された有効時間内であれば、ログイン画面を介さずに自動的にログインすることができるようになります。



以下にあてはまる場合は、ログイン画面からもう一度ログインし直す必要があります。

- 保存された自動ログイン情報でログインに失敗したとき
- アプリの設定で、自動ログイン設定が無効に設定されたとき
- アプリの設定で、自動ログイン情報が削除されたとき
- ユーザーがパスワードを変更したとき

■ 自動ログインの設定

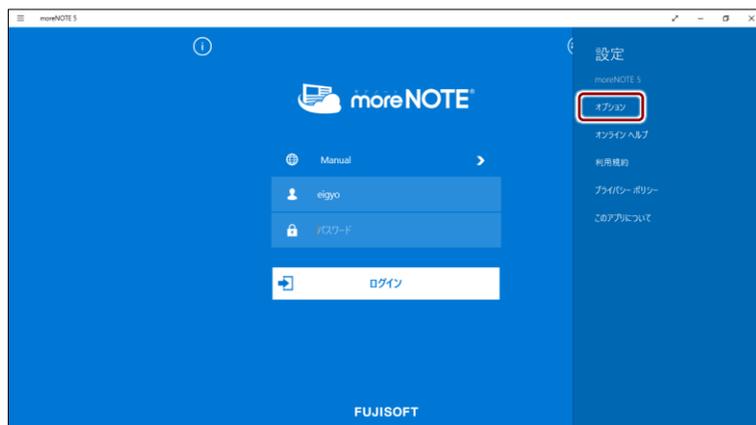
自動ログインを有効にする手順について説明します。

1. 「ログイン」画面で「設定」チャームを表示し、[オプション] をタップします。



ログインしている場合は、ログアウトして「ログイン」画面を表示してください。

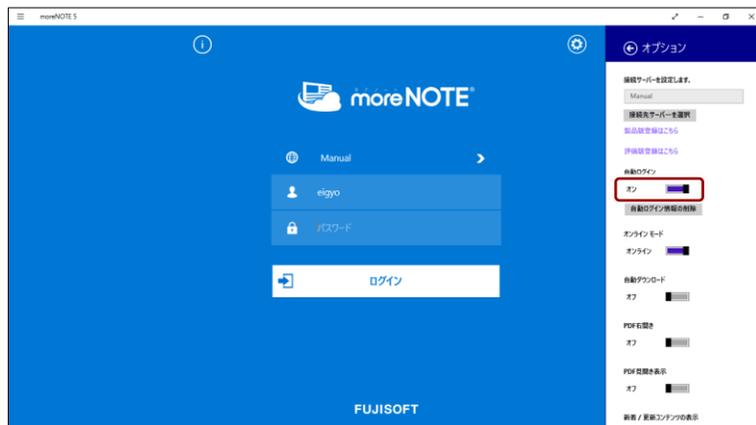
- ▶ ログアウトの手順については、『[3-4 moreNOTE からログアウトする](#)』を参照してください。



「オプション」画面が表示されます。

2. 「自動ログイン」を右にスライドします。

自動ログイン設定が有効になります。



3. 「オプション」画面以外の部分、または戻るボタンをタップして「オプション」画面を閉じます。
4. ログイン画面で、ユーザー名とパスワードを入力してログインします。

■ 自動ログイン情報の削除

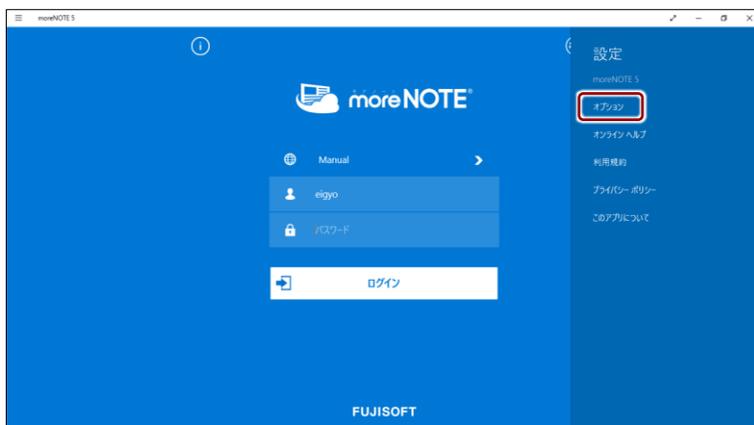
moreNOTE アプリに保存されている自動ログイン情報は、手で削除することができます。

1. 「ログイン」画面で「設定」チャームを表示し、[オプション] をタップします。



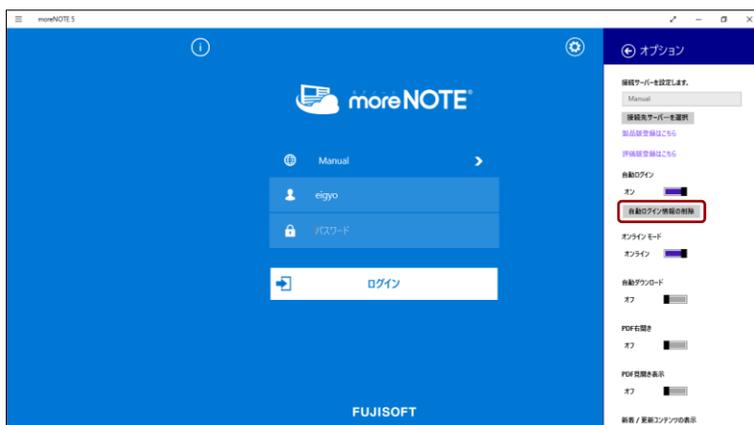
ログインしている場合は、ログアウトして「ログイン」画面を表示してください。

- ▶ ログアウトの手順については、『[3-4 moreNOTE からログアウトする](#)』を参照してください。



「オプション」画面が表示されます。

2. [自動ログイン情報の削除] をタップします。



確認のメッセージが表示されます。

3. [削除] をタップします。



自動ログイン情報が削除されます。

7-5 端末認証する

端末認証は、ユーザーが moreNOTE アプリを利用するための端末を認証して、より安全に使うための機能です。

moreNOTE マネージャーで端末認証が有効に設定されている場合、認証の手続きが必要です。

ユーザーは、初回ログイン後に moreNOTE 管理者への接続申請を送信し、承認されるのを待ちます。接続が承認されると、アプリが利用できるようになります。



端末認証が有効かどうかは、moreNOTE 管理者に確認してください。

1. ユーザー名とパスワードを入力して、[ログイン] をタップします。
 - ▶ 接続するサーバーの設定については、『[2-2 初期設定をする](#)』を参照してください。
 - ▶ moreNOTE へのログイン方法については、『[3-1 moreNOTE にログインする](#)』を参照してください。

接続申請を送信するかどうかを確認する「ログインエラー」メッセージが表示されます。

2. [はい] をタップします。



moreNOTE 管理者に接続申請が送信され、次のメッセージが表示されます。

3. [閉じる] をタップします。



接続申請が承認されるのを待って、再度ログインしてください。



接続申請が未承認の場合、ログイン時に次のメッセージが表示され、アプリを利用することはできません。

moreNOTE 管理者に連絡するか、申請が承認されるまでお待ちください。



端末認証が取り消されると、アプリ内のキャッシュがすべて削除されます。

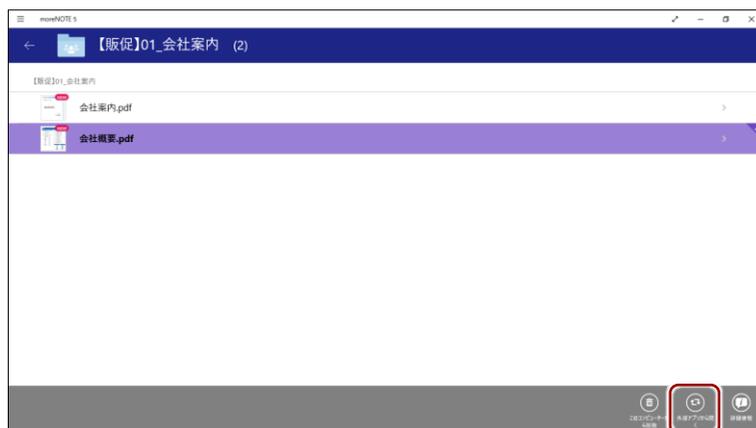
7-6 外部アプリと連携する

外部アプリとの連携が許可されているコンテンツは、端末にインストールされているほかのアプリで表示／連携することができます。

■ 外部アプリでコンテンツを表示

ここでは、コンテンツを外部アプリで表示する手順について説明します。

1. コンテンツ一覧で、外部アプリで表示したいコンテンツを選択し、アプリバーの [外部アプリから開く] ボタンをタップします。



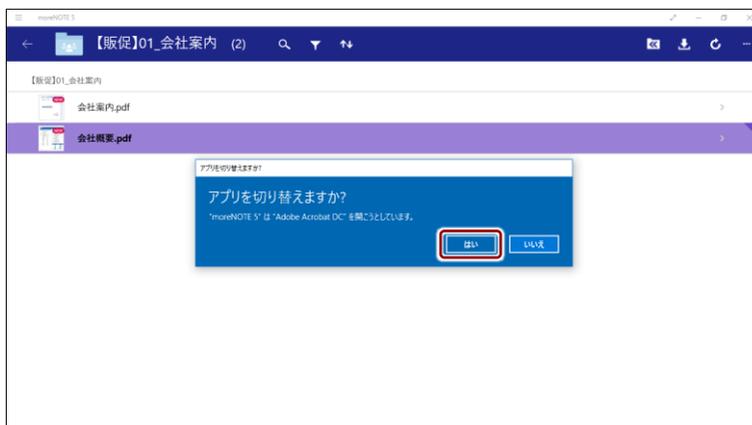
「アプリを切り替えますか?」というメッセージが表示されます。

- コンテンツが端末上に保存されていない場合、[外部アプリから開く] は表示されません。
- 暗号化されているコンテンツは連携できません。

コンテンツの詳細画面で [外部アプリから開く] をタップし、外部アプリで開くこともできます。



2. [はい] をタップします。



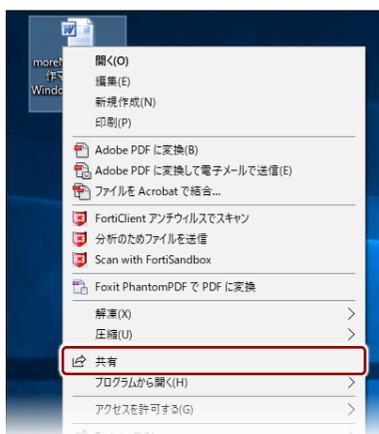
外部アプリにコンテンツが表示されます。

■ 外部アプリからのコンテンツアップロード

ここでは、Windows 10 で、外部アプリのコンテンツを、moreNOTE サーバーにアップロードする手順について説明します。

 アップロードできるファイルでも、moreNOTE アプリがサポートしていない形式の場合、閲覧することができません。

1. アップロードしたいファイルを長押しし、表示されたメニューの[共有]をタップします。



「共有」画面が表示されます。

 Windows 8.1 の場合は、「共有」チャームを表示し、[moreNOTE 5] をタップすると、「コンテンツアップロード」画面を表示することができます。



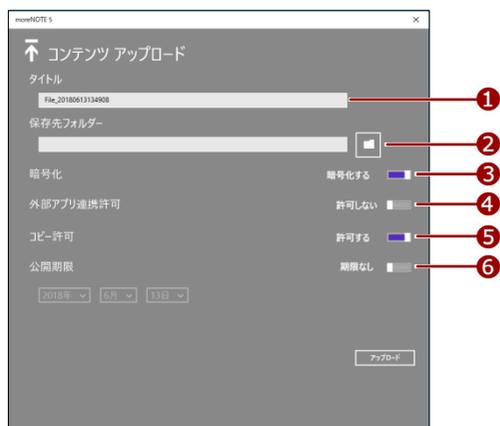
2. [moreNOTE 5] をタップします。



moreNOTE アプリの「コンテンツアップロード」画面が表示されます。

moreNOTE アプリにログインしていない場合は、ログイン画面が表示されますので、moreNOTE にログインしてください。

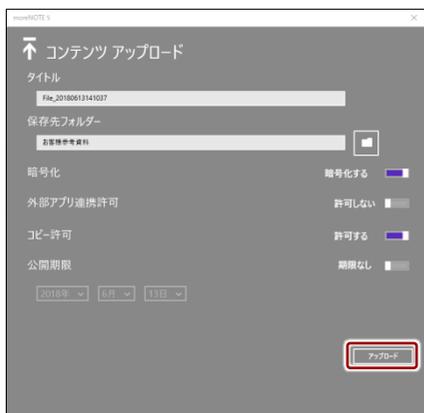
3. コンテンツアップロードの設定をします。



No.	名称	概要
①	タイトル	アップロードするコンテンツのファイル名が設定されています。ファイル名を変更したい場合は、タップして入力してください。

No.	名称	概要
②	保存先フォルダー	<p>ファイルをアップロードするフォルダーを設定します。</p> <p>保存先フォルダーの選択ボタン  をタップすると、アップロード可能なフォルダーが表示されます。アップロード先のフォルダーをタップして表示される画面で、[このフォルダーを選択] ボタンを選択します。</p> <p>設定例：</p>  <p>フォルダー作成ボタン  をタップすると、「フォルダー作成」画面が表示され、新しいフォルダーを作成することができます。</p> 
③	暗号化	コンテンツを暗号化してアップロードするかどうかを設定します。
④	外部アプリ連携許可	外部アプリとの連携を許可するかどうかを設定します。連携が許可されているコンテンツは、端末にインストールされているほかのアプリで表示することができます。
⑤	コピー許可	アップロードするコンテンツの保存を許可するかどうかを設定します。
⑥	公開期限	<p>アップロードするコンテンツをいつまで公開するかを設定します。</p> <p>「公開期限」のトグルを右にスライドすると、公開期限を設定できるようになります。</p> <p>「公開期限」のトグルを左にスライドすると、[期限なし] が設定され、公開期限は無制限に設定されます。</p>

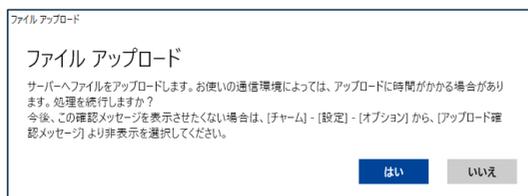
4. [アップロード] ボタンをタップします。



「ファイルをアップロードしています」というメッセージが表示されま
す。

アップロードが終了すると、moreNOTE の「コンテンツアップロード」
画面が閉じます。

 moreNOTE アプリの「オプション」画面で、「アップロード確認
メッセージ」が [表示] に設定されている場合、ファイルサイズ
の大きいコンテンツをアップロードしようとするすると確認メッ
セージが表示されます。



➤ 詳細については『[7-1 アプリの設定をする](#)』を参照してく
ださい。

8章

FAQ

この章では、moreNOTE アプリの操作に関して、寄せられることの多い質問とその回答をカテゴリにわけて、Q&A 形式で説明しています。

■ ログイン

Q1 ログインできません。

A1 以下の項目を確認してください。

- ユーザー名とパスワードが正しいかどうか。
- moreNOTE 管理者によってパスワードが変更されていないかどうか。
- 設定画面の接続サーバーの設定で、moreNOTE アプリ設定用 URL が正しく入力されているかどうか。
- オフラインモードのままで7日以上経過してからオフライン状態でログインしていないかどうか。



- オフラインモードで7日以上経過している場合は、オンラインモードでログインしてください。
- 一度もログインしていない端末からログインする場合は、初回のみオンラインでログインしてください。

■ コンテンツ一覧

Q2 コンテンツが見えません。

A2 以下の操作をためしてください。

- コンテンツが最新の状態かどうかを、ホーム画面やコンテンツ一覧画面の更新ボタンをタップして、確認してください。
- ログイン中はユーザー情報が即時更新されません。いったんログアウトしてから再ログインし、コンテンツを確認してください。
- 端末の時計が正しく設定されているかどうか確認してください。

これらの操作でも解決しない場合は、コンテンツをアップロードしたユーザーに問い合わせてください。公開期限切れ、あるいはアプリ閲覧グループが変更されている可能性があります。

Q3 保存済みのコンテンツが未保存の状態になっています。

A3 以下の原因が考えられます。

- ログインに5回連続して失敗している。
- オフラインモードのままで7日以上経過してからオフライン状態でログインしている。

この場合、コンテンツを再度ダウンロードする必要があります。

■ PDFの閲覧

Q4 ペンツールの終了方法がわかりません。

A4 コンテンツのメニューで再度 [ペン] ボタンをタップすると、ペンツールが終了します。

■ ペアリング

Q5 シングルペアリングの終了方法がわかりません。

A5 ペアリングボタンをタップし、表示された「ペアリング開催」または「ペアリング参加」画面で [終了] を選択してください。

Q6 ペアリングできません。

A6 無線や端末の状況によって、ネットワークにつながりにくい場合があります。一度ペアリングを終了してから、再度ペアリングを開始してください。

また、以下の項目を確認してください。

- 発表者がコンテンツを開いているかどうか。
- ペアリングの準備が完了しているかどうか。
 - ▶ 詳細については、『[6-2 画面を共有する \(シングルペアリング\)](#)』の『[ペアリングのネットワーク設定](#)』を参照してください。
- シングルペアリングの場合は、参加者が正しいアクセスコードを入力しているかどうか。
- 参加者が誤って [参加] ではなく [発表] を選択していないかどうか。

Q7 ペアリングの再接続方法を教えてください。

A7 シングルペアリングとマルチペアリングの両方で、ペアリング発表者がペアリング中であれば、参加者はいつでも再参加することができます。発表者がペアリングをしていない状態から再接続するには、発表者と参加者の双方が、最初からペアリングを設定して開始する必要があります。

- ▶ シングルペアリングの設定手順については、設定手順については、役割に応じて『[ペアリング発表者の操作](#)』または『[ペアリング参加者の操作](#)』を参照してください。
- ▶ マルチペアリングの設定手順については、設定手順については、役割に応じて『[ペアリング発表者の操作](#)』または『[ペアリング参加者の操作](#)』を参照してください。

Q8 ペアリング中、コンテンツの表示が遅くなります。

A8 ネットワークの回線速度によっては、コンテンツの表示が遅くなる場合があります。

また、コンテンツのファイルサイズが大きい場合、表示が遅くなります。

■ 端末認証

Q9 一度端末認証した端末で、再度端末認証が必要になるのはどうしてでしょうか。

A9 以下の場合に、再度端末認証が必要になる場合があります。

- moreNOTE アプリを一度アンインストールし、再度インストールをした場合
- Windows にログオンするユーザーアカウントを変更した場合

これらの場合には、再度端末認証を行ってください。端末認証すれば、セキュリティの問題はありません。

▶ 端末認証する手順については、『[7-5 端末認証する](#)』を参照してください。

付録

付録A アプリのセキュリティ仕様

moreNOTE のセキュリティ仕様は以下のとおりです。

カテゴリ	仕様	詳細
暗号化	通信経路の暗号化方式	SSL 通信
	ファイルの暗号化方式	AES128bit
ログイン制限	セッションタイムアウト	30 分間操作がない場合、再ログインを要求されます。
	ログイン失敗上限数	連続して 5 回ログインに失敗すると、アプリ内のキャッシュ ^{※1} がすべて削除されます。正しいユーザー名とパスワードを入力すると、ログインすることができます。
	オフラインログイン有効期限	オフラインモードになって 7 日以上経過してからオフラインモードでログインすると、アプリ内のキャッシュ ^{※1} がすべて削除されます。 なお、オフラインモードで 7 日以上経過していても、オンラインモードでログインした場合には、アプリ内のキャッシュが削除されることはありません。
アプリ内データ削除	アプリから手動でデータをすべて削除した場合	アプリ内のキャッシュ ^{※1} がすべて削除されます。
	ログインに連続して 5 回失敗した場合	
	アプリを端末から削除した場合	
	端末の認証が取り消された場合	
	オフラインログイン有効期限に達した場合	

※1 アプリ内のキャッシュには、ダウンロード済みコンテンツ、編集中の手書きメモ付きコンテンツ、アップロードする前のテキストメモが含まれます。また、オフラインモードでのログインもできなくなります。

moreNOTE アプリ操作マニュアル (Windows ストア編)

moreNOTE Ver. 5.3.3 対応

[開発元]
富士ソフト株式会社
moreNOTE 事業部
TEL : 050-3000-2710
E-mail : morenote@fsi.co.jp

[サポート窓口]
TEL : 0120-937-467
E-mail : support@morenote.jp

2019 年 1 月 初版